

旧津市立豊津幼稚園解体工事

図 面 目 次

A-01	解体特記仕様書 1	A-18	展開図 4	A-35	軸組図 4
A-02	解体特記仕様書 2	A-19	展開図 5	A-36	軸組図 5
A-03	配置図・附近見取り図	A-20	建具符号図・建具表 1	A-37	外構図
A-04	仕上表	A-21	建具表 2 (参考図)	A-38	解体遊具詳細図
A-05	1階平面図	A-22	建具表 3 (参考図)	A-39	仮設計画図
A-06	2階平面図	A-23	階段詳細図	A-40	仮設計画図 (石碑)
A-07	屋根伏図	A-24	雑詳細図 1	A-41	造成計画図
A-08	立面図 1	A-25	雑詳細図 2		
A-09	立面図 2	A-26	基礎詳細図・地中梁リスト	E-01	電気設備撤去 1階平面図
A-10	断面図	A-27	梁リスト (参考図)	E-02	電気設備撤去 2階平面図
A-11	1階天井伏図	A-28	柱リスト・壁リスト・スラブリスト	E-03	電気設備撤去 屋根伏図
A-12	2階天井伏図	A-29	基礎伏図		
A-13	断面詳細図 1	A-30	2階梁伏図	M-01	機械設備撤去 給排水衛生配置図
A-14	断面詳細図 2	A-31	R階梁伏図	M-02	機械設備撤去 給排水衛生 1階平面図
A-15	展開図 1	A-32	軸組図 1	M-03	機械設備撤去 給排水衛生 2階平面図
A-16	展開図 2	A-33	軸組図 2	M-04	機械設備撤去 空調換気 1階平面図
A-17	展開図 3	A-34	軸組図 3	M-05	機械設備撤去 空調換気 2階平面図

陽設計

解体工事特記仕様書

- I. 工事名 旧津市立豊津幼稚園解体工事
- II. 工事概要
- 1 工事場所 津市 河芸町一色 地内
- 2 工事内容 棟名称 旧津市立豊津幼稚園
構造 鉄筋コンクリート造2階建
建築面積 441㎡
延べ面積 752㎡
工事項目 解体工事一式（設備撤去含む）
- III. 解体工事仕様
- 1 共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、平成31年版）による。
- 2 特記仕様
- 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
 - 特記事項は、○の付いたものを適用する。
 - 項目欄に記載の（ ）内表示番号は解共仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																		
①	① 適用基準	本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 <input checked="" type="radio"/> 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（平成31年版） <input checked="" type="radio"/> 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（平成31年版） <input checked="" type="radio"/> 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」（最新版） <input checked="" type="radio"/> 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図」（平成28年版） <input checked="" type="radio"/> 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 <input checked="" type="radio"/> その他関係法令																		
	② 発生材の処理等 (1.3.10) (4.4.1) (5.4.1)	<input checked="" type="radio"/> 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事等であって、その規模が、建設リサイクル法施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築設備・内装材等</td> <td><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</td> <td>・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根ふき材</td> <td><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</td> <td>・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>外装材・上部構造部分</td> <td><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</td> <td>・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</td> <td>・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他（ ）</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> 引き渡しを要するもの ・ 無 ・ 金属類 ・ PCB含有物 <input checked="" type="radio"/> (遊戯室 空調機) 特別管理産業廃棄物 <input checked="" type="radio"/> 有(アスベスト含有建材) 処理方法（ ） 木材の縮減 ・ 実施する (最も近い再資源化施設までの距離が50kmを超える場合に限り) 再資源化し現場で利用する建設廃棄物 ・ () 再資源化を図るもの <input checked="" type="radio"/> コンクリート塊 <input checked="" type="radio"/> アスファルトコンクリート塊 <input checked="" type="radio"/> 建設発生木材 <input checked="" type="radio"/> 金属類 ・ 資源有効利用促進法に基づく指定再資源化製品 ・ 資源有効利用促進法に基づく指定再利用促進製品 ・ 廃棄物処理法に基づく水銀使用製品産業廃棄物 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管及び継手 ・ ガラス	工程	作業の有無	分別解体等の方法	建築設備・内装材等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用	屋根ふき材	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用	外装材・上部構造部分	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用	その他（ ）	・ 有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
工程	作業の有無	分別解体等の方法																		
建築設備・内装材等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用																		
屋根ふき材	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用																		
外装材・上部構造部分	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用																		
基礎・基礎ぐい	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・手作業 <input checked="" type="radio"/> 手作業、機械作業の併用																		
その他（ ）	・ 有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																		

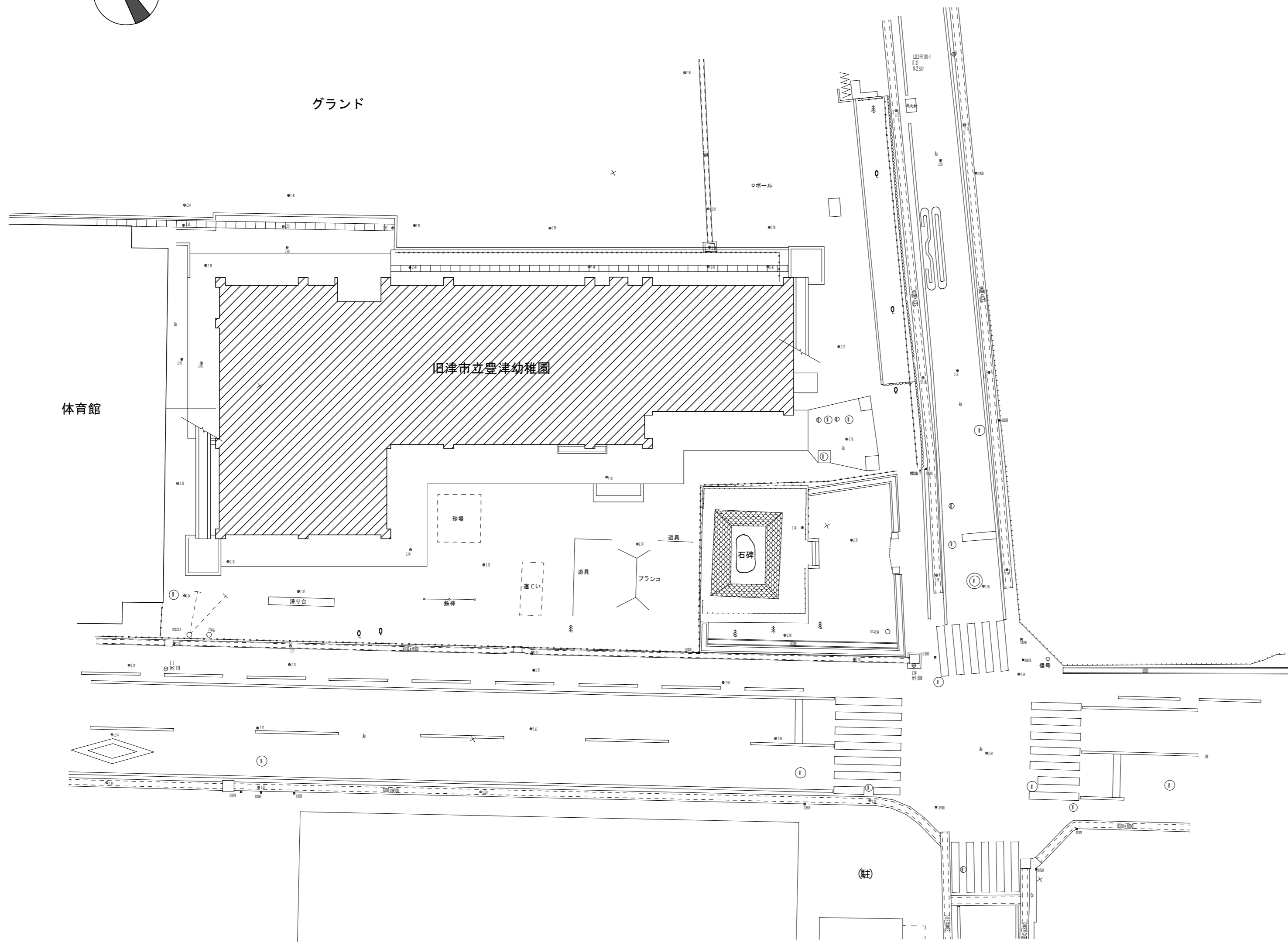
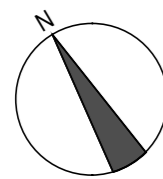
	③ 建設副産物情報の利用	引渡しを要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。 受注者は、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。
	④ 三重県 産業廃棄物税	本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して、支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。
	⑤ 工事実績情報の登録 (1.1.4)	<input checked="" type="radio"/> 適用する（請負金額が500万円以上の場合） 受注時、変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督員に提出すること。
	6 電気保安技術者 (1.3.3)	・ 配置する
	7 技能士 (1.5.2)	職種別に可能なものについては積極的に活用すること
	⑧ 疑義	設計図書に明記のない場合、または、疑義が生じた場合は、監督員と協議し、その指示を受けてから施工すること。
	⑨ 施工条件 (1.3.5)	<input checked="" type="radio"/> 監督員と協議し決定する。 施工可能日 ・ 指定なし ・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時 ～ 時 部位別の施工順序 ・ 指定なし ・ () 工事車両の駐車場 ・ 指定なし <input checked="" type="radio"/> 図示（図面番号：A-37） 資機材置場 ・ 指定なし <input checked="" type="radio"/> 図示（図面番号：A-37）
	⑩ 官公庁手続	工事に必要な手続きは受注者が速やかに処理し、この手続きに関する諸費用は受注者負担とする。
	⑪ 騒音・振動の防止	重機は「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」に基づき指定された建設機械の使用に努めること。
	⑫ 危険災害の防止	1) 工事期間中、現場内入場者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬよう注意すること。万一、紛争が生じた場合は、受注者が誠意をもって解決すること。 なお、近隣等との折衝は、あらかじめその概要を監督員に報告し、その経過については記録し、遅滞なく監督員に報告する。 2) 重機搬出時、発生材搬出時、仮設材搬出時には、交通整理のための誘導員を配置すること。
	⑬ 工事進入路	重機搬出、産業廃棄物搬出経路については事前に施工計画書を提出し、監督員の承認を得ること。また、工事現場から搬出する土砂により工事用進入路を汚した場合は、速やかに清掃を行うこと。
	⑭ 工事写真	1) 着工前 : 解体建物・敷地周辺・付近道路・工作物の撮影を行うこと。 2) 工事中 : 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版））に従い撮影するほか、監督員との協議による。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。
	⑮ 完成写真	デジタルカメラで撮影し、全て1版相当サイズで印刷する。 (A4版用紙に1ページあたり3枚) 1部 写真は着工前・施工中・完成を同一場所から黒板なしで撮影すること。
	⑯ 事故の発生時	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により、工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

	⑰ 提出書類	施工計画書、仮設計画書、工事写真、その他市監督員の指示するものとする。
	⑱ 産業廃棄物	施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他監督員の指示するものを添付すること。
	⑲ 不正軽油の使用の禁止	1) 一般事項 市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は、下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。
	⑳ 地下残存物の確認	中間検査又は完成検査において、地下残存物の確認を受けること。 確認時期は、監督員と協議し決定する。
	㉑ その他	<ul style="list-style-type: none"> 作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承認を得ること。 作業着手までの調査は、事前に施設管理者及び、市監督員と協議するものとする。 敷地内、周辺での作業・通行等は周辺住民の安全確保に十分配慮すること。 安全対策のため、作業終了時及び休工時は出入口を施錠すること。 作業着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員の立合いのもと写真等に記録しておくこと。 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原形復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。 設計書に明記がなくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるもの、並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 緊急且つ必要な場合において、市監督員以外（施設管理者等）が直接受注者に指示することがある。その場合は当該指示に従うこと。 廃材、残土等の搬出にあたっては、周辺道路を汚さないこととし、当然のことながら無理な積込みは行わないこと。 工事車両等の出庫時は、タイヤ清掃等を行うなど、工事敷地からの土砂の流出抑制に心掛けること。 喫煙は限られた場所のみとし、現場内は禁煙とする。 建物付属物については特記なき限り記載の有無に関わらず全て撤去処分とする。 特記無き植栽は、全て伐採・伐根とし、業者処分とする。 備品・生活用品等については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。 埋設配管については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。 本工事の仕上げ材には、アスベスト含有の材料があり撤去及び処分の際は、環境省からの「非飛散性アスベスト廃棄物の取り扱いに関する技術指針」に基づいて行うものとする。 建設機械及び重機を設置・使用する際は、予め地盤や地耐力の確認を行うこと。支持地盤が不安定なことが確認された場合は鉄板敷きなどの必要な措置を行い安全に配慮して作業を行うこと。 足場は、倒壊がないように堅固に組み立てること。 台風等により強風が考えられる場合は、足場のシート撤去や部分補強をあらかじめ行うこと。 本工事の敷地内に騒音振動測定器（データ収録可能）を1箇所設置すること。 なお、本工事施工中は常時設置とし位置については、市監督員と協議の上、決定すること。※レックス EB-1（NL-1、VM-53A、SB-01共）同等 原則建物上屋解体本格着手は隣接する小学校の夏休み開始日（7月21日～）以降とし建物上屋解体及び建物基礎解体（杭撤去除く）は二学期開始日の前日（～8月31日）までに行うこと。 解体ガラ搬出は原則南側からとする。なお横断する歩道は隣接する小学校児童の通学路のため、登校の時間帯（7時40分頃～8時00分頃）の出入りは極力避けるなど安全確保に努めること。また、工事施工日は常時交通誘導員を設置すること。 グラウンド側の成型鋼板設置に関しては小学校の運動会（5月28日予定）以降とし、それ以前に現場事務所設置、グラウンド側の足場設置等を行う際はコーンバー等で区画し、小学校の施設運営の支障とならない様務めること。 遊戯室の空調機は津市立片田小学校の屋外倉庫まで運搬すること。 (図面番号：M-04参照)

章	項目	特記事項																																																								
② 仮設工事	① 仮設トイレ	構内既存の施設 ・ 利用できる <input type="radio"/> 利用できない <input type="radio"/>																																																								
	② 仮囲い	位置 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-39) ・ その他 () 仕様 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-39) <input type="radio"/> 成形鋼板H=3000 <input type="radio"/> 成形鋼板H=2000 ・ その他 ()																																																								
	3 監督員事務所 (2.3.1)	・ 設置する。 監督員事務所の規模 (単位: m ²) <table border="1"> <tr> <th>適用</th> <th>10程度</th> <th>20程度</th> <th>35程度</th> <th>65程度</th> <th>100程度</th> </tr> <tr> <td>規模</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 監督職員事務所の仕上げ <table border="1"> <tr> <th>部位等</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> <tr> <td>床</td> <td>合板張り又はビニール床シート張り</td> </tr> <tr> <td>内壁・天井</td> <td>合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td> </tr> </table> 備品等の設置 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>机・いす</th> <th>書棚</th> <th>黒板・白板</th> <th>掛時計</th> <th>温度計</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>長靴</th> <th>雨合羽</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> <th>衣類ロッカー</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>消火器</th> <th>掃除具</th> <th>受注者加入電話・FAX</th> <th>インターネット</th> <th>冷暖房機器</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> </table>	適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度	規模						部位等	仕 上 げ	床	合板張り又はビニール床シート張り	内壁・天井	合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り	屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数量	個	個	台	台	台
	適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																																				
	規模																																																									
	部位等	仕 上 げ																																																								
	床	合板張り又はビニール床シート張り																																																								
	内壁・天井	合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り																																																								
	屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り																																																								
	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																																				
	数量	組	台	個	個	個																																																				
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																																					
数量	足	着	個	個	台																																																					
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																					
数量	個	個	台	台	台																																																					
④ 工事用水	構内既存の施設 ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) <input type="radio"/> 利用できない <input type="radio"/> 取出位置 ・ 図示 (図面番号:)																																																									
⑤ 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) <input type="radio"/> 利用できない <input type="radio"/> 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から、工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。																																																									
⑥ 騒音・粉じん等の対策 (2.2.1)	<input type="radio"/> 設ける ・ 防音パネル <input type="radio"/> 防音シート ・ 養生シート 適用範囲、高さ等 図示 (図面番号:) <input type="radio"/> 設けない																																																									
⑦ 仮設鉄板敷	<input type="radio"/> 工事用進入路の養生として、鉄板 (t=22) を敷き、養生を行うこと。 ・ 砂充填 ()																																																									
⑧ 山留めの撤去 (2.4.3)	鋼矢板等の抜き後の処理 位置 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-37)																																																									
⑨ 散水養生	解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。																																																									
⑩ 足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン (厚生労働省平成21年4月)」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。																																																									
⑪ 損傷を与えた場合の対応	解体工事により解体建築物以外の建築物や舗装、樹等に損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに、受注者の責任において原状復旧を行うこと。																																																									
③ 解体施工	① 浄化槽、排水槽等 (3.2.1)	汚水、汚物の回収、洗浄、消毒等 ・ 行う <input type="radio"/> 行わない <input type="radio"/>																																																								
	2 オイルタンク、サービスタンク配管内等(3.2.1)	廃油の回収、洗浄等 ・ 行う <input type="radio"/> 行わない <input type="radio"/>																																																								
	③ 杭の撤去(3.9.2)	杭の撤去 <input type="radio"/> 行う <input type="radio"/> 行わない <input type="radio"/>																																																								

建設廃棄物の処理	④ 樹木等 (3.11.1)	解体方法 <input type="radio"/> 引抜き工法 (・ 振動 <input type="radio"/> ケーシング ・ ()) ・ 破砕 ・ 図示 (図面番号:) 引き抜いた杭の処理 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-29) 樹木の伐採抜根及び移植 <input type="radio"/> 行う 図示 (図面番号: A-37) ・ 行わない										
	⑤ 地下埋設物及び埋設配管 (3.12.1)	地下埋設物及び埋設配管の解体 <input type="radio"/> 行う ・ 行わない										
	⑥ 解体撤去後の整地 (3.13.1)	・ 砕石 (C-40) にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 ・ 再生クラッシュラン (RC-40) にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 ・ 山砂にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-41)										
特別管理産業廃棄物の処理	④ 1 産業廃棄物広域認定制度(4.4.2)	特例による広域的処理 ・ 図示 (図面番号:)										
	2 最終処分 (4.4.3)	最終処分する廃棄物 () 最終処分場 ()										
	③ 処理に注意を要する建設廃棄物 (4.5.1)	<table border="1"> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>処理方法</th> </tr> <tr> <td>・ CCA 処理木材</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> (1) アスベスト含有石膏ボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ (2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ (1)(2) 以外の石膏ボード</td> <td>・ 埋立処分 ・ 再資源化</td> </tr> </table>	建設廃棄物の種類	処理方法	・ CCA 処理木材		<input checked="" type="radio"/> (1) アスベスト含有石膏ボード		・ (2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード		・ (1)(2) 以外の石膏ボード	・ 埋立処分 ・ 再資源化
	建設廃棄物の種類	処理方法										
	・ CCA 処理木材											
<input checked="" type="radio"/> (1) アスベスト含有石膏ボード												
・ (2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード												
・ (1)(2) 以外の石膏ボード	・ 埋立処分 ・ 再資源化											
④ 水銀使用製品産業廃棄物	<input type="radio"/> 蛍光灯ランプ <input type="radio"/> HID ランプ ・ () 「水銀廃棄物ガイドライン」(平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部) に基づき適切に処理すること。											
5 水銀含有ばいじん等	・ 燃え殻 ・ 鉱さい ・ ばいじん ・ 汚泥 ・ 廃酸 ・ 廃アルカリ 「水銀廃棄物ガイドライン」(平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部) に基づき適切に処理すること。											
特別管理産業廃棄物の処理	1 施工計画調査 (5.1.2)	・ 特別管理産業廃棄物の分析調査 調査範囲 図示 (図面番号:)										
	2 PCBを含む機器類 (5.4.1)	・ 微量 PCB、PCB 含有シーリング材の分析調査 調査範囲 図示 (図面番号:)										
	3 廃油、廃酸、廃アルカリの処理の有無 (5.4.1)	・ 廃油 適用箇所 図示 (図面番号:) ・ 廃酸 適用箇所 図示 (図面番号:) ・ 廃アルカリ 適用箇所 図示 (図面番号:)										
	4 ダイオキシン類 (5.4.1)	・ サンプリング調査 調査範囲 図示 (図面番号:) 解体方法及び処分方法 ・ () ・ 図示 (図面番号:)										
	5 水銀を含む特別管理産業廃棄物	・ 鉱さい ・ ばいじん ・ 汚泥 ・ 廃酸 ・ 廃アルカリ 「水銀廃棄物ガイドライン」(平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部) に基づき適切に処理すること。										
	6 廃水銀等	・ 廃水銀 (特定施設において生じたもの) ・ 廃水銀化合物 ・ 廃水銀 (水銀使用製品が産業廃棄物となったもの等から回収したもの) 「水銀廃棄物ガイドライン」(平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部) に基づき適切に処理すること。										
石綿含有建材の	① 施工調査 (6.1.3)	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。 調査範囲 (<input type="radio"/> 設計図書すべて <input type="radio"/> 図示 ()) 貸与資料 (<input type="radio"/> 石綿有無の調査報告書 ()) ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクリライト、アモライト、アンソライト、クリソライト、クロソライト、トモライト										

除去及び処理	② 石綿粉じん濃度測定 (6.1.4)	<table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析 ・ JIS A 1481-1 ・ JIS A 1481-2</th> <th>定量分析 ・ JIS A 1481-3 ・ JIS A 1481-4</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> </table> 採取箇所 ・ 図示 (図面番号) サンプル数 1箇所あたり3サンプル 測定箇所 ・ 下表 <input type="radio"/> 図示 (図面番号 A-05、A-08) <table border="1"> <tr> <th>通用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数</th> </tr> <tr> <td>・ 測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 2</td> <td></td> <td></td> <td>処理作業室外 (敷地境界)</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 3</td> <td>処理作業室内</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 4</td> <td>処理作業中</td> <td></td> <td>責任・除じん装置の排出口吹出し口</td> <td>出口吹出し風速1m/s以下の位置 計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 5</td> <td></td> <td></td> <td>処理作業室外 (敷地境界)</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 6</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td></td> <td>処理作業室外 (敷地境界)</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 7</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 8</td> <td>処理作業後 (1週間以降)</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近 処理作業室外 (敷地境界)</td> <td>計 点</td> </tr> </table> 測定方法 <table border="1"> <tr> <th></th> <th>測定 3</th> <th>測定 1,7,8</th> <th>測定 2,5,6</th> </tr> <tr> <td>メンブレンフィルタ直径(mm)</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量(L/min)</td> <td>・ 1 ・ ()</td> <td>・ 5 ・ ()</td> <td>・ 10 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間(min)</td> <td>・ 5 ・ ()</td> <td>・ 120 ・ ()</td> <td>・ 240 ・ ()</td> </tr> </table>	材 料 名	定性分析 ・ JIS A 1481-1 ・ JIS A 1481-2	定量分析 ・ JIS A 1481-3 ・ JIS A 1481-4		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()	通用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数	・ 測定 1	処理作業前		処理作業室内	計 点	・ 測定 2			処理作業室外 (敷地境界)	計 点	・ 測定 3	処理作業室内		処理作業室内	計 点	・ 測定 4	処理作業中		責任・除じん装置の排出口吹出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計 点	・ 測定 5			処理作業室外 (敷地境界)	計 点	・ 測定 6	処理作業後 (シート養生中)		処理作業室外 (敷地境界)	計 点	・ 測定 7	処理作業後 (シート撤去後)		処理作業室内	計 点	・ 測定 8	処理作業後 (1週間以降)		調査対象室外部の付近 処理作業室外 (敷地境界)	計 点		測定 3	測定 1,7,8	測定 2,5,6	メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47	試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()	試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()
		材 料 名	定性分析 ・ JIS A 1481-1 ・ JIS A 1481-2	定量分析 ・ JIS A 1481-3 ・ JIS A 1481-4																																																																										
			・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																										
			・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																										
			・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																										
			・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																										
通用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数																																																																										
・ 測定 1	処理作業前		処理作業室内	計 点																																																																										
・ 測定 2			処理作業室外 (敷地境界)	計 点																																																																										
・ 測定 3	処理作業室内		処理作業室内	計 点																																																																										
・ 測定 4	処理作業中		責任・除じん装置の排出口吹出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計 点																																																																										
・ 測定 5			処理作業室外 (敷地境界)	計 点																																																																										
・ 測定 6	処理作業後 (シート養生中)		処理作業室外 (敷地境界)	計 点																																																																										
・ 測定 7	処理作業後 (シート撤去後)		処理作業室内	計 点																																																																										
・ 測定 8	処理作業後 (1週間以降)		調査対象室外部の付近 処理作業室外 (敷地境界)	計 点																																																																										
	測定 3	測定 1,7,8	測定 2,5,6																																																																											
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47																																																																											
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()																																																																											
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()																																																																											
3 石綿含有吹付け材の除去・処分 (6.3.2)	除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) 除去工法 ・ 共通仕様書 [6.3.2] ・ 図示 (図面番号:) 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ・ 固形化 ・ 湿潤化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化処理)																																																																													
④ 石綿含有保温材等 (6.4.4)	除去対象範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-05、A-06、A-25) 除去した石綿含有保温材等の処分 <input type="radio"/> 埋立処分 (管理型最終処分場) <input type="radio"/> 中間処理 (溶融又は無害化処理)																																																																													
⑤ 石綿含有成形板 (6.5.4)	除去対象範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-05、A-06、A-07、A-08、A-11、A-12) 処分方法 (石綿含有せつこうボードを除く) <input type="radio"/> 埋立処分 (安定型最終処分場) <input type="radio"/> 中間処理 (溶融又は無害化処理)																																																																													
⑥ 石綿含有仕上塗材	除去対象範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-08、A-09、A-11、A-12) 除去工法 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-04、A-08) 除去した石綿含有仕上塗材等の処分 <input type="radio"/> 埋立処分 (管理型最終処分場) <input type="radio"/> 中間処理 (溶融又は無害化処理) ※「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」(平成29年5月30日付け 環水大大発第1705301号)及び「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」(平成28年4月28日 国立研究開発法人建築研究所)に基づき適切に処理すること。																																																																													
特殊な建設副産物の処理	⑦ 1 施工計画調査 (7.1.3)	分析調査 ・ 行う 調査範囲 図示 (図面番号:) ・ 行わない																																																																												
	② 特殊な建設副産物 (7.3.1)	特殊な建設副産物の種類等 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> <th>回収及び処分</th> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> フロン</td> <td>空調機</td> <td><input type="radio"/> (回収及び破壊処理)</td> </tr> <tr> <td>・ ハロン</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> </table>	種類	適用箇所	回収及び処分	<input checked="" type="radio"/> フロン	空調機	<input type="radio"/> (回収及び破壊処理)	・ ハロン		・ ()			・ ()			・ ()																																																													
	種類	適用箇所	回収及び処分																																																																											
	<input checked="" type="radio"/> フロン	空調機	<input type="radio"/> (回収及び破壊処理)																																																																											
・ ハロン		・ ()																																																																												
		・ ()																																																																												
		・ ()																																																																												
③ フロン類の回収 (2.4.3)	冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)により、次の書類の写しを監督員に提出すること。 <input type="radio"/> フロン回収行程管理票 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票 (家電リサイクル券) 撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業 (ボンブダウン) を行うこと。 パッケージ形空調機の移送等により、冷媒の回収が必要となる場合においても上記に準じて、冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講ずること。																																																																													
④ フロン回収	当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の回収作業を行う場合はフロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (平成27年4月1日施行) 等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。																																																																													



附近見取り図

配置図 S=1/200

▨ -今回工事解体建物位置を示す

~~工事条件~~

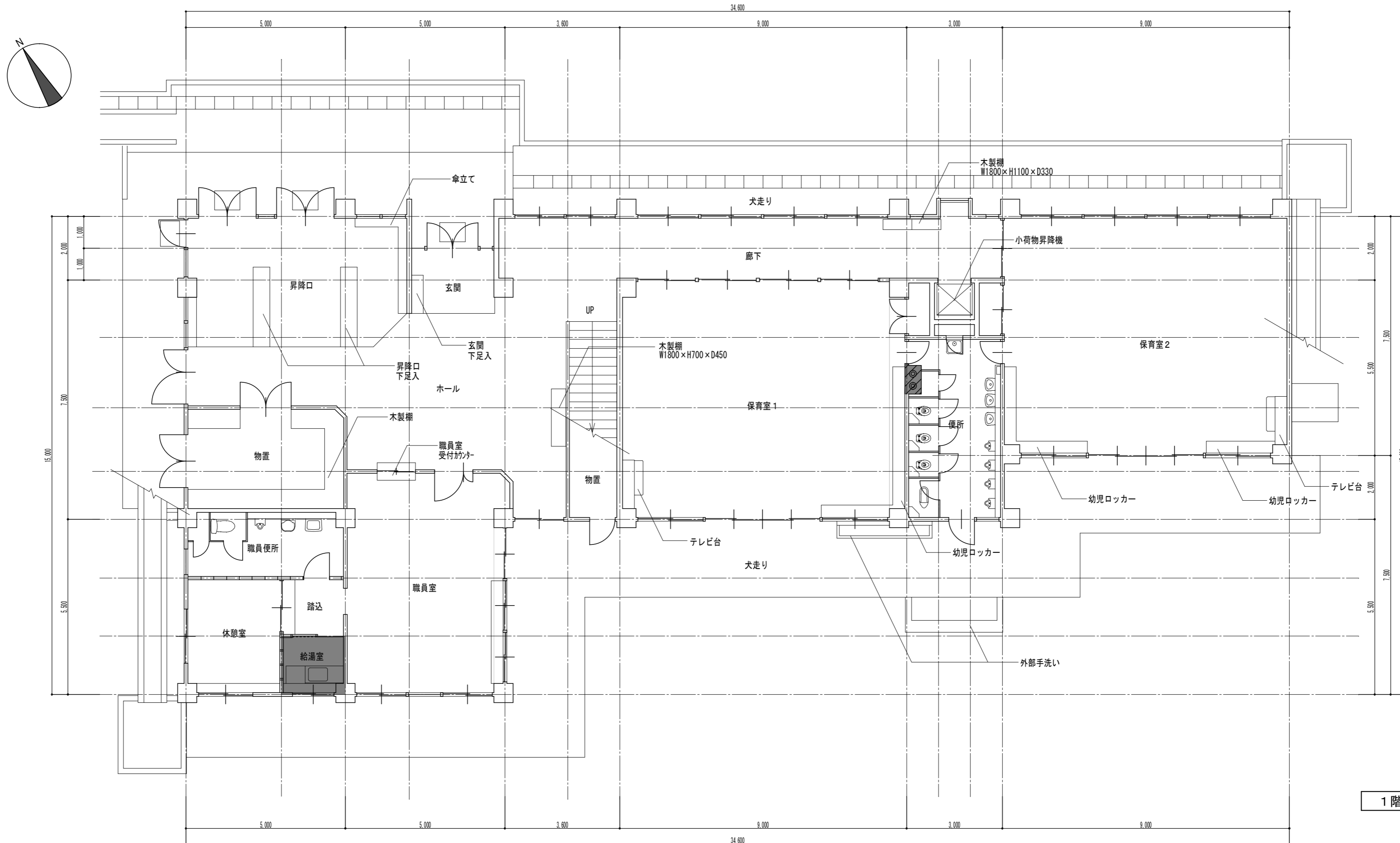
- ・グラウンド側の成型鋼板設置に関しては小学校の運動会（5月28日予定）以降とし、それ以前に現場事務所設置、グラウンド側の足場設置等を行う際はコーンバー等で区画し、小学校の施設運営の支障とならない様務めること。
- ・原則建物上屋取り壊し本格着手は隣接する小学校の夏休み開始日（7月21日～）以降とし建物上屋解体及び建物基礎解体（杭撤去除く）は二学期開始日の前日（～8月31日）までに行うこと。

備考	 陽 設 計 HARU SEKKEI		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 配置図・附近見取り図	A-03 原図 A2
	三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏		一級建築士		A2 1/200 A3 1/282 DATE		

参考図

外部仕上表	部 位	部 位
屋 根	シート防水 t=1.0 下地軽量コンクリート金ゴテ押え	庇
外 壁	モルタル塗刷毛引アクリルリシン吹付 玄関周りに吹付タイル	犬走り
巾 木	モルタル塗金ゴテ仕上	樋
軒 天	コンクリート打放し(ベニヤ) リシン吹付	バルコニー
建 具	アルミサッシ	滑り台

内部仕上表									
階	室 名	床	巾 木	腰	壁	天 井	廻 縁	天 井 高	備 考
1 階	玄関	クリンカータイル貼り	人研 H=100	モルタル塗 AV P	モルタル塗 AV P	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.670	下足入:木製
	昇降口	現場テラゾーブロック	人研 H=100	モルタル塗 AV P	モルタル塗 AV P	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.670	下足入:木製CL 傘立て:スチール製
	ホール	ビニール床タイル貼り t=2.0	人研 H=100 桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.700	掲示板:950×3700 木製棚
	物 置	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え ラワンベニヤ t4 OS	モルタル塗金ゴテ押え ラワンベニヤ t4 OS	コンクリート打放し		直天	木製棚
	職員便所	磁器質モザイクタイル貼り		100角タイル貼り	モルタル塗 AV P	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.350	トイレブース:耐水ベニヤフラッシュOP t=40 頭つなぎ:40×12×0.8ステンレス 階板:テラゾーブロック
	休憩室	畳敷き 一部フローリング張り	畳寄せ	モルタル塗金ゴテ押え ジュラクサテン吹付	モルタル塗金ゴテ押え ジュラクサテン吹付	プリントボード 竿縁天井	木製廻縁	2.400	
	給湯室	ビニールシート貼り	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P フレキシブルボード t=6 VP	モルタル塗 AV P フレキシブルボード t=6 VP	フレキシブルボード t=5 VP	塩ビ廻縁	2.300	流し台:1200×550 コンロ台:600×550 吊り戸棚・フード
	職員室	フローリングブロック張り t=15	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.700	カウンター カーテンレール 行事黒板1800×900
	踏 込	フローリングブロック張り t=15	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.300	
	保育室1,2	フローリングブロック張り t=15	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.950	物入:床壁 ベニヤt=5.5 天井ラワンベニヤt=4 ロッカー ビクチャーレール 掲示板:ベニヤt=5.5 下地ナイロンラシャ貼り 黒板 テレビ台下戸棚
便 所	磁器質モザイクタイル貼り 有孔マット敷き		100角タイル貼り	モルタル塗 AV P	フレキシブルボード t=5 AV P	塩ビ廻縁	2.735	トイレブース:耐水ベニヤフラッシュOP t=40	
階段下物置	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え	モルタル塗金ゴテ押え	塩ビ廻縁	直天		
廊 下	ビニール床タイル貼り t=2.0	人研 H=100 桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.700	木製棚	
2 階	遊戯室	フローリングブロック張り t=15	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P	モルタル塗 AV P	石膏ボード t=9 ベニヤt=4下地クロス貼り	塩ビ廻縁	2.900	ステージ(移動式)(固定式) 手すり:ステンレスパイプ2段 木製棚
	保育室3,4	フローリングブロック張り t=15	桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.950	物入:床壁 ベニヤt=5.5 天井ラワンベニヤt=4 ロッカー ビクチャーレール 掲示板:ベニヤt=5.5 下地ナイロンラシャ貼り 黒板 テレビ台下戸棚
	便 所	磁器質モザイクタイル貼り		100角タイル貼り	モルタル塗 AV P	フレキシブルボード t=5 AV P	塩ビ廻縁	2.735	トイレブース:耐水ベニヤフラッシュOP t=40
	廊 下	ビニール床タイル貼り t=2.0	人研 H=100 桧 OP H=100	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	モルタル塗 AV P シナベニヤ t=6 OP	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁	2.700	手洗い
	階 段	ビニール床タイル貼り t=2.0	人研 H=100 桧 OP H=100	モルタル塗 AV P	モルタル塗 AV P	石膏ボード t=9	塩ビ廻縁		踏面・蹴上:ビニール床タイル貼りt=2.0 掲示板:1820×2770 ノンスリップ:ステンレス巾35 モザイク絵:1530×1330 ポーダー人研 手すり:タモ集成材 手すり子:16φ筋 OP
備 考	外壁・軒裏 吹付材 (仕上塗装下地にアスベスト含有) ・集塵装置付き超高压水洗工法(100Mpa以上) ・集塵装置付きディスクグラインダー工法併用 ・各種申請及び届出を行うこと ※下線表示のものはアスベスト含有物を示す 煙突断熱材 (カボスタックにアスベスト含有) ・超高压ウォータージェット工法 ・各種申請及び届出を行うこと								



1階平面図 S=1/100

アスベスト粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点 ※詳細な石綿粉塵濃度測定位置は監督員と協議による。

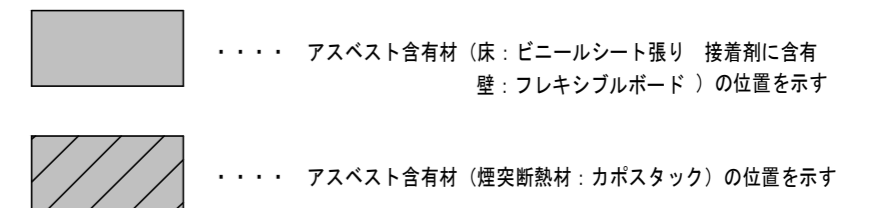
石綿粉塵濃度測定（カボスタック除去時）			
測定名称	測定場所	測定点	
処理作業前	測定1	処理作業室内	2点
	測定2	処理作業室外（外部建物周囲）	1点
処理作業中	測定3	処理作業室内	3点
	測定4	セキュリティゾーン入口	3点
	測定5	負圧・除じん装置の排吹き出し口	3点
処理作業後	測定6	外部建物周囲	4方向各1点
	測定7	処理作業室内	6点
	測定8	外部建物周囲	4方向各1点
計 25点			

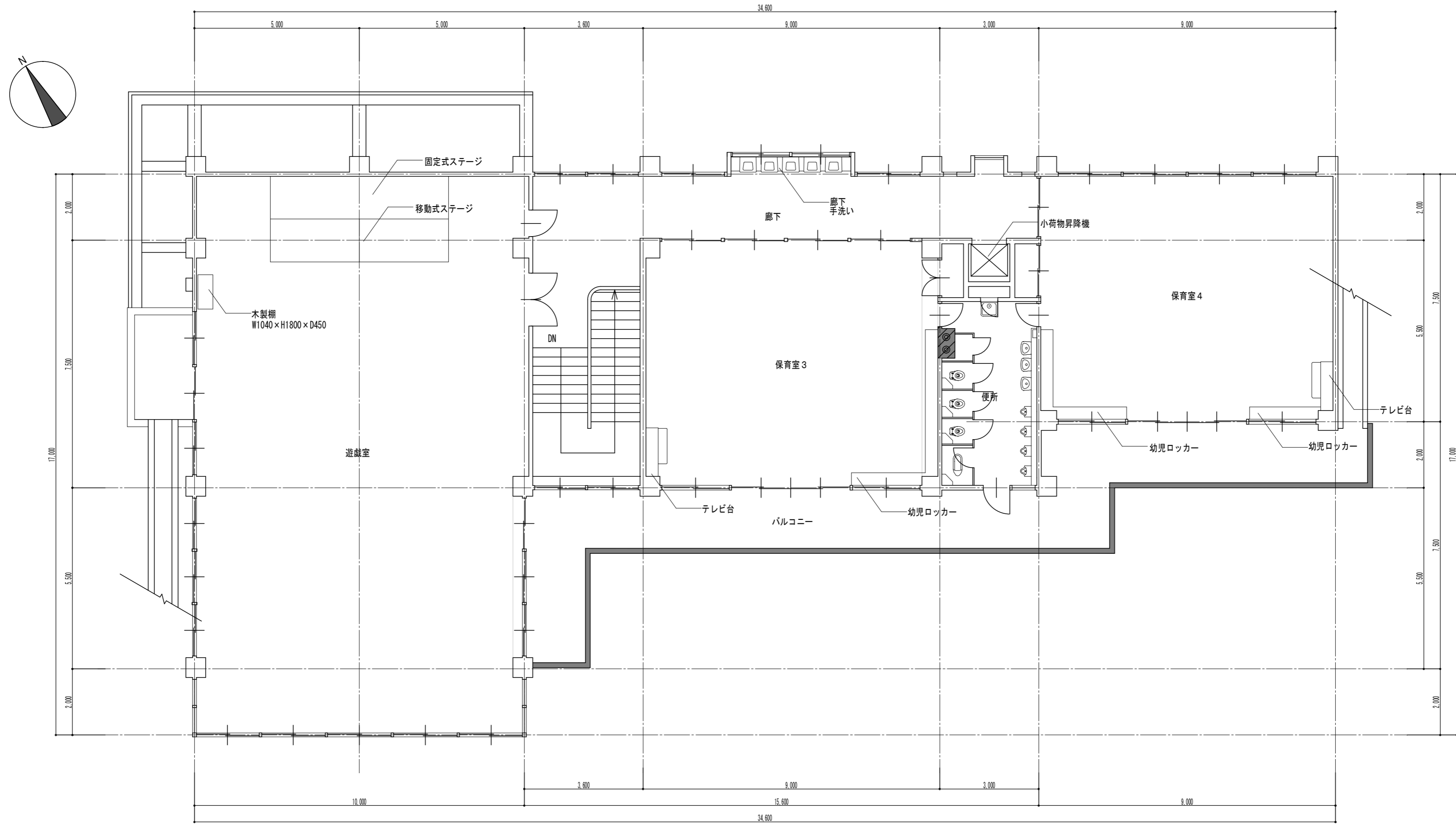
測定方法	測定3	測定1,4,5,7	測定2,6,8
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	①1・()	⑤5・()	⑩10・()
試料の吸引時間(min)	⑤5・()	⑩10・()	②020・()

煙突断熱材
(カボスタックにアスベスト含有)
・超高压ウォータージェット工法
・各種申請及び届出を行うこと

カボスタック撤去時の注意事項

- ・カボスタック撤去の際は、飛散防止隔離養生を行うと共に、クリーンルーム、集塵機等の必要設備を設置すること。
- ・測定位置については、事前に監督員と協議すること。
- ・撤去後のアスベストは特別産業廃棄物として積込、運搬、処分を行うこと。
- ・飛散防止の為、雨風対策を行うこと。

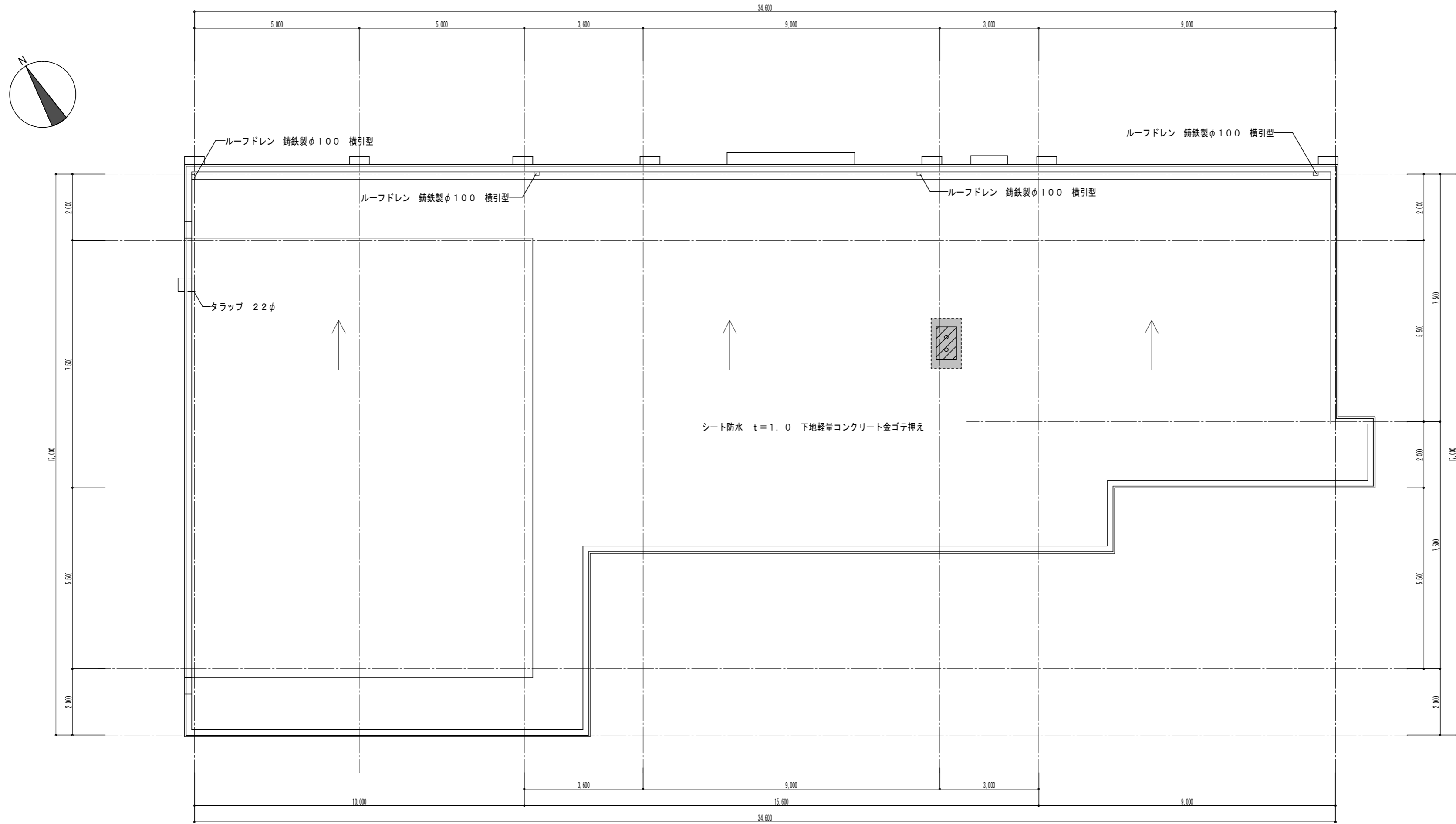






2階平面図 S=1/100

- アスベスト含有材（手摺り壁：フレキシブルボード）の位置を示す
- アスベスト含有材（煙突断熱材：カボスタック）の位置を示す

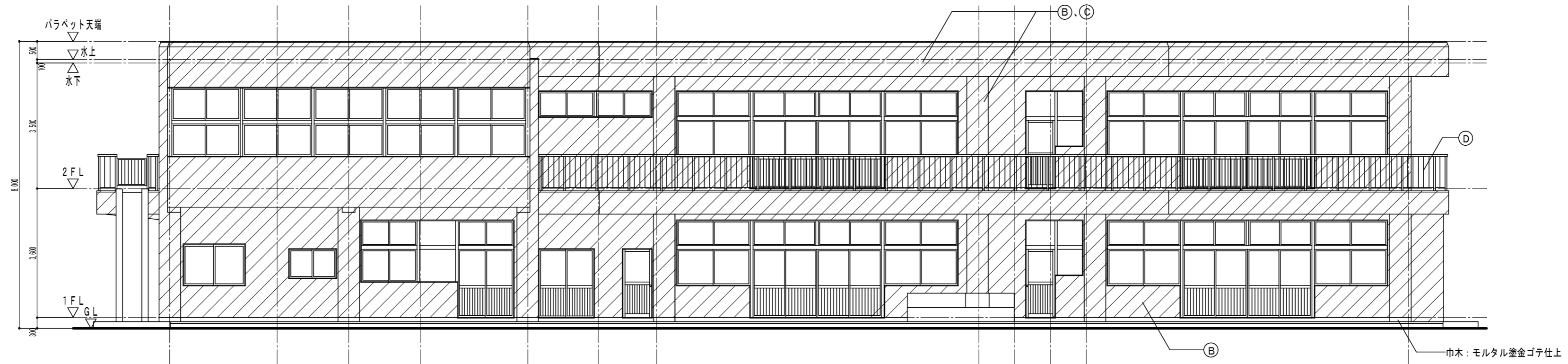
備考	<p>陽 設 計 HARU SEKKEI</p> <p>三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏</p>	設計代表者 設計担当者	SCALE A2 1/100 A3 1/141 DATE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 2階平面図	A-06 原図 A2



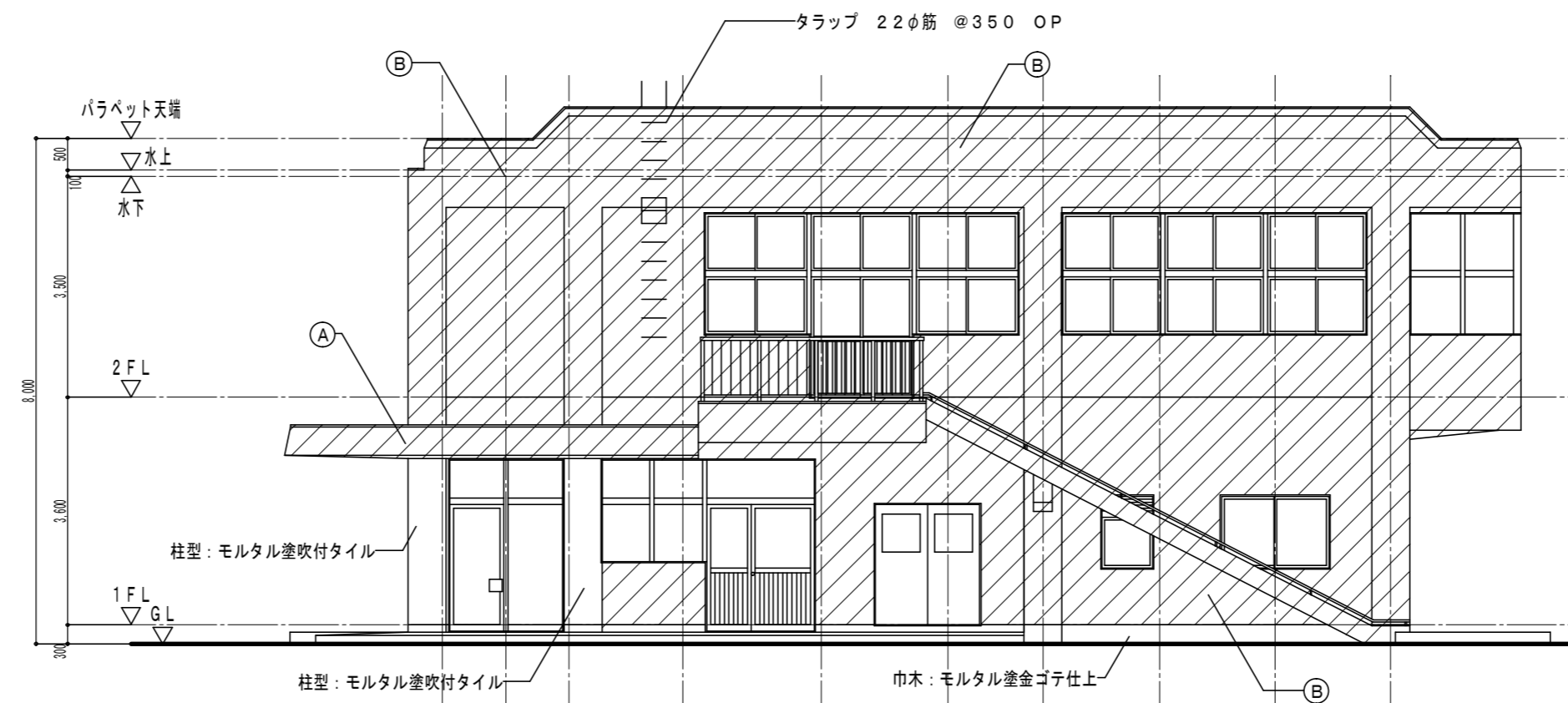
屋根伏図 S=1/100

-  アスベスト含有材（煙突蓋：フレキシブルボード）の位置を示す
-  アスベスト含有材（煙突断熱材：カボスタック）の位置を示す

備考	 陽 設 計 HARU SEKKEI		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 屋根伏図	A-07 原図 A2
	三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏		一級建築士		A2 1/100		
			No.297989		A3 1/141		
			河合 敏		DATE		



南立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100

(A)	庇見上: コンクリート打放しセラスキン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(B)	外壁: モルタル塗刷毛引アクリルリシン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(C)	柱型: モルタル塗刷毛引アクリルリシン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(D)	手摺り壁: フレキシブルボード	アスベスト含有材

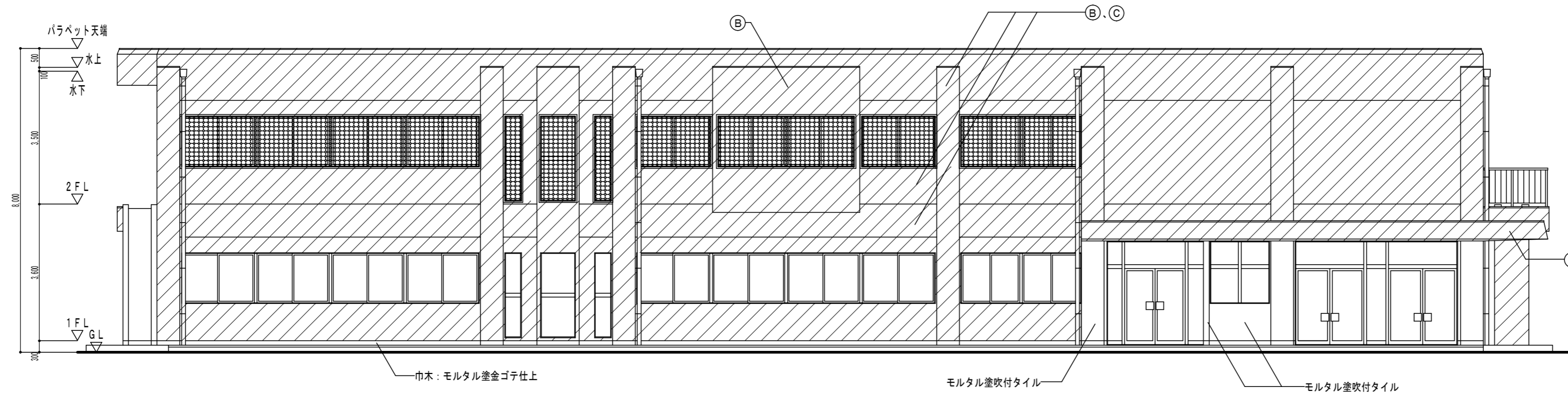
アスベスト粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点 ※詳細な石綿粉じん濃度測定位置は監督員と協議による

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 1 点
○	測定 2	処理作業中	処理作業室外 (外部建物周囲)	計 4 点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 1 点
○	測定 4	処理作業中	放流水分析	検出限界値 ・リットル当たり50本以下 ・PH5を超え9未満 計 1 点
・	測定 5	処理作業後	処理作業室外 (外部建物周囲)	計 4 点
○	測定 6	処理作業後	処理作業室外 (外部建物周囲)	計 4 点
・	測定 7	処理作業後	処理作業室内	計 1 点
・	測定 8	シート撤去後 1週間以降	調査対象室外部の付近	計 1 点
計 13 点				

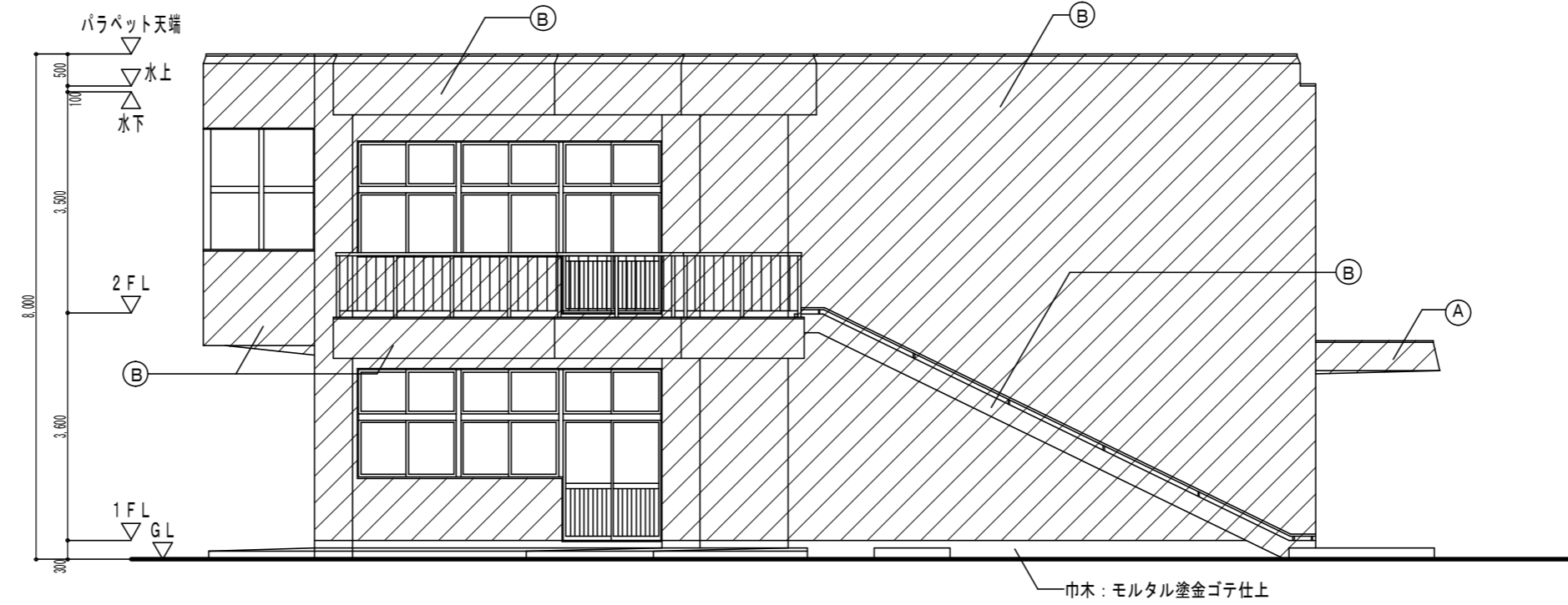
測定方法	測定 3	測定 1,7,8	測定 2,5,6
メンブレンフィルタ直径 (mm)	25	25	47
試料の吸引流量 (L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	◎ 10 ・ ()
試料の吸引時間 (min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	◎ 240 ・ ()

外壁・軒裏 吹付材
(下地調整塗材にアスベスト含有)
・集塵装置付き超高压水洗工法 (100Mpa以上)
・集塵装置付きディスクグラインダー工法併用
・各種申請及び届出を行う事

..... アスベスト含有材の位置を示す




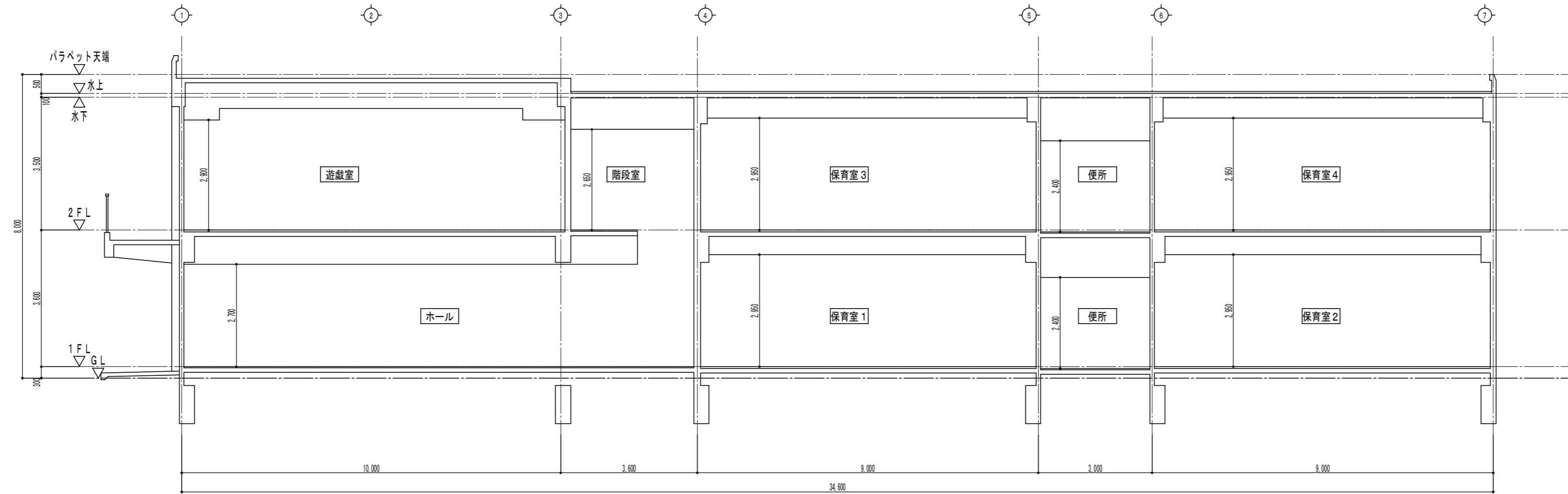
北立面図 S=1/100



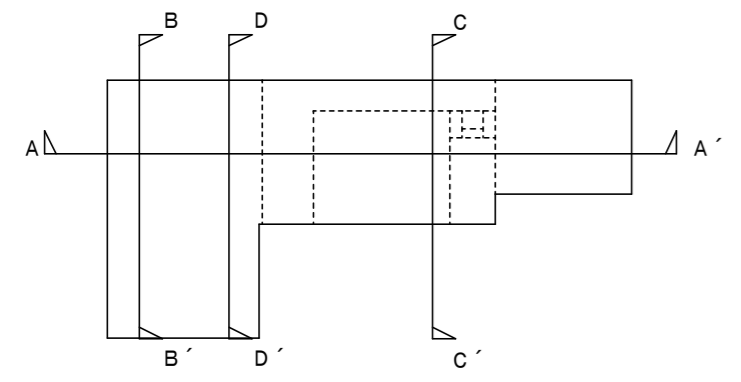
東立面図 S=1/100

(A)	庇見上：コンクリート打放しセラスキン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(B)	外壁：モルタル塗刷毛引アクリルリシン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(C)	柱型：モルタル塗刷毛引アクリルリシン吹付	下地調整塗材にアスベスト含有
(D)	手摺り壁：フレキシブルボード	アスベスト含有材

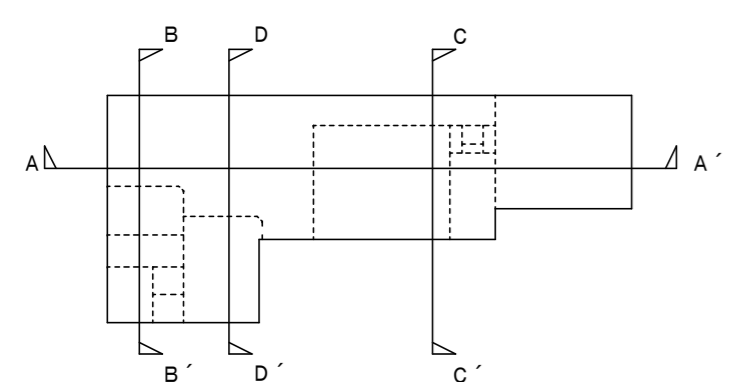
 アスベスト含有材の位置を示す



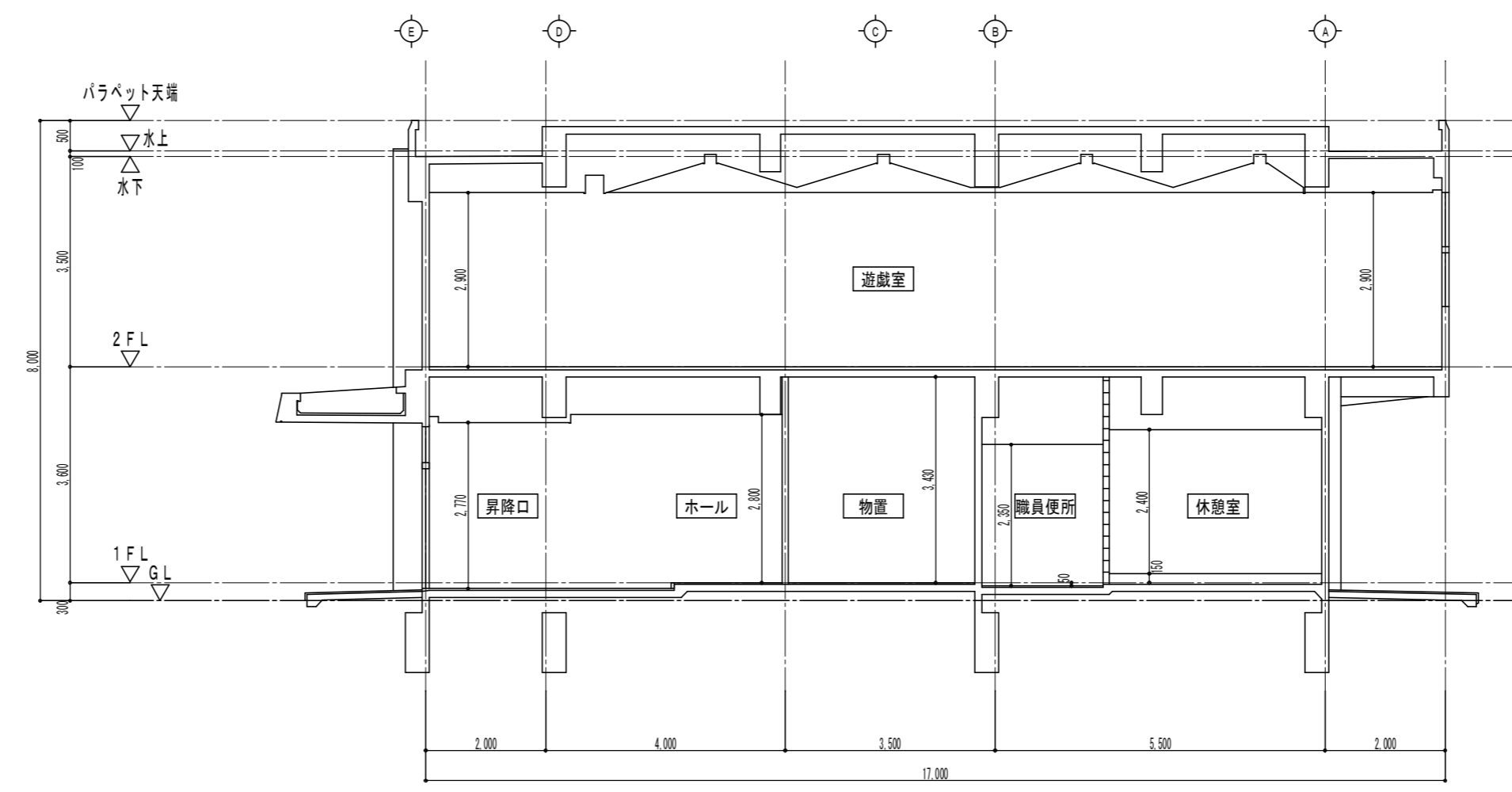
A-A' 断面図 S=1/100



2階キープラン S=1/500



1階キープラン S=1/500



B-B' 断面図 S=1/100

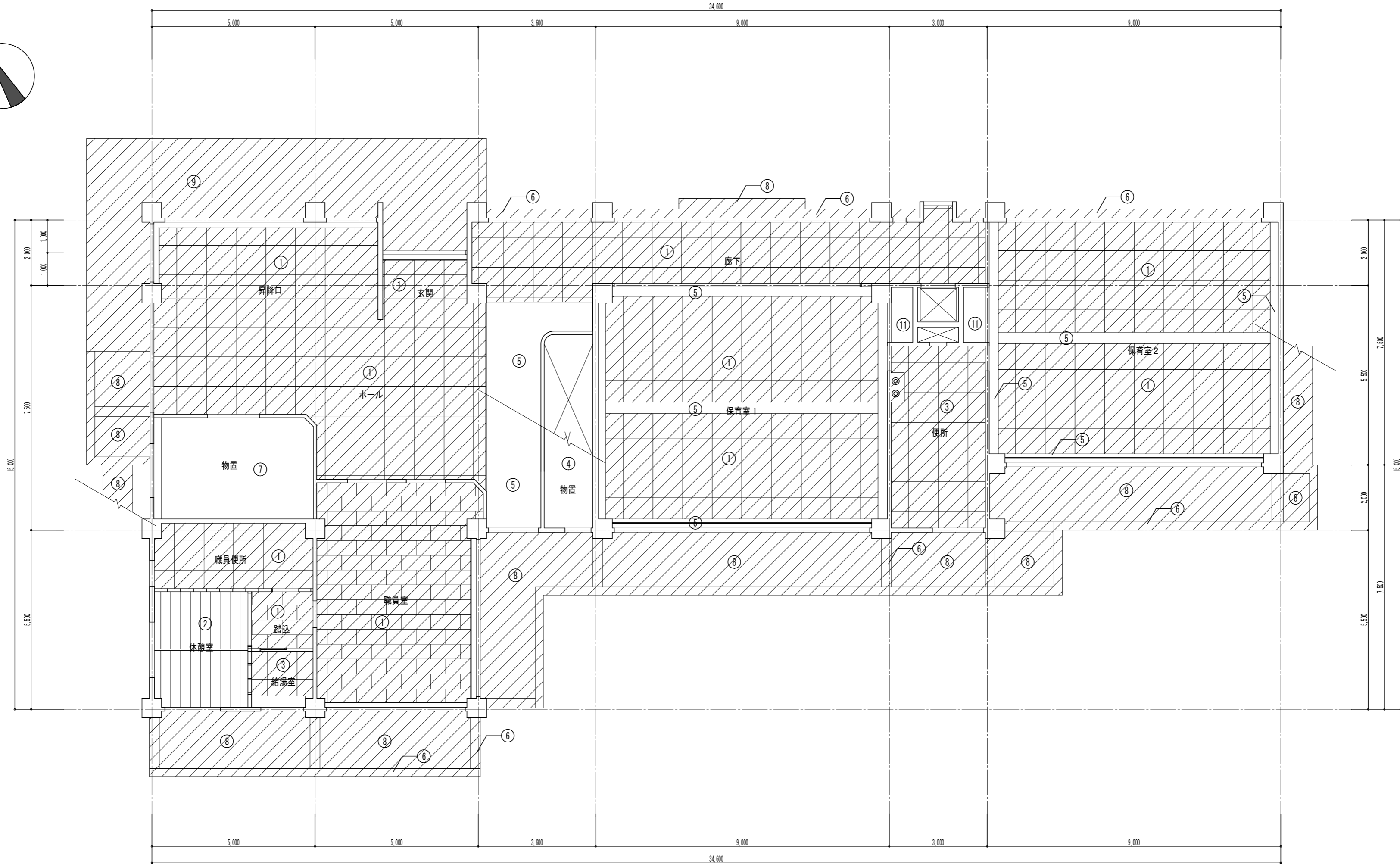
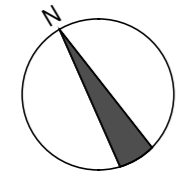
備考	


陽 設 計
HARU SEKKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

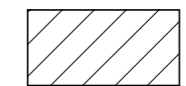
SCALE	A2 1/100
	A3 1/141
DATE	

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	断面図



1階天井伏図 S=1/100

天井仕上表		【※】アスベスト含有建材を示す	
①	石膏ボード t=9【※】	⑤	モルタル塗金ゴテ押え AVP
②	プリントボード 羊線天井	⑥	モルタル塗剛毛引アクリルリシン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
③	フレキシブルボード t=5 AVP【※】	⑦	コンクリート打放し(ベニヤ)
④	モルタル塗金ゴテ押え	⑧	コンクリート打放し(ベニヤ) アクリルリシン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
		⑨	コンクリート打放し(ベニヤ) セラスキン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
		⑩	ベニヤt=4下地 クロス貼り
		⑪	ラワンベニヤt=4 OS



..... アスベスト含有材の位置を示す

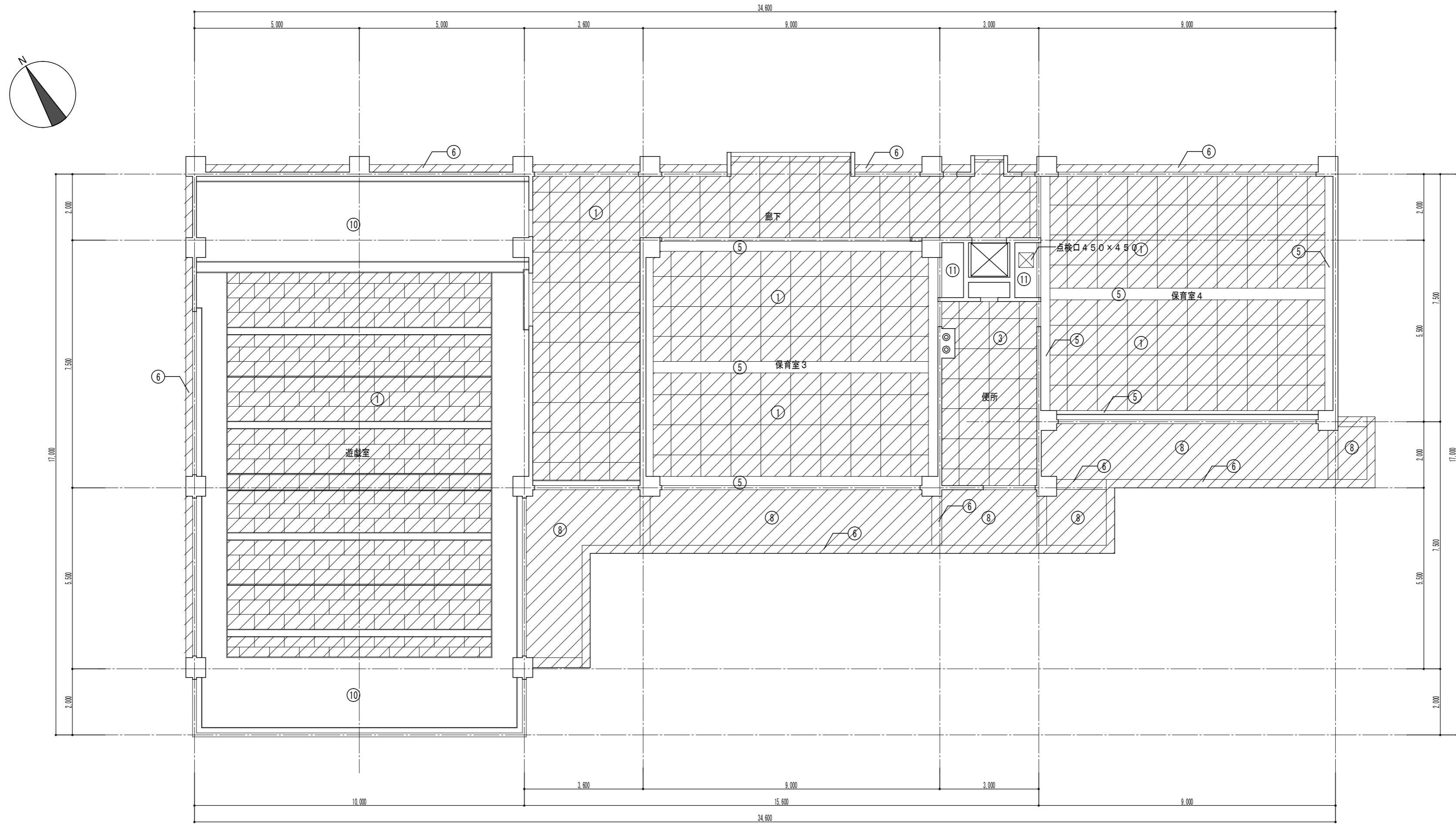
備考	
----	--


陽 設 計
HARU SEKKEI
 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

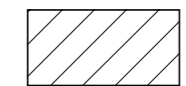
SCALE	A2 : 1/100
	A3 : 1/141
DATE	

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	1階天井伏図

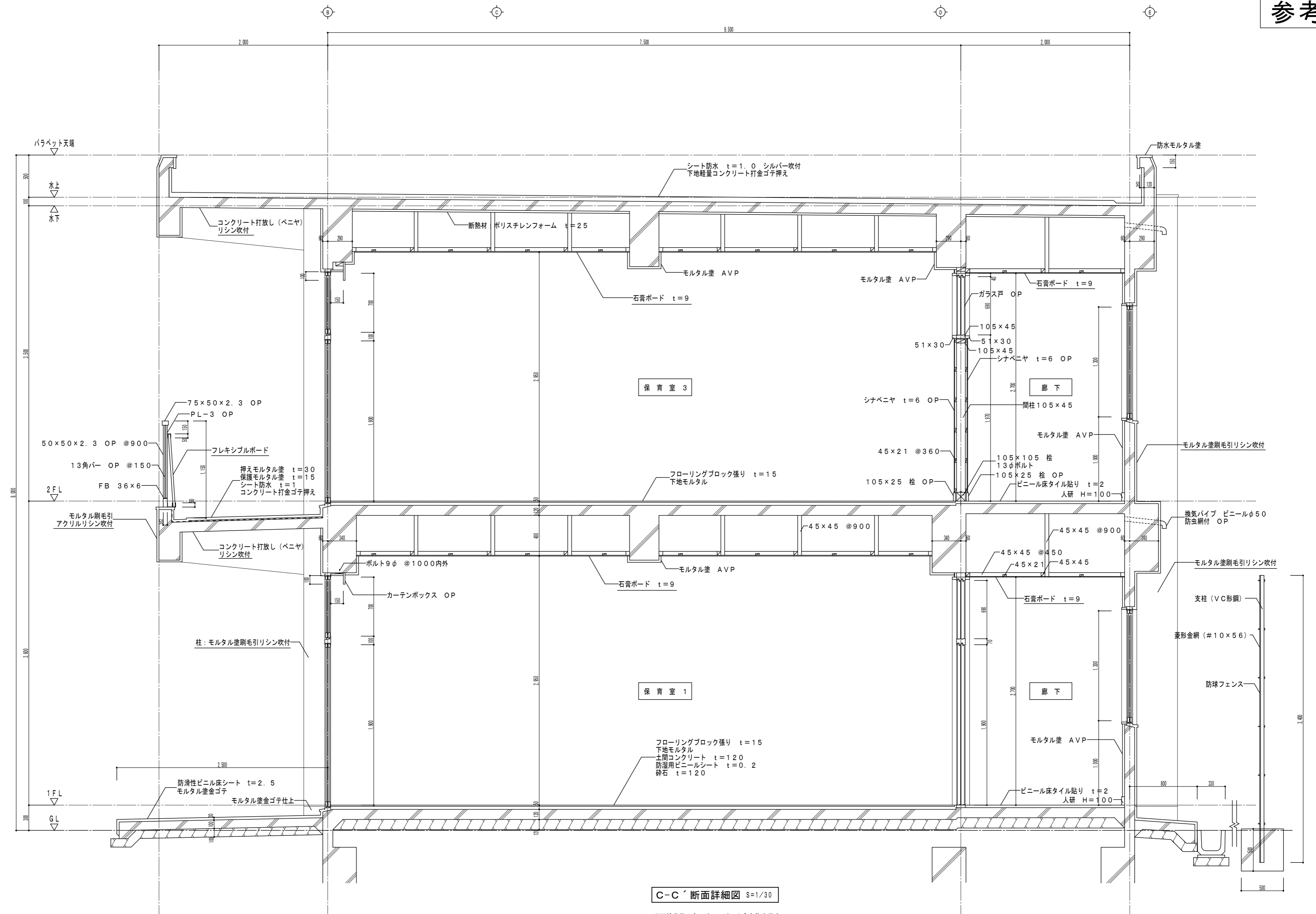


2階天井伏図 S=1/100

天井仕上表		【※】アスベスト含有建材を示す	
①	石膏ボード t=9【※】	⑤	モルタル塗金ゴテ押え AVP
②	プリントボード 羊線天井	⑥	モルタル塗剛毛引アクリルリシン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
③	フレキシブルボード t=5 AVP【※】	⑦	コンクリート打放し(ベニヤ)
④	モルタル塗金ゴテ押え	⑧	コンクリート打放し(ベニヤ) アクリルリシン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
		⑨	コンクリート打放し(ベニヤ) セラスキン吹付 【※】下地調整塗材にアスベスト含有
		⑩	ベニヤt=4下地 クロス貼り
		⑪	ラワンベニヤt=4 OS



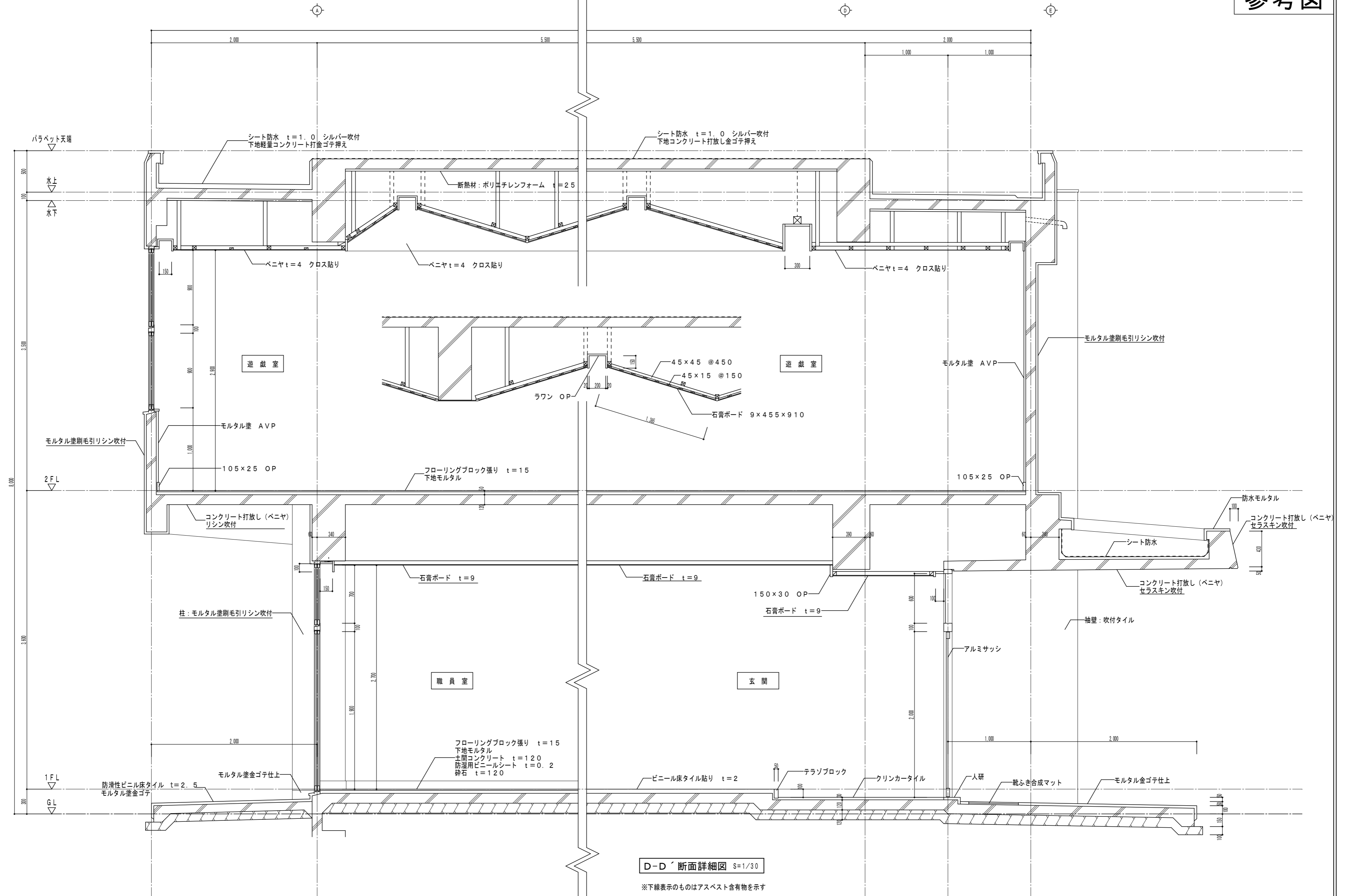
..... アスベスト含有材の位置を示す



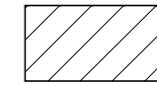
C-C' 断面詳細図 S=1/30

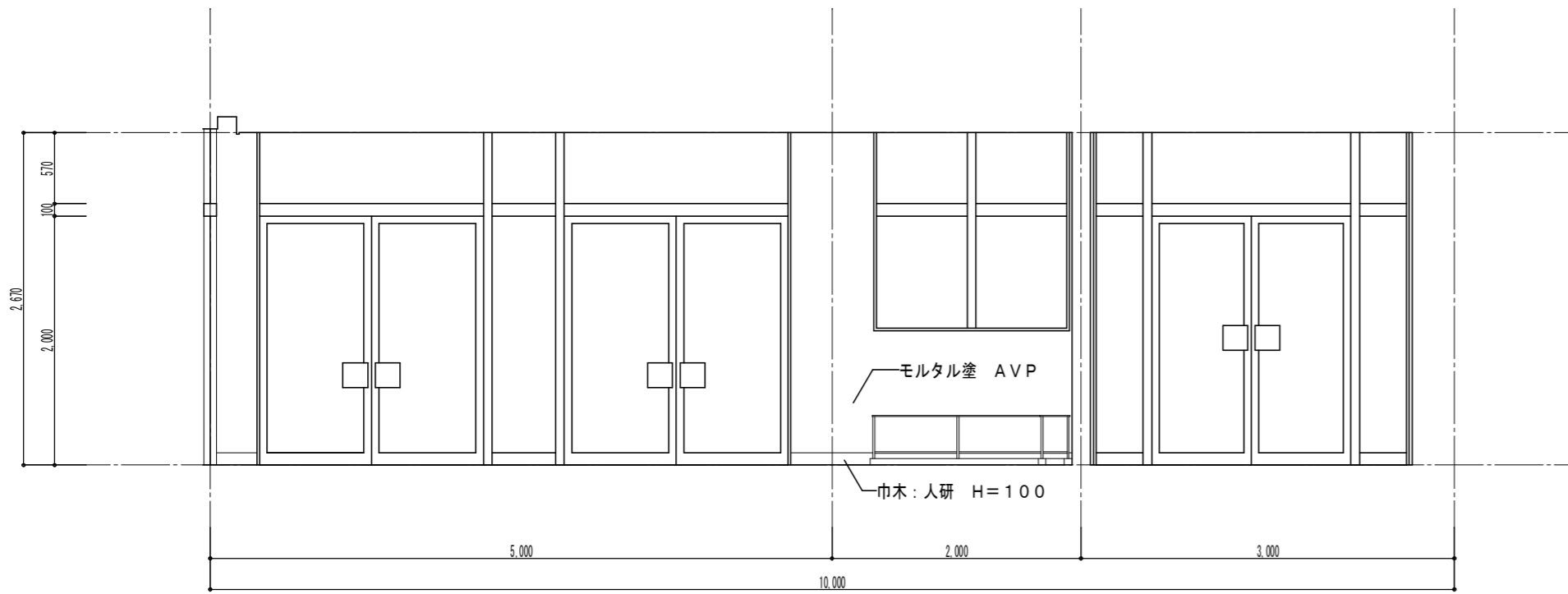
※下線表示のものはアスベスト含有物を示す

備考	 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 断面詳細図 1	A-13 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/30 A3 1/42.3 DATE		

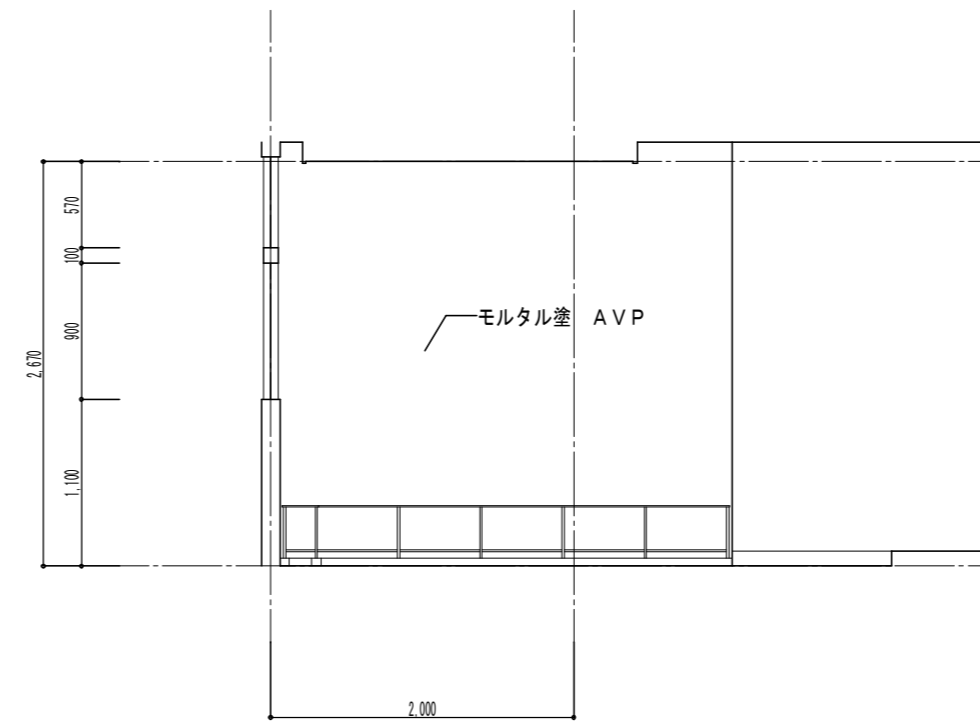


備考	 陽 設 計 HARU SEKKEI		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事	A-14 原図 A2
	三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/30 A3 1/42.3	図面名称	断面詳細図 2	
					DATE			

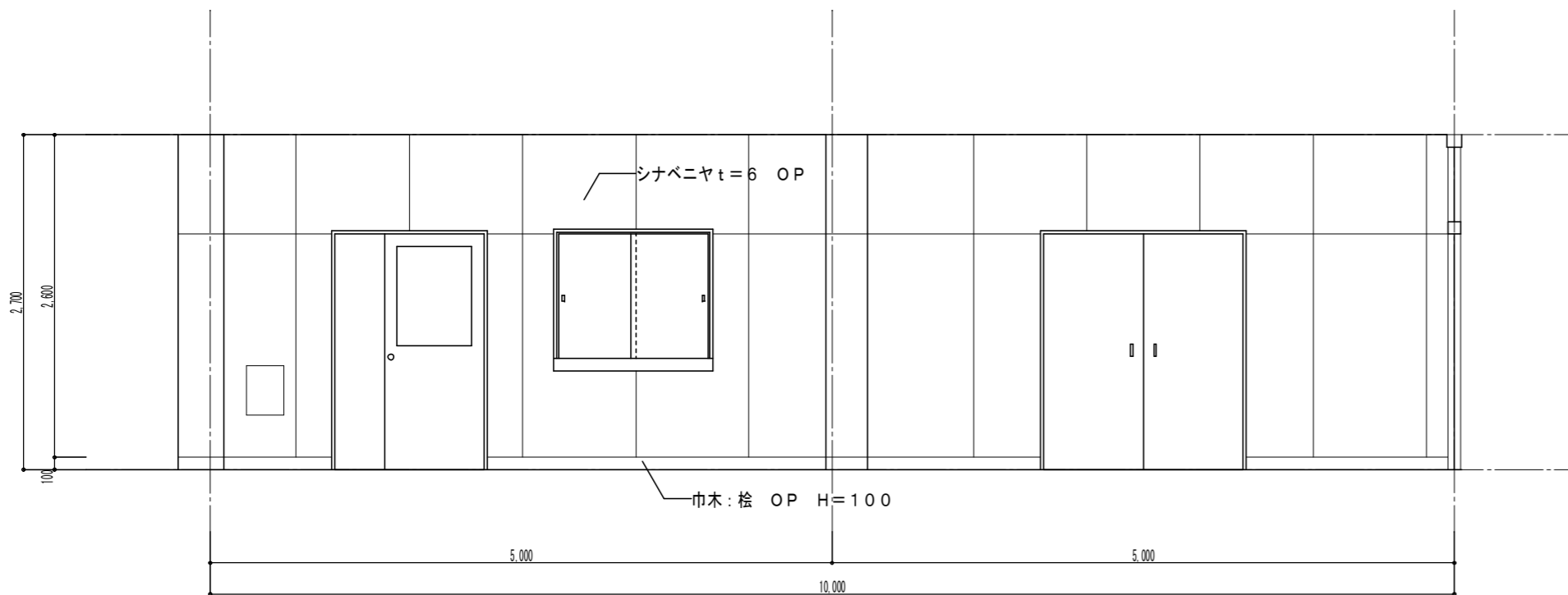
 アスベスト含有材の位置を示す



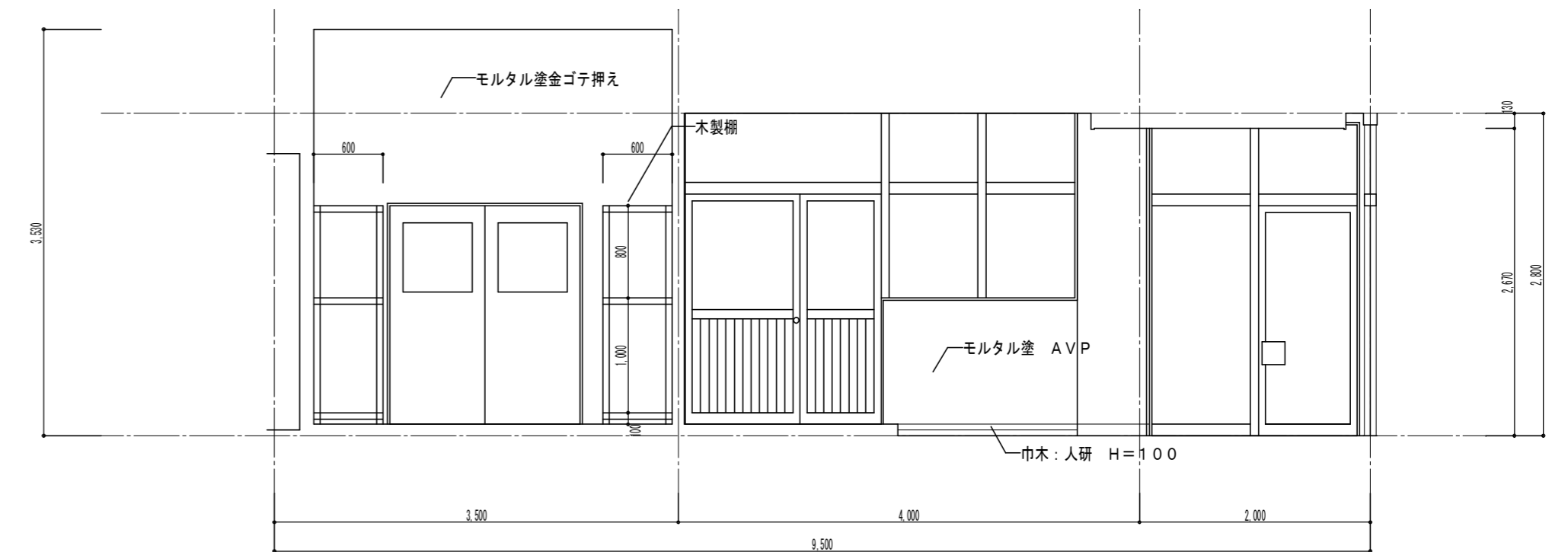
玄関・昇降口 A面



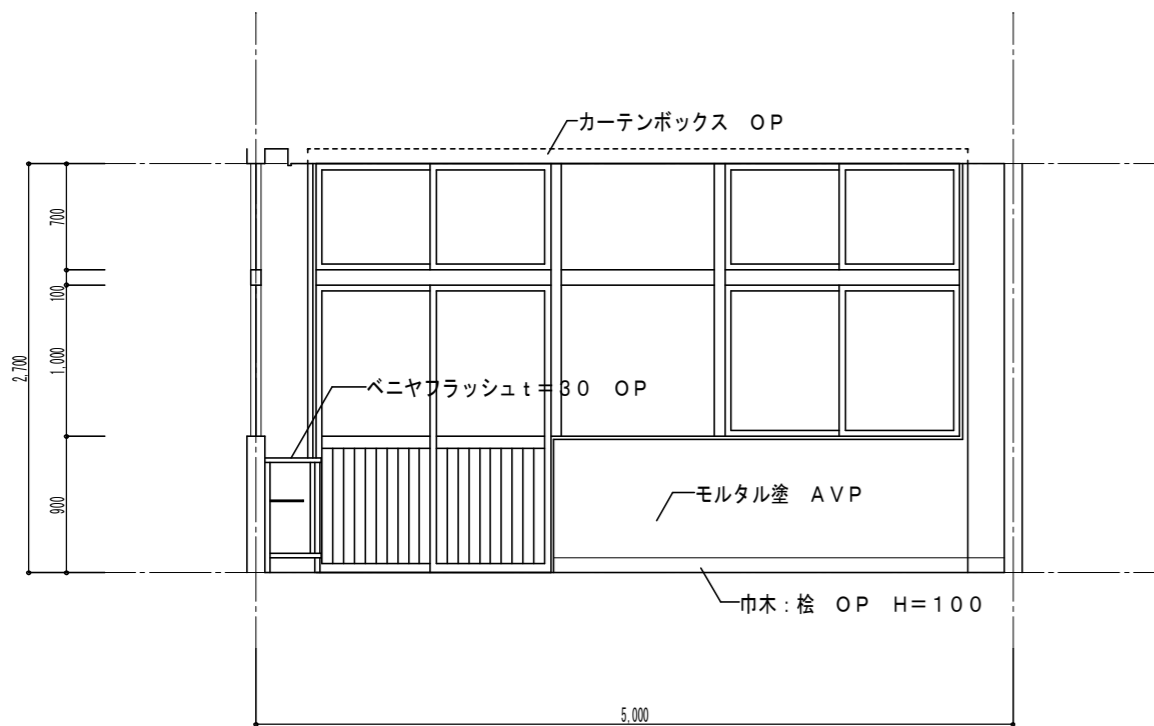
昇降口 B面



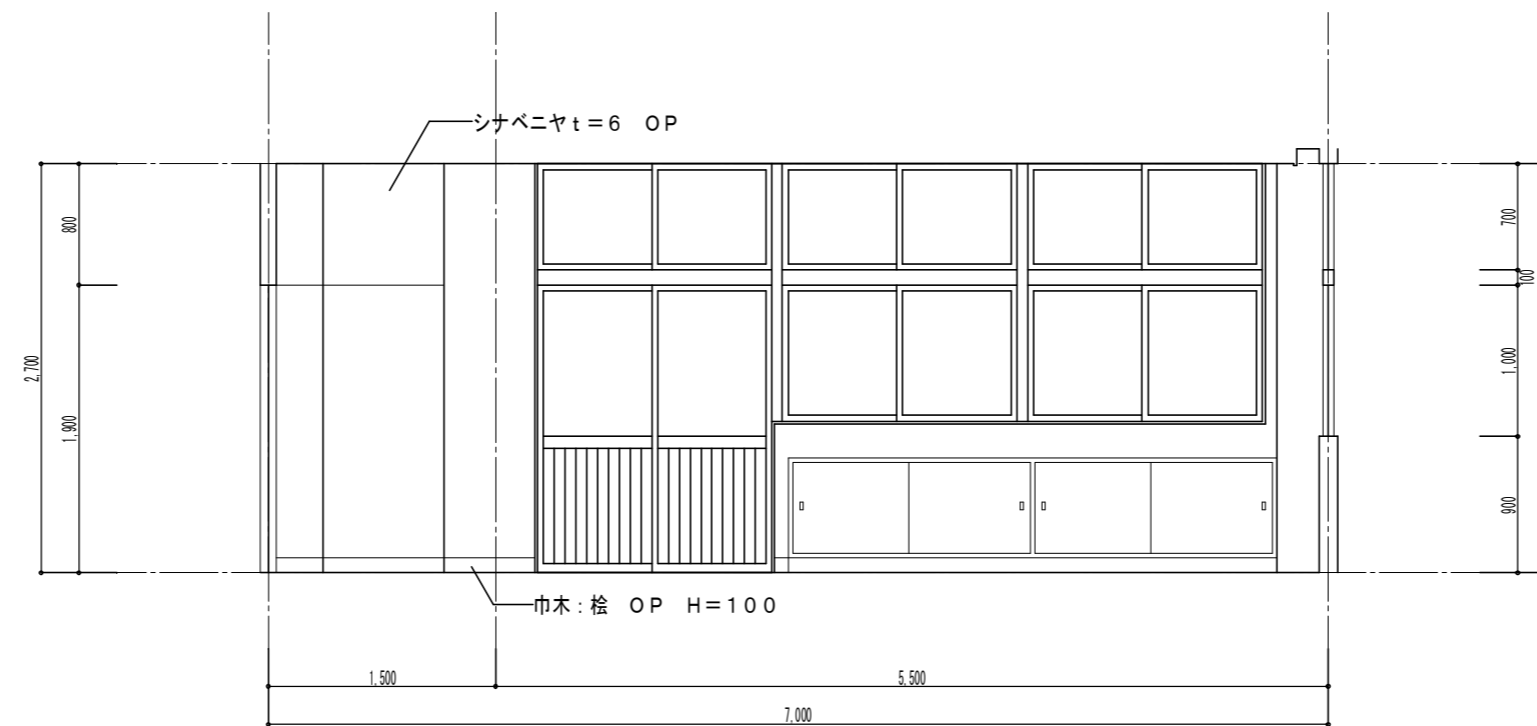
ホール C面



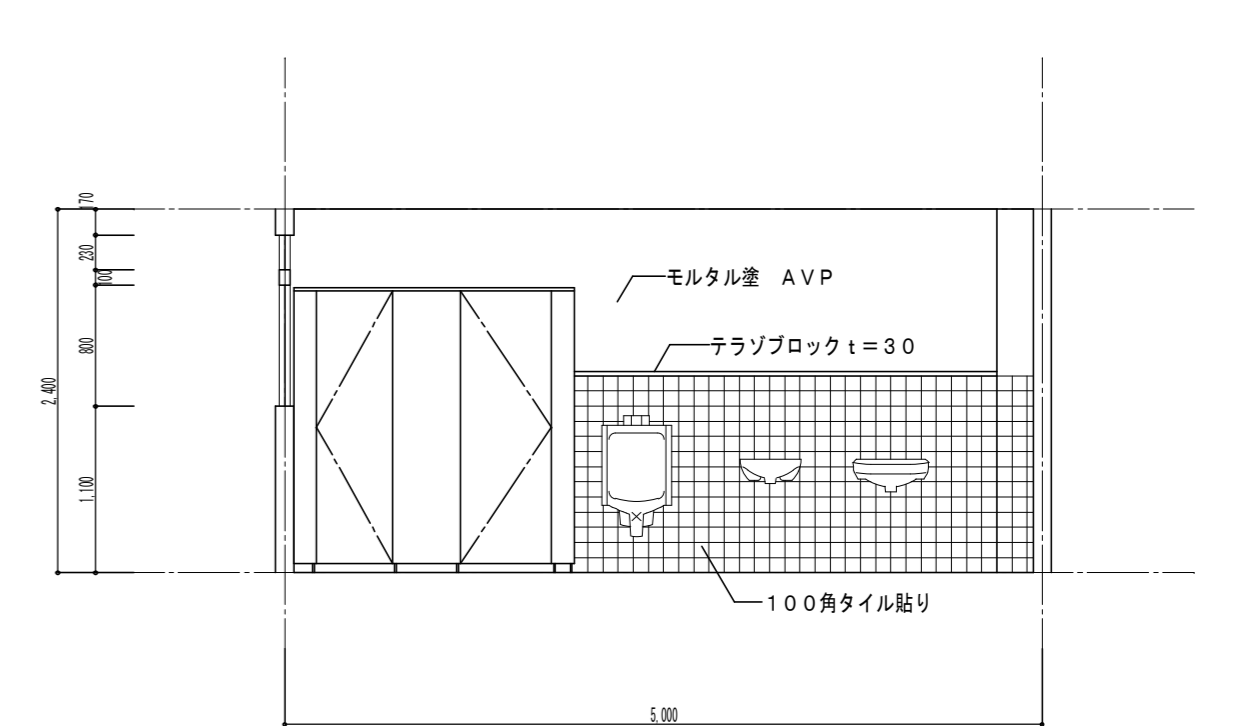
ホール・昇降口・物置 D面



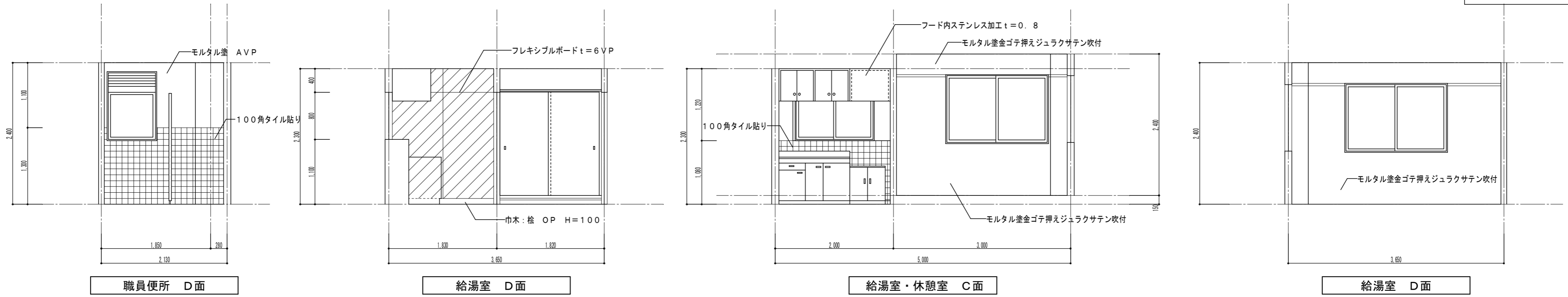
職員室 C面



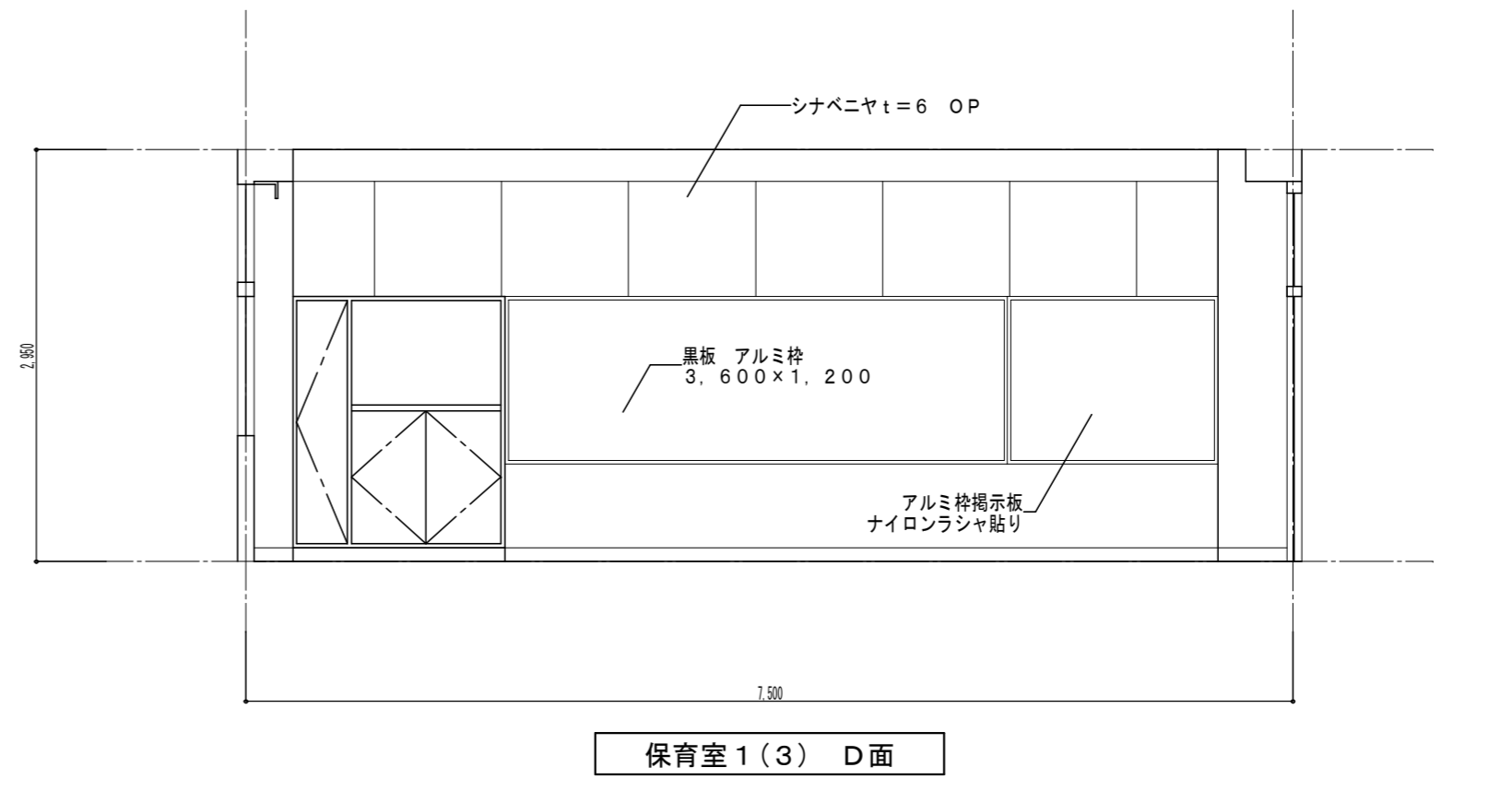
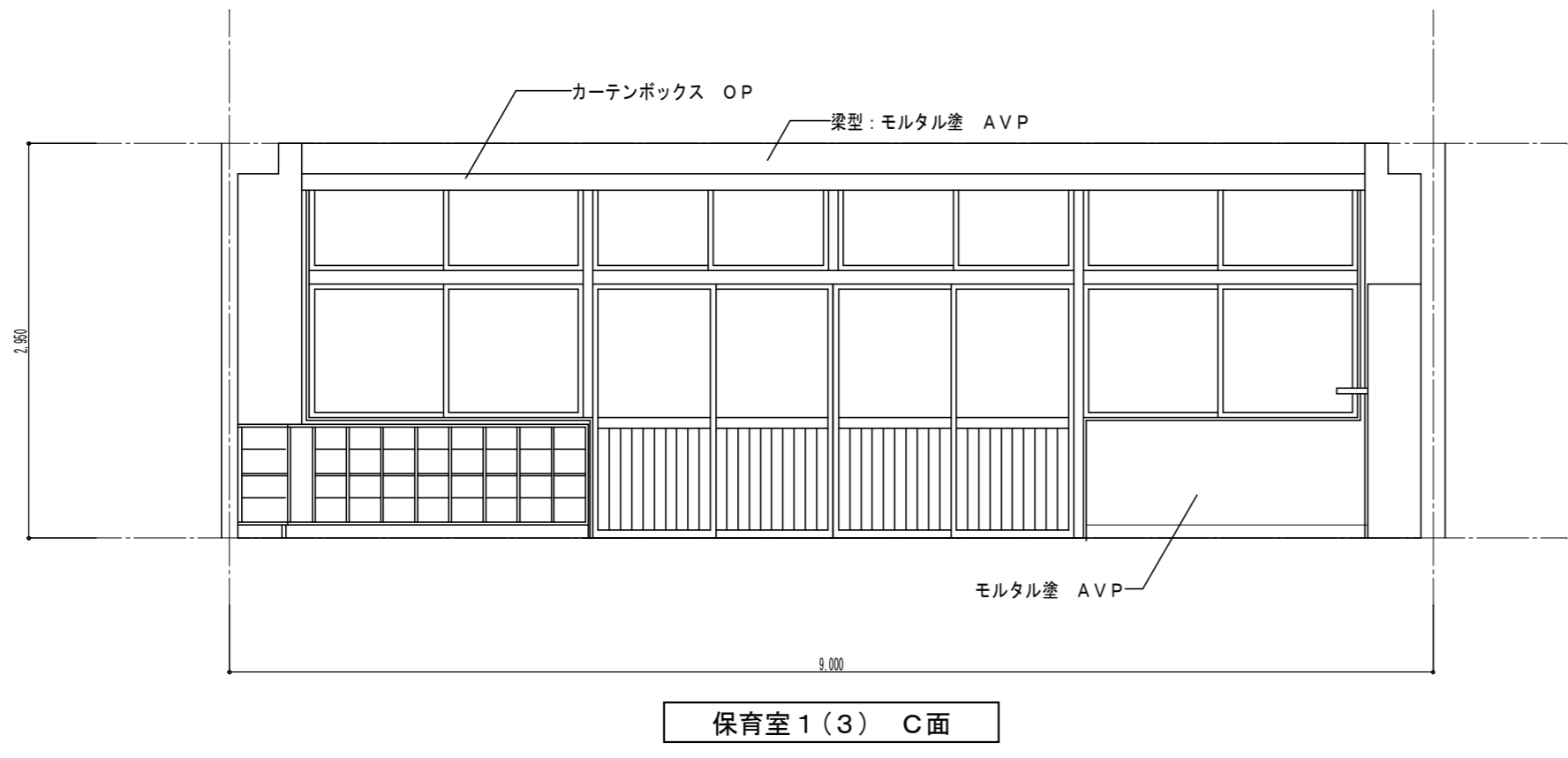
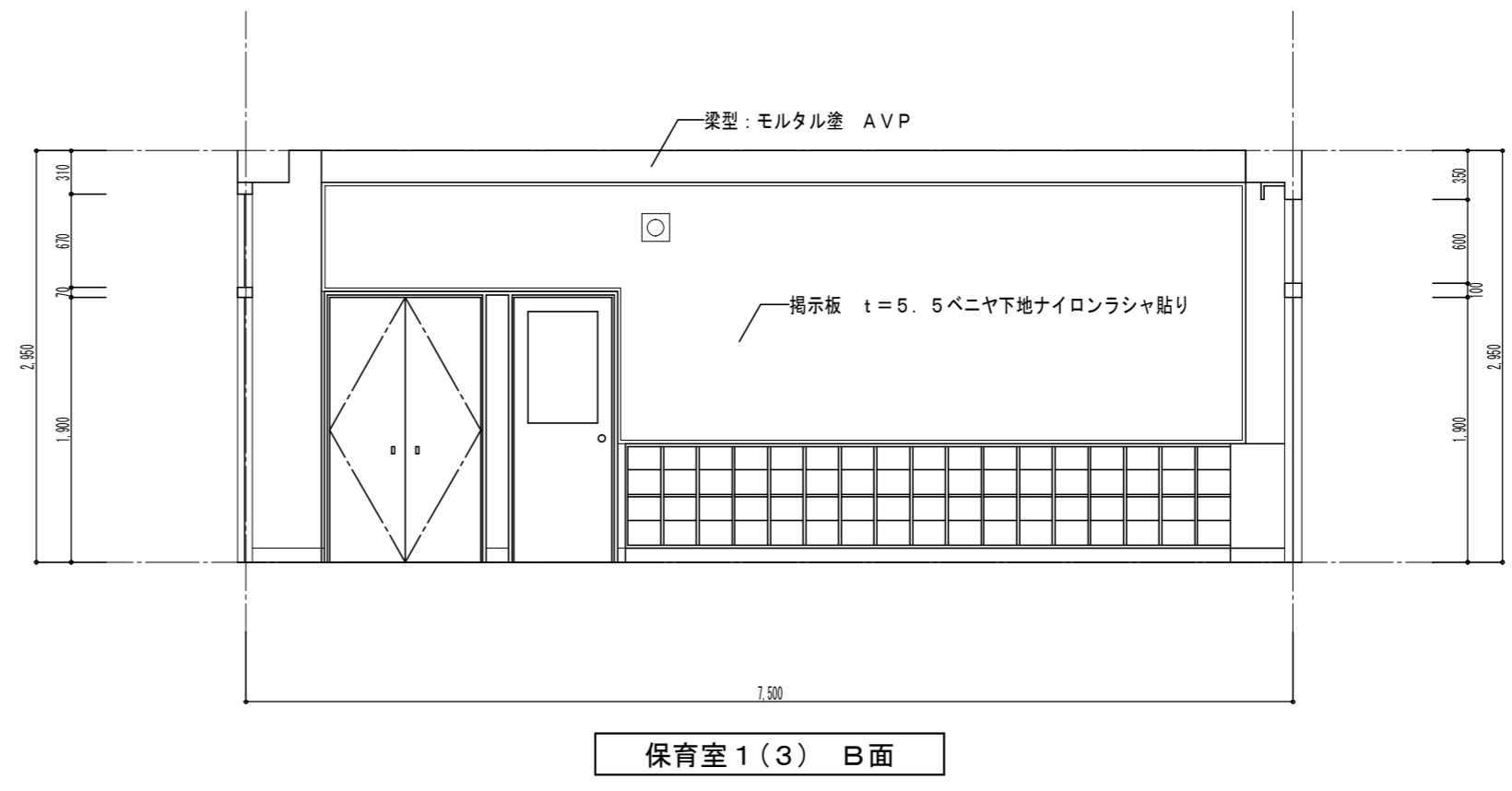
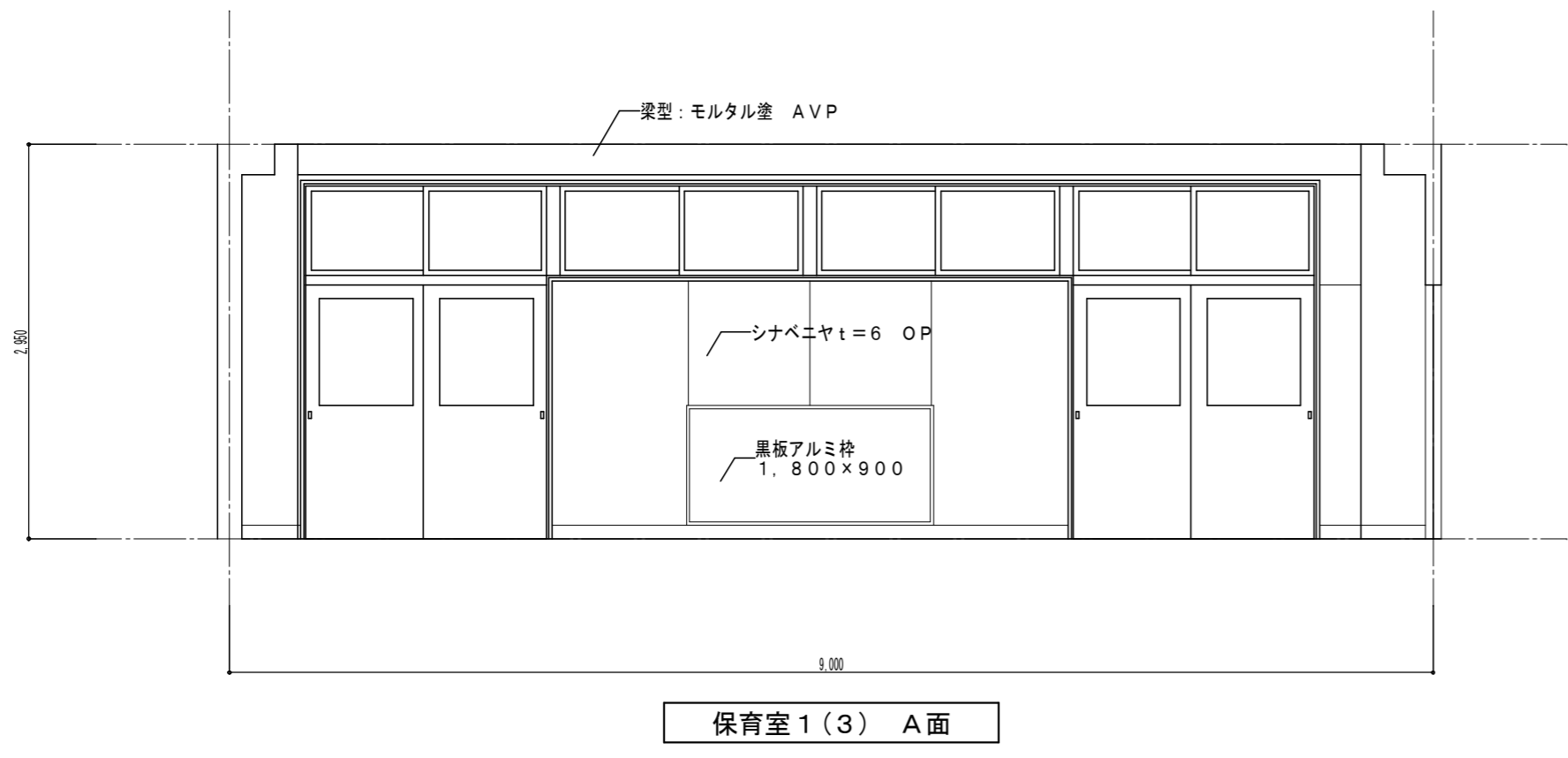
職員室 B面

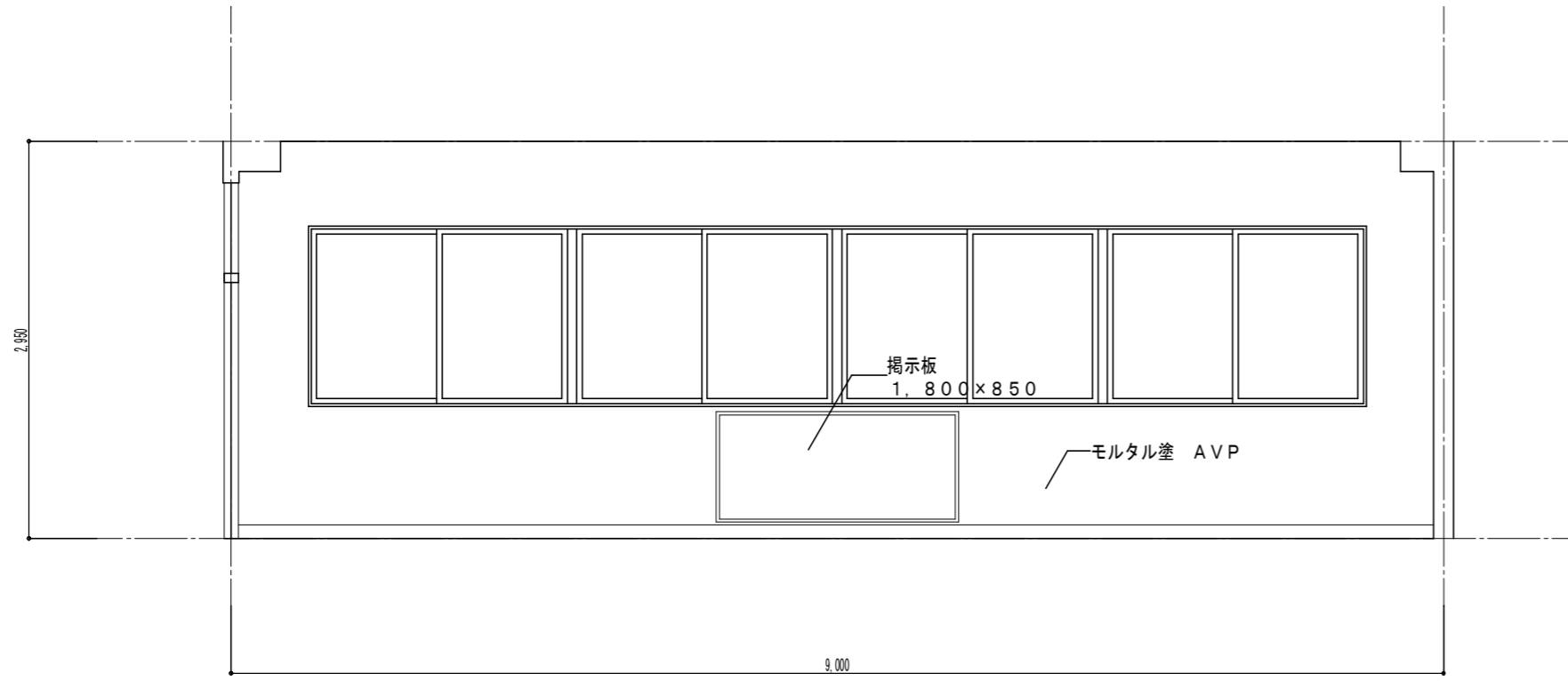


職員便所 A面

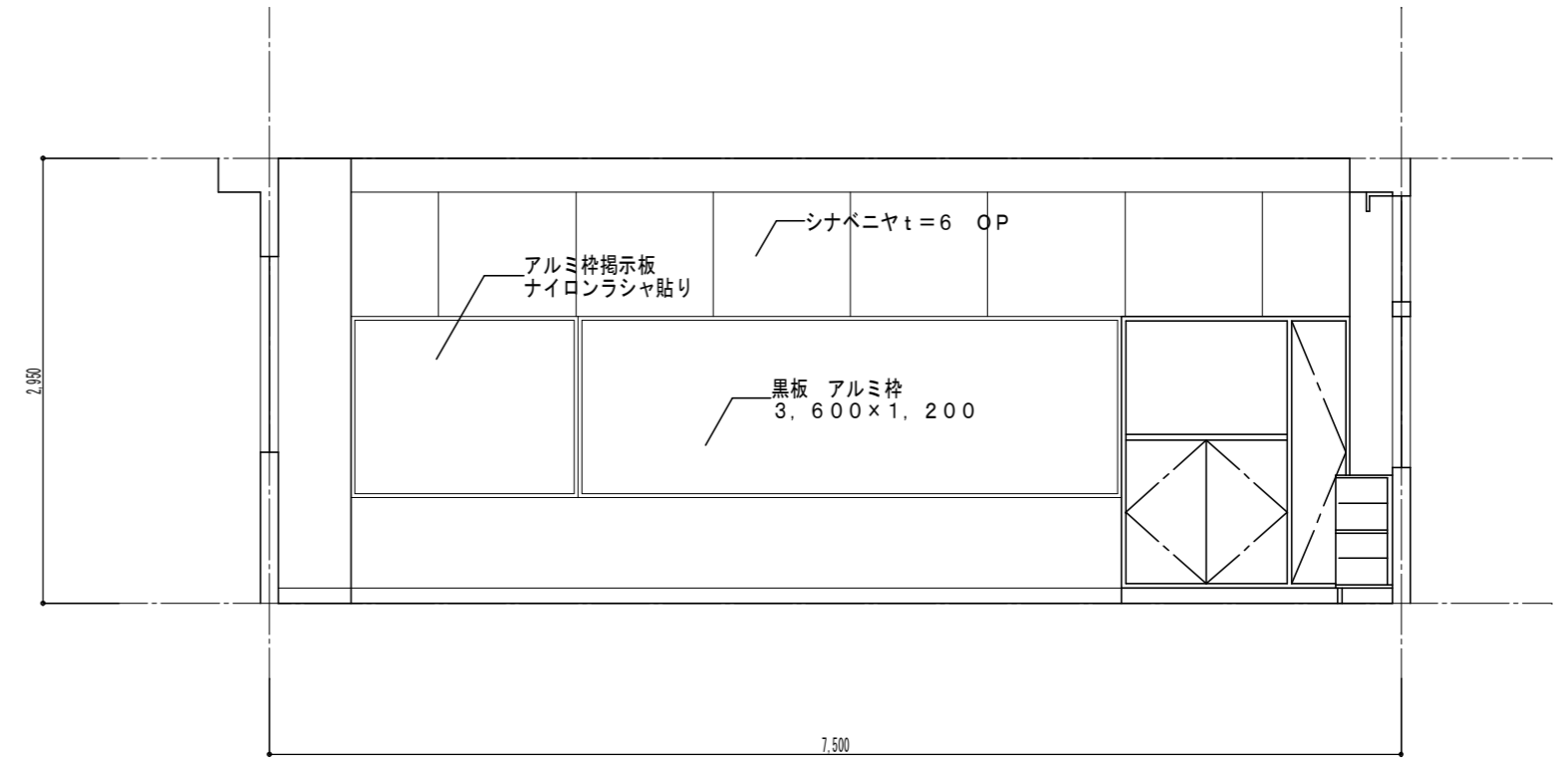


..... アスベスト含有材の位置を示す

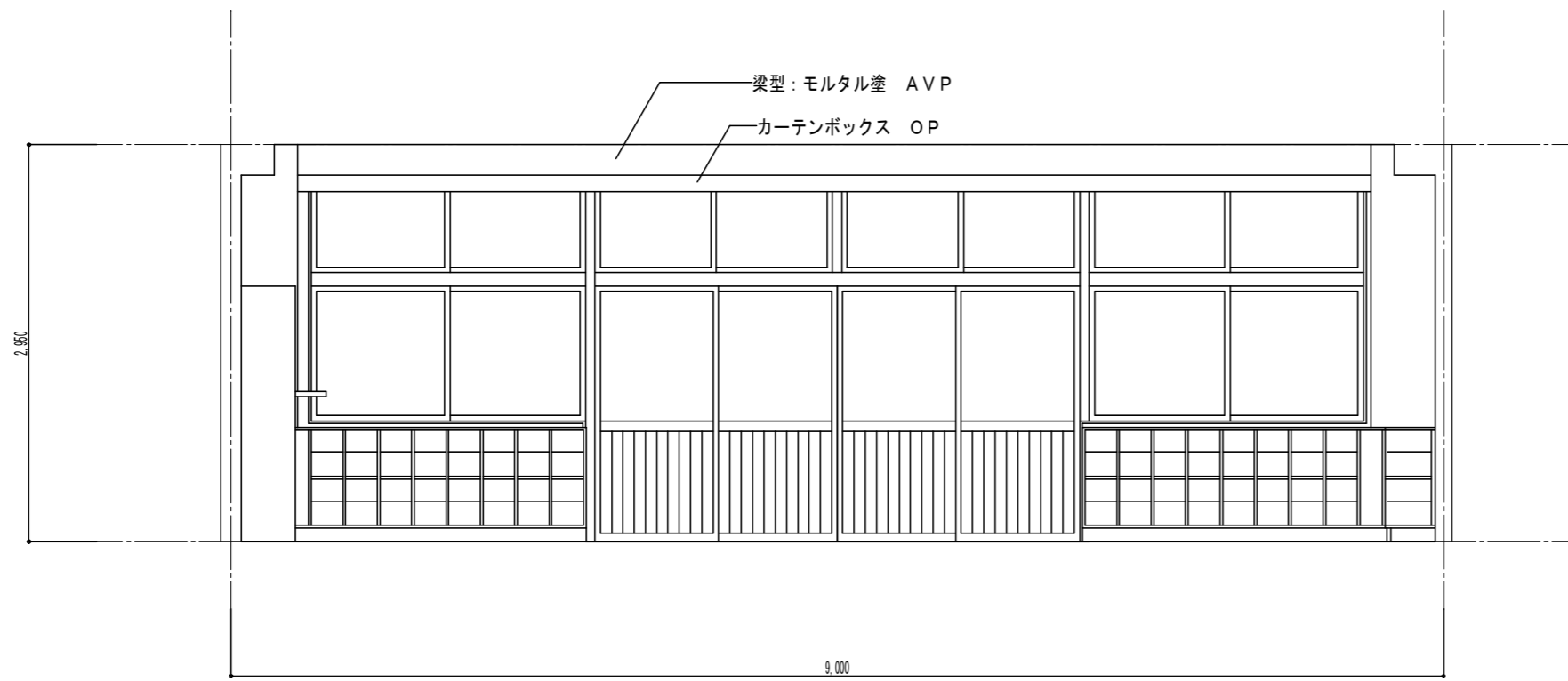




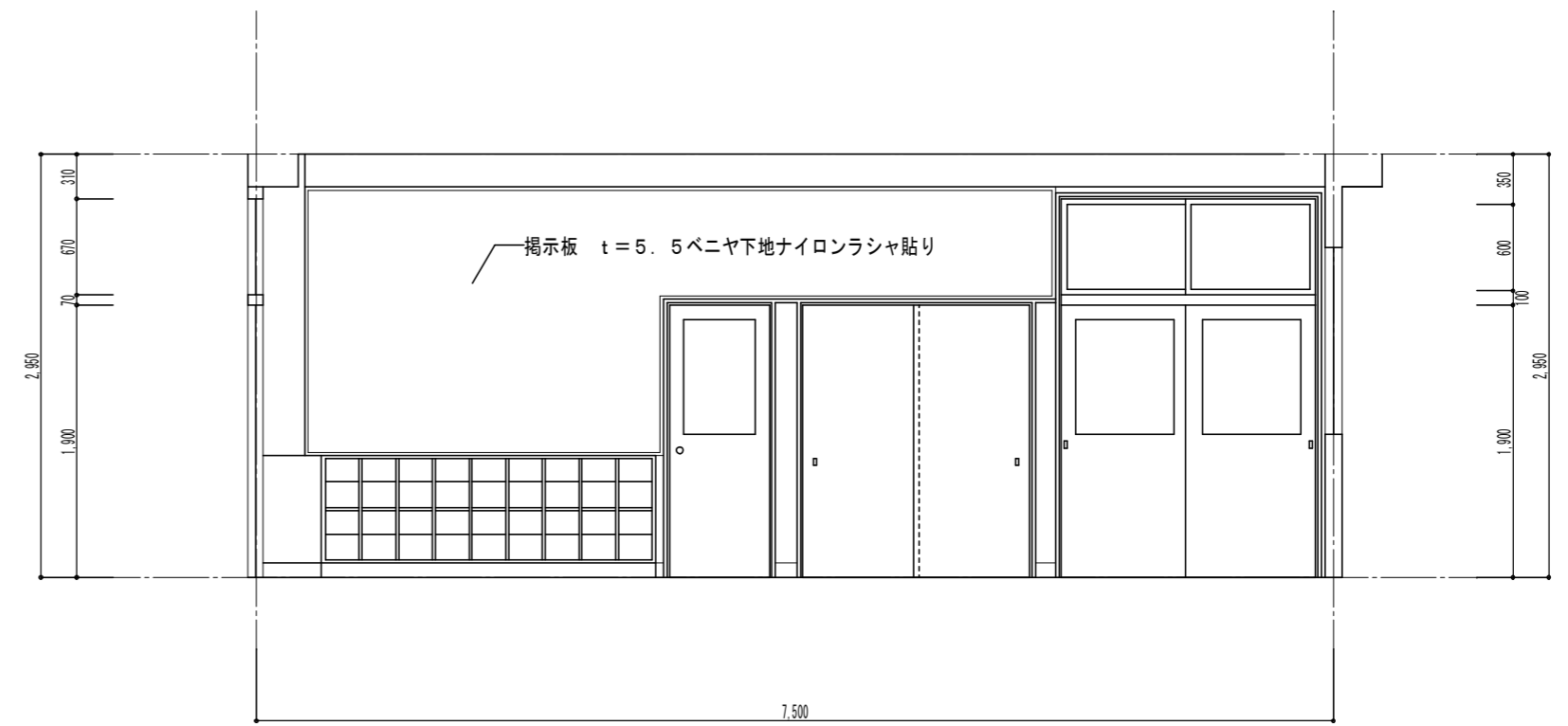
保育室2(4) A面



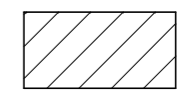
保育室2(4) B面

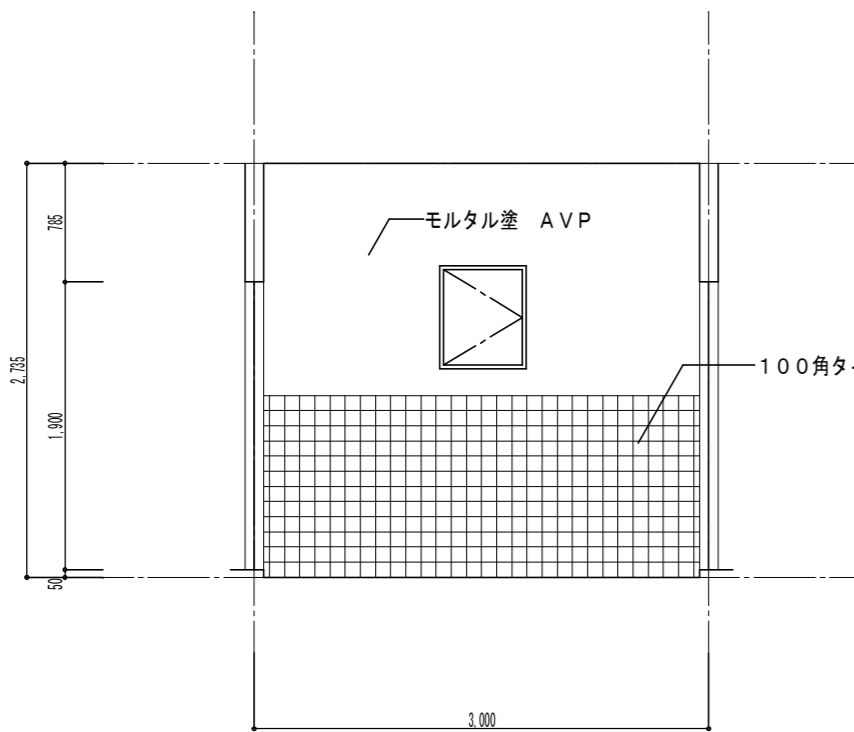


保育室2(4) C面

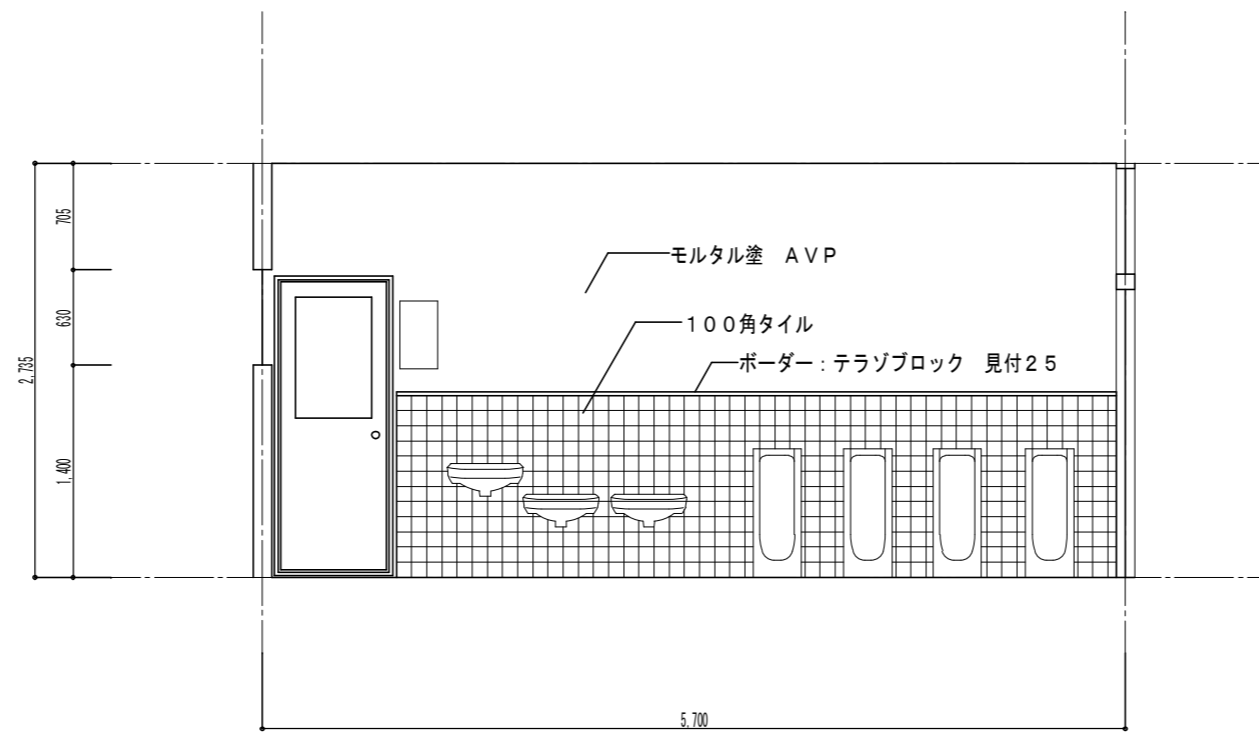


保育室2(4) D面

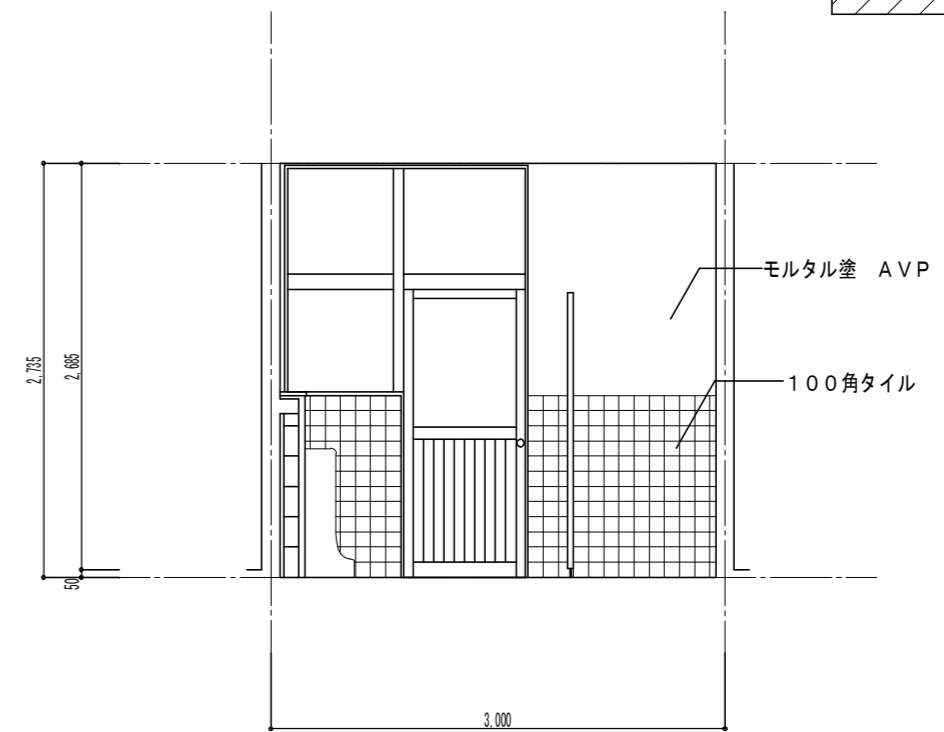
 アスベスト含有材の位置を示す



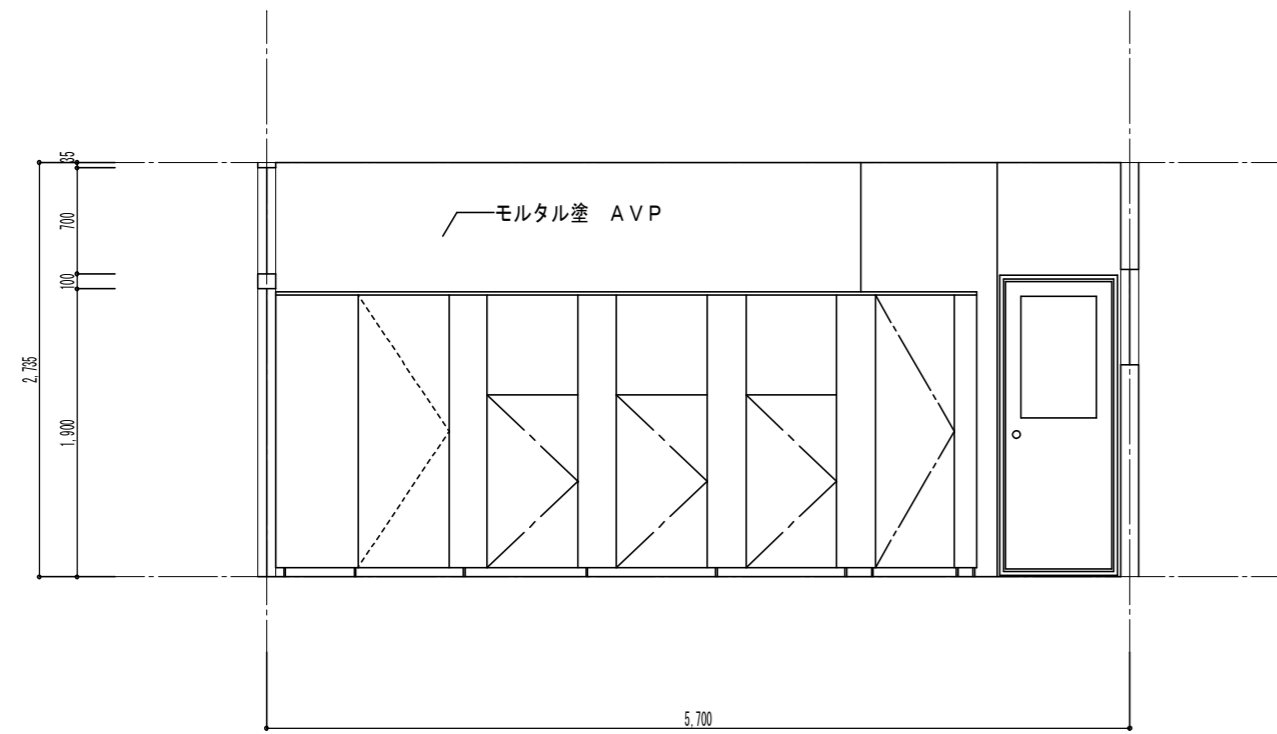
便所 A面



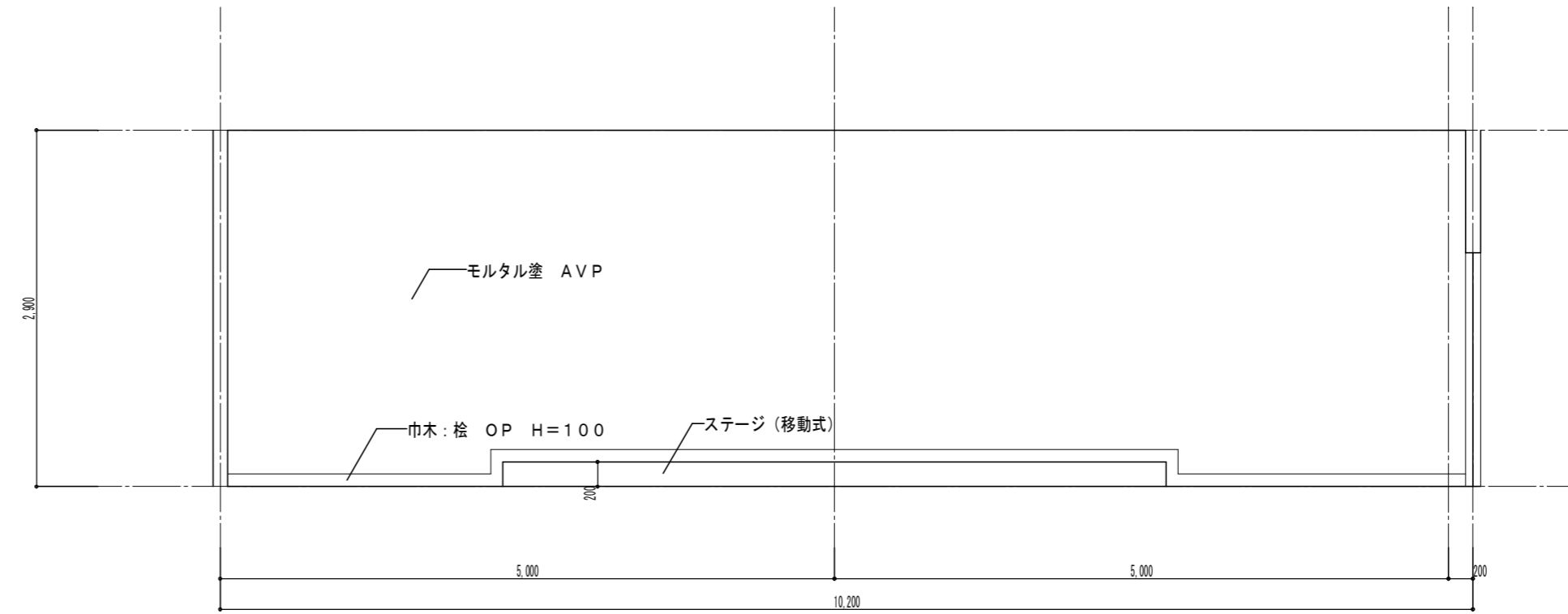
便所 B面



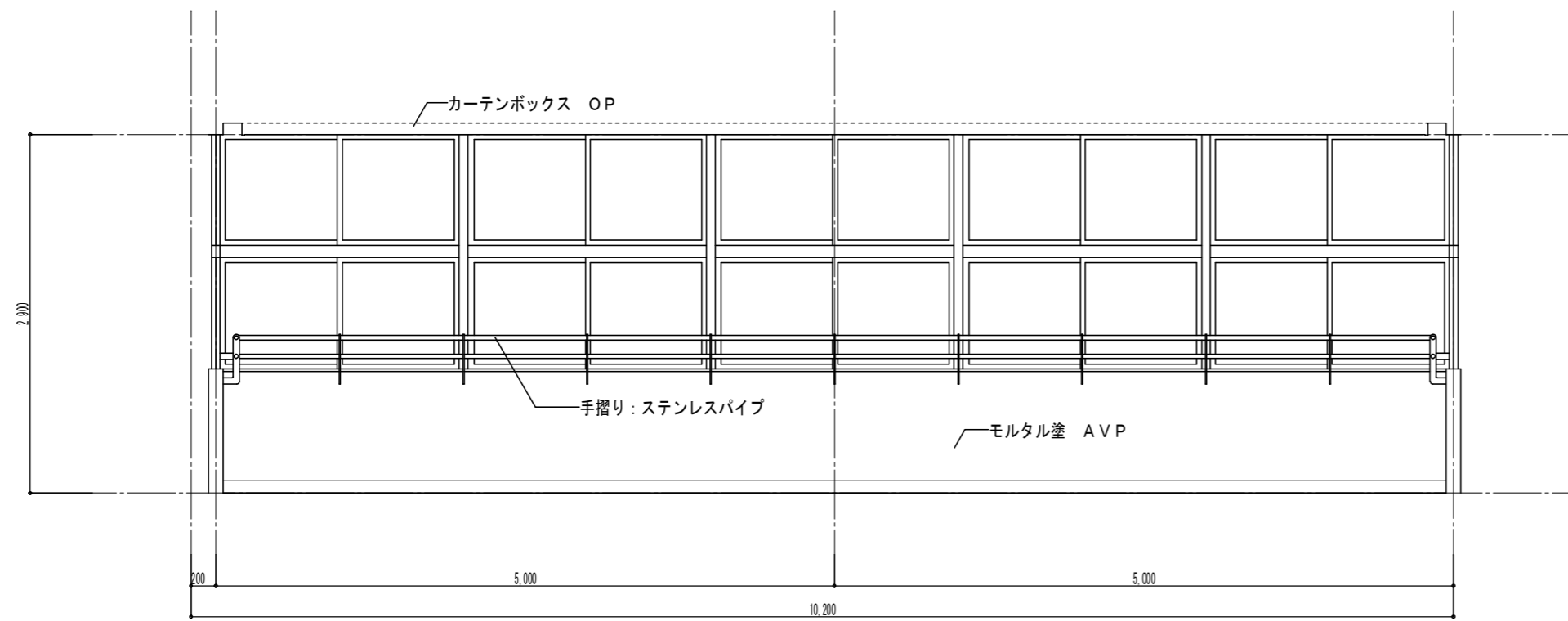
便所 C面




便所 D面



遊戯室 A面



遊戯室 C面

 アスベスト含有材の位置を示す

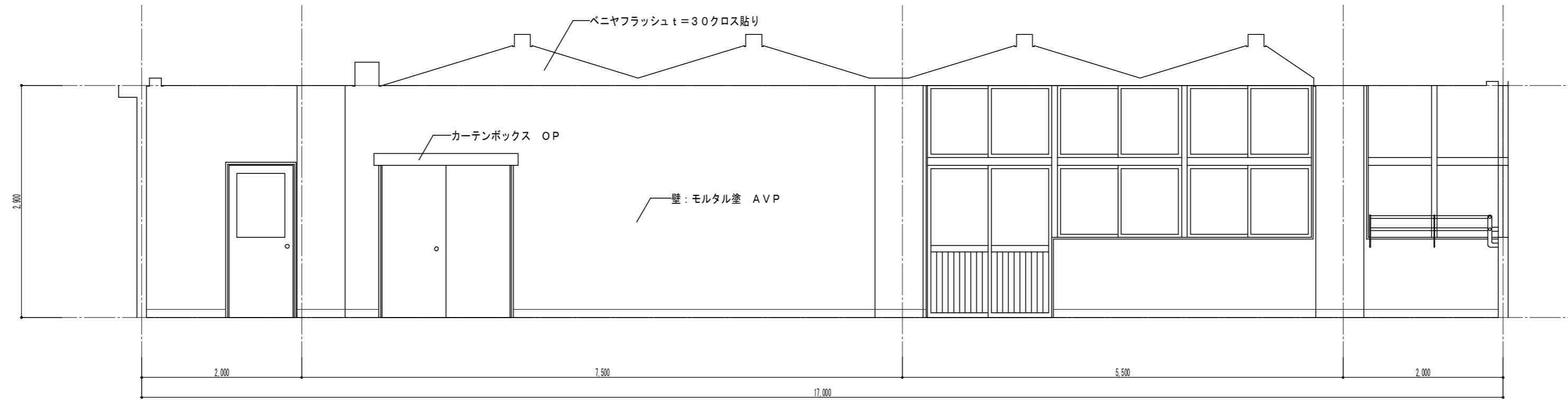
備考	


陽 設 計
 HARU SEIKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

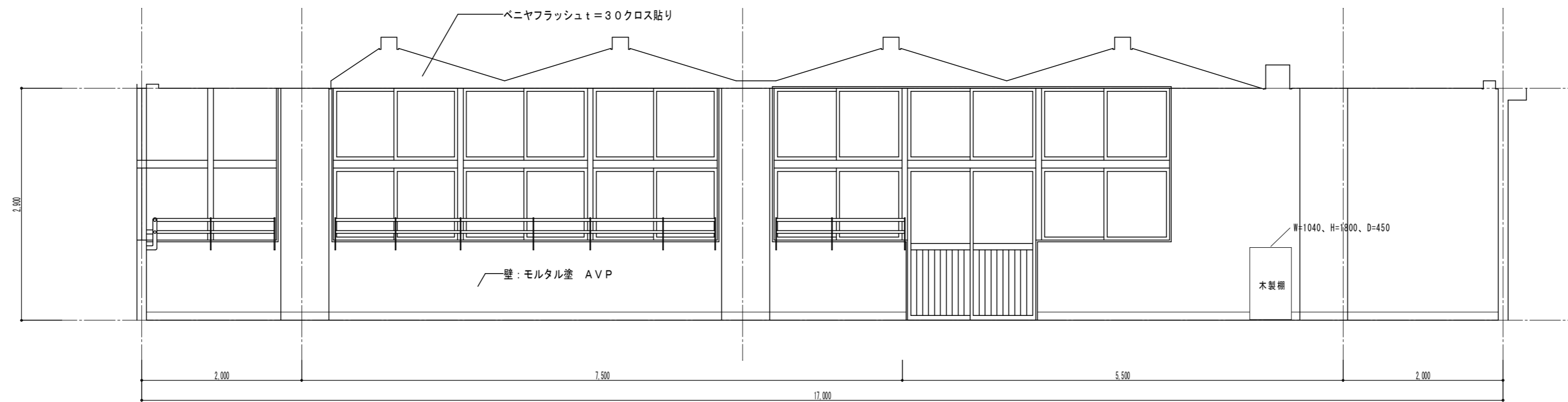
設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

SCALE	A2 : 1/50
	A3 : 1/70.5
DATE	


工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	展開図 4




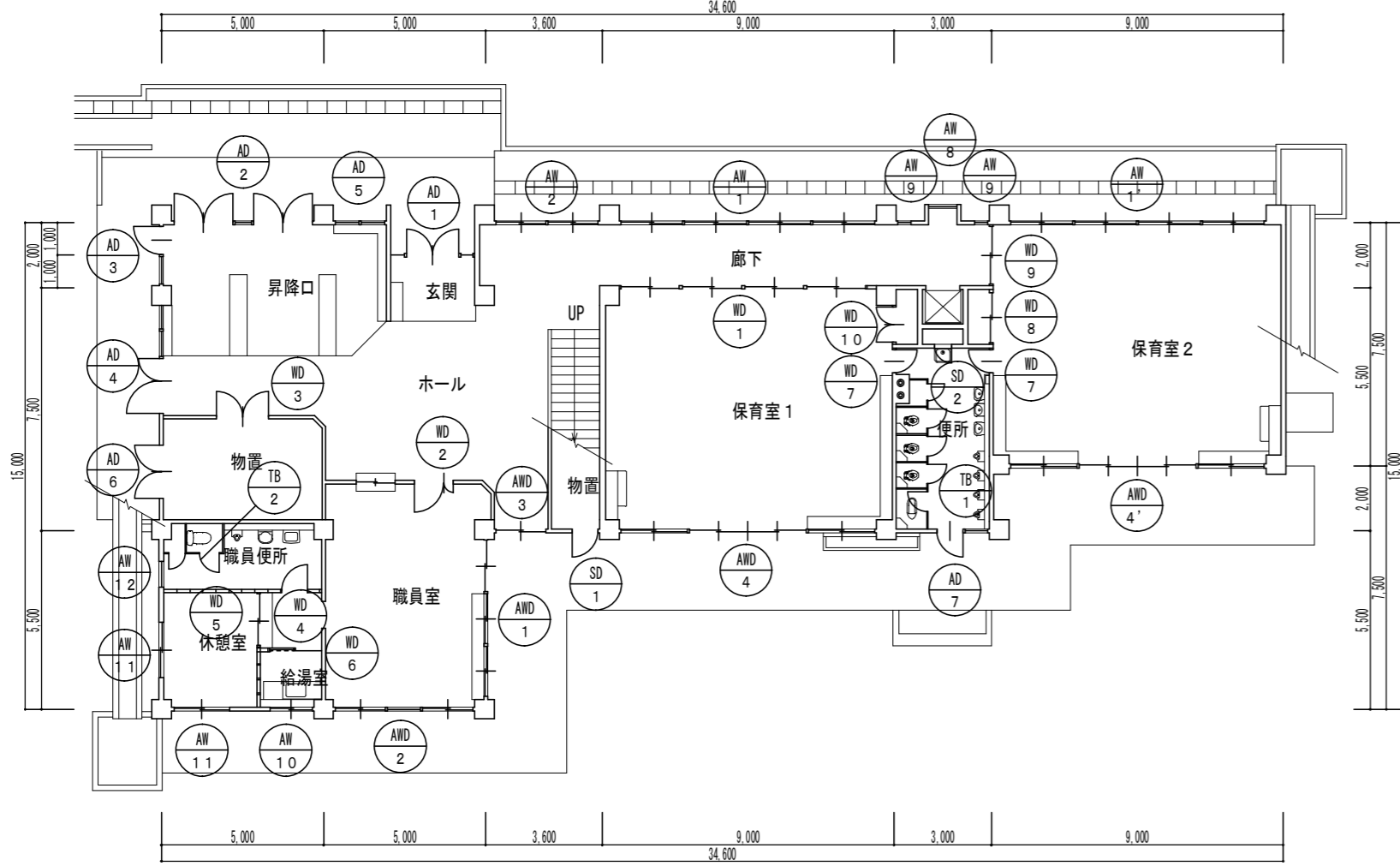
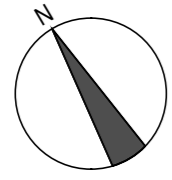
遊戯室 B面



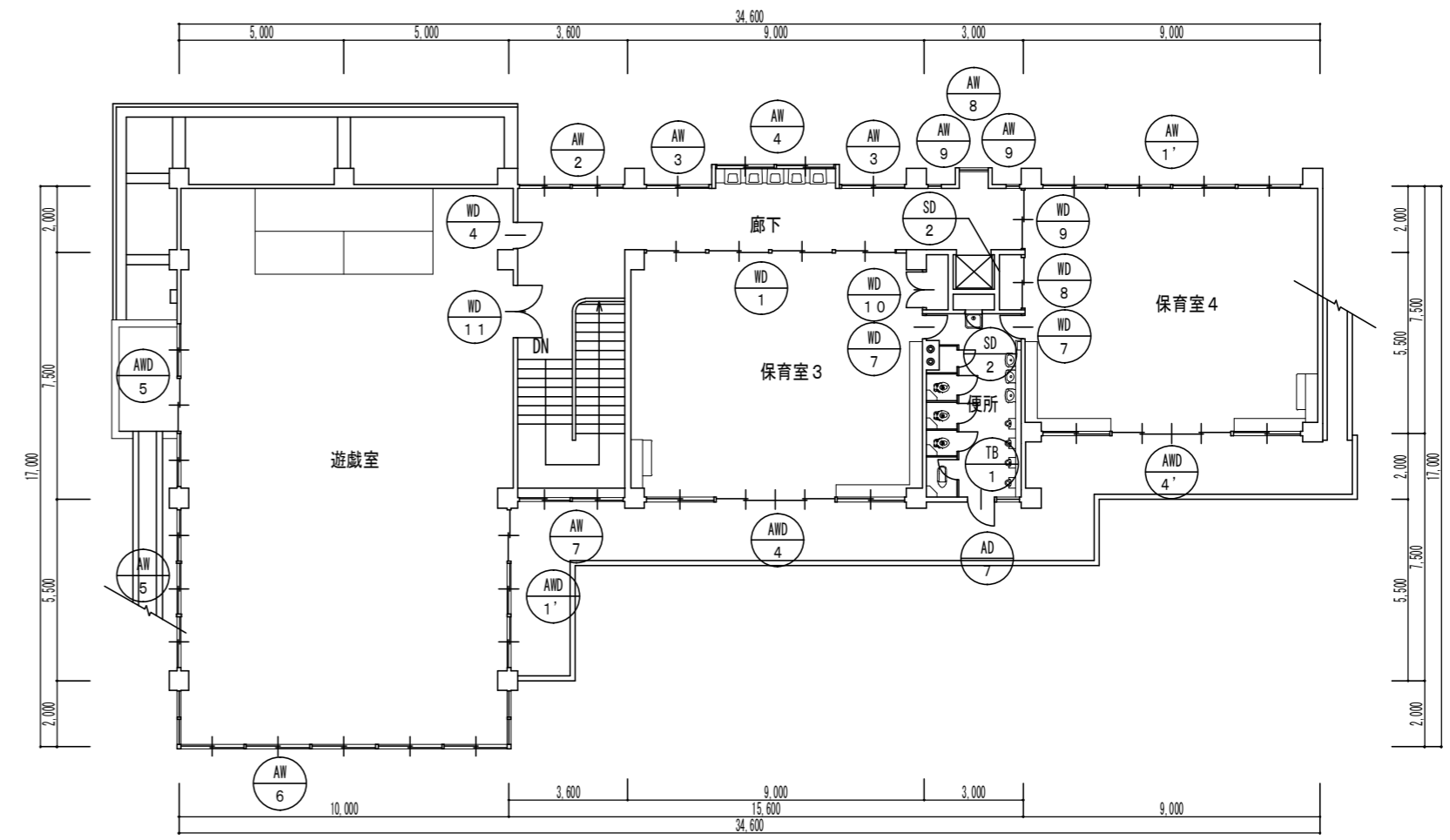
遊戯室 D面

 アスベスト含有材の位置を示す

備考	 陽 設 計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 展開図 5	A-19 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/50 A3 1/70.5 DATE		



1階建具符号図 S=1/200

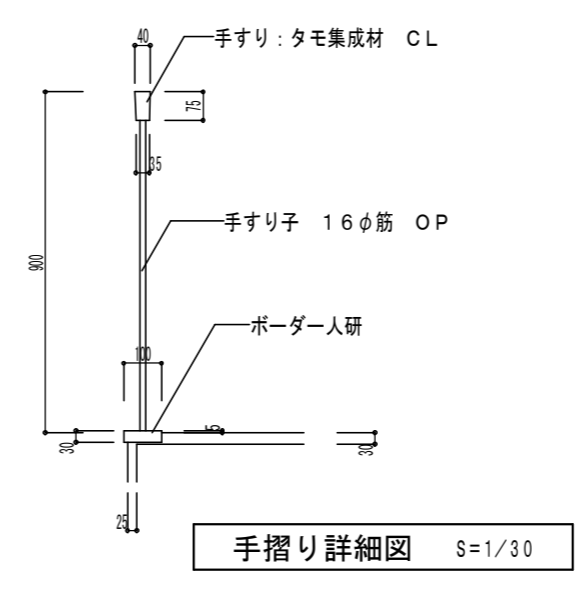
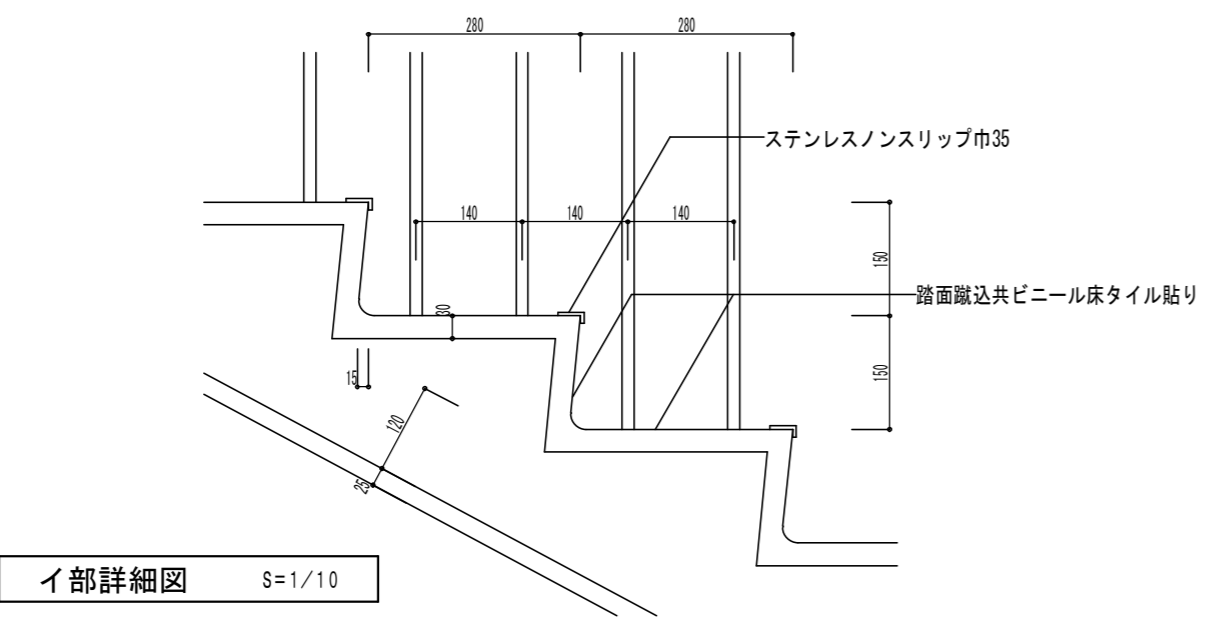
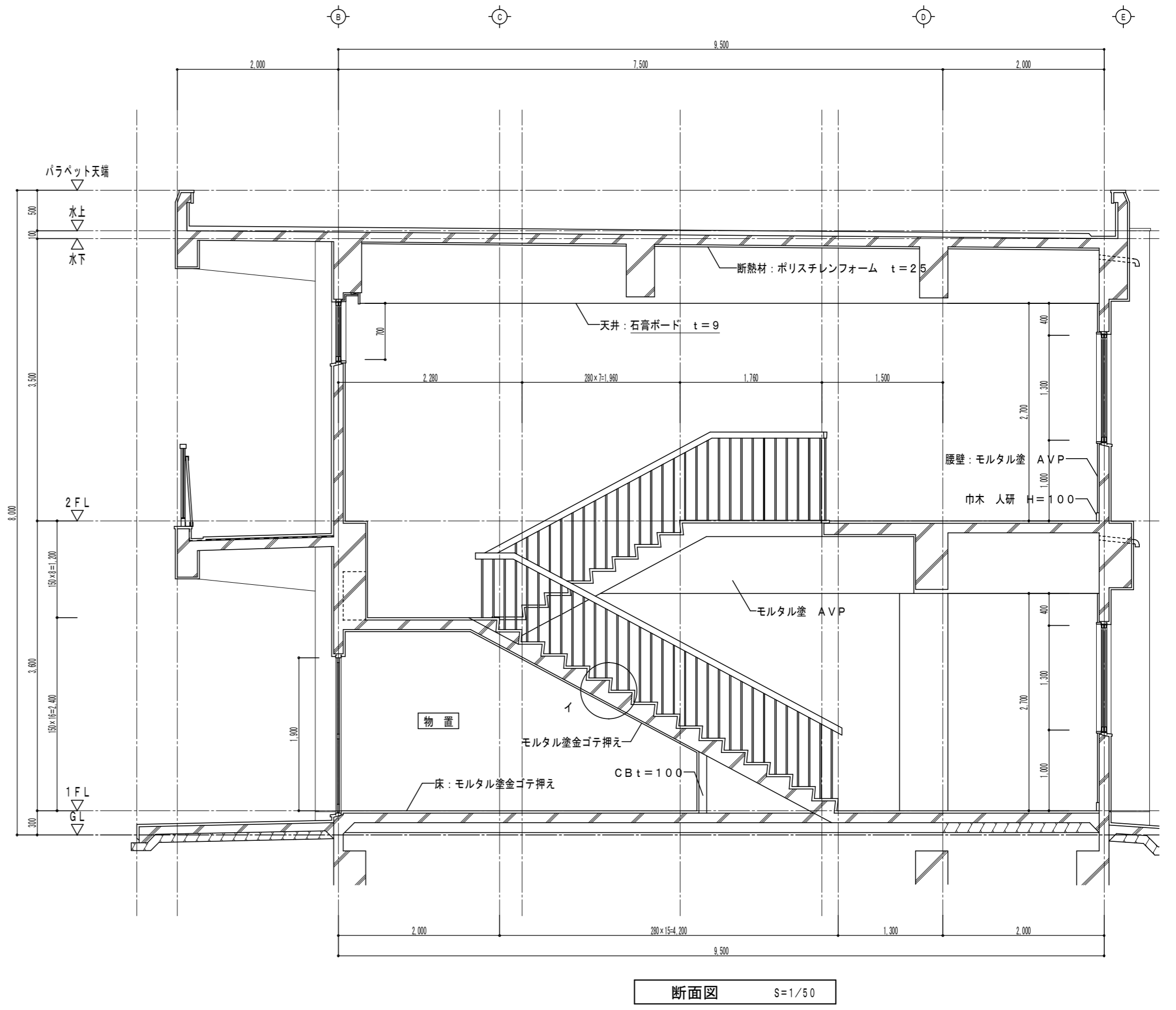
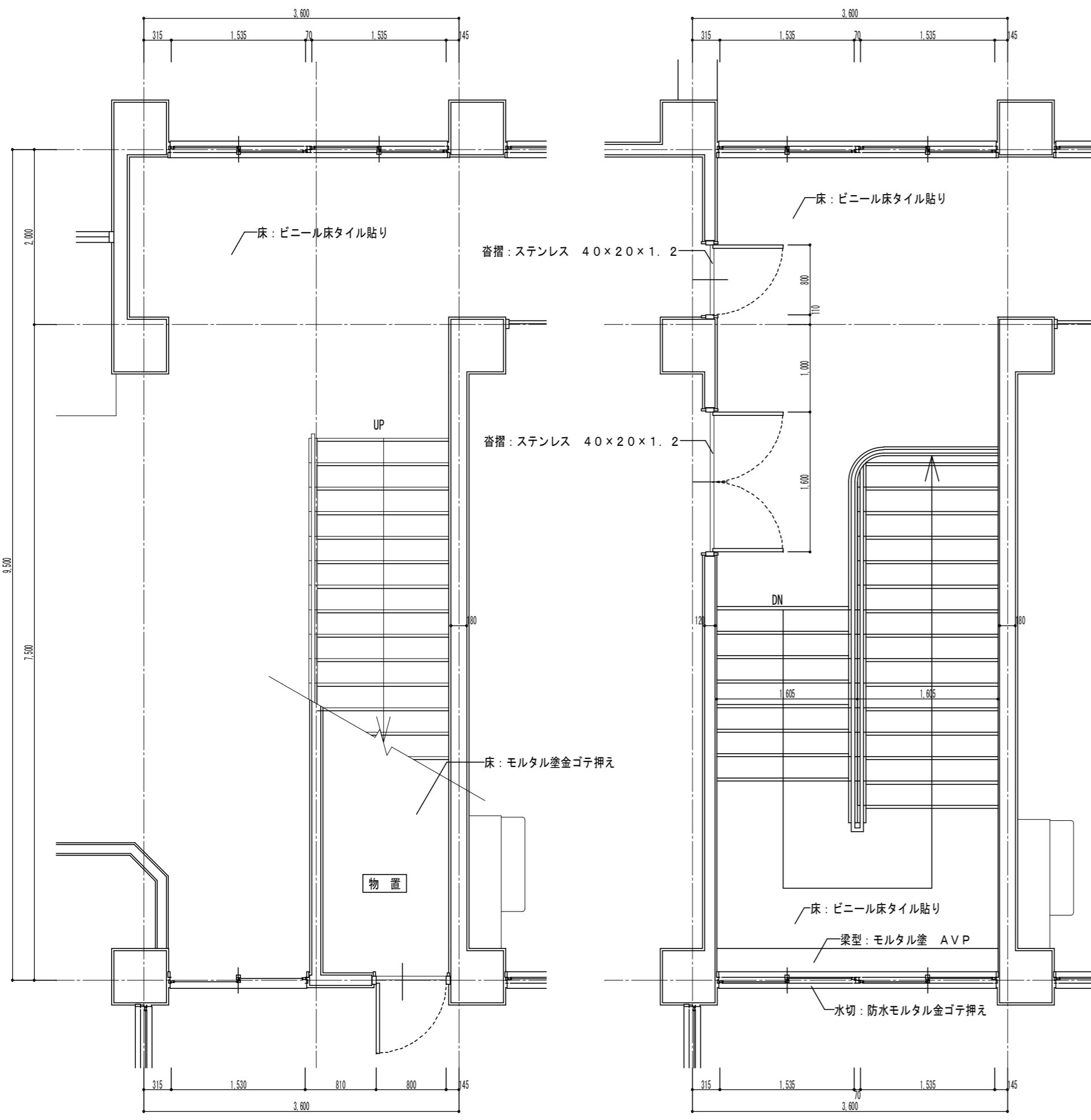


2階建具符号図 S=1/200

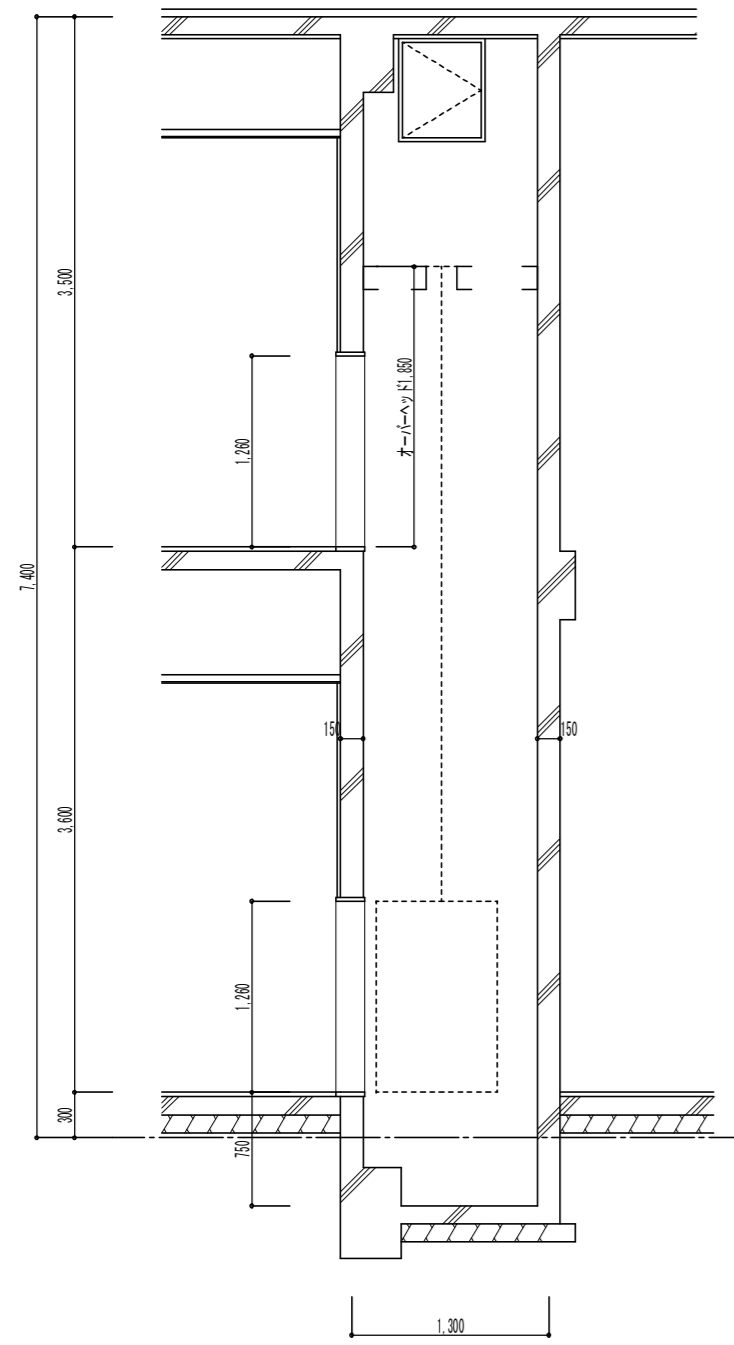
符号						
使用場所	玄関	昇降口	昇降口	昇降口	昇降口	物置
窓図						
見込み	100	100	100	100	100	70
種別	FIX付両開き戸	FIX付両開き戸	FIX付片開き戸	FIX付両開き戸	FIX窓	両開き戸
仕上げ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ
硝子	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 ラフワイヤー
附属金物	フロアヒンジ フランス落とし シリンダー本締錠 握り手	フロアヒンジ フランス落とし シリンダー本締錠 握り手	フロアヒンジ シリンダー本締錠 握り手	フロアヒンジ フランス落とし シリンダー本締錠 握り手		ピボットヒンジ フランス落とし 握り手 モノロック錠
備考						

符号	AD 7 2ヶ所	AWD 1 AWD 1' AWD-1 1ヶ所 AWD-1' 1ヶ所	AWD 2 1ヶ所	AWD 3 1ヶ所	AWD 4 AWD 4' AWD-4 2ヶ所 AWD-4' 2ヶ所			
使用場所	便所	職員室、遊戯室	職員室	ホール	保育室			
図		() 内寸法はAWD-1'を示す 			() 内寸法はAWD-4'を示す 			
見込み	70	70	70	70	70			
種別	F1X付片開き戸	3連2段引違いサッシ	3連2段引違いサッシ	引違いサッシ	3連2段引違いサッシ			
仕上げ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ			
硝子	t=6.8 ラフワイヤー	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=5 透明ガラス	t=5 透明ガラス ランマ部 t=3 透明ガラス			
附属金物	ピボットヒンジ 握り手 モノロック錠	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント			
備考								
符号	AW 5 1ヶ所	AW 1 AW 1' AW-1 1ヶ所 AW-1' 2ヶ所	AW 2 2ヶ所	AW 3 2ヶ所	AW 4 1ヶ所			
使用場所	遊戯室	廊下、保育室	廊下	廊下	廊下			
図		() 内寸法はAW-1'を示す 						
見込み	70	70	70	70	70			
種別	3連2段引違いサッシ	4連引違いサッシ	2連引違いサッシ	引違いサッシ	2連引違いサッシ			
仕上げ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ			
硝子	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=5.0 透明ガラス	t=5.0 透明ガラス	t=5.0 透明ガラス	t=5.0 透明ガラス			
附属金物	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント			
備考								
符号	AW 5 1ヶ所	AW 6 1ヶ所	AW 7 1ヶ所	AW 8 2ヶ所	AW 9 4ヶ所			
使用場所	遊戯室	遊戯室	階段室	廊下	廊下			
図								
見込み	70	70	70	70	70			
種別	3連2段引違いサッシ	F1X5連2段引違いサッシ	2連引違いサッシ	F1X窓	F1X窓			
仕上げ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ			
硝子	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス	t=5 透明ガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス ランマ部 t=5 透明ガラス	t=6.8 縦型網入り磨きガラス			
附属金物	戸車 クレセント	戸車 クレセント	戸車 クレセント					
備考								
備考	 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏			設計代表者 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計担当者	SCALE A2 : 1/100 A3 : 1/140 DATE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 建具表2(参考図)	A-21 原図 A2

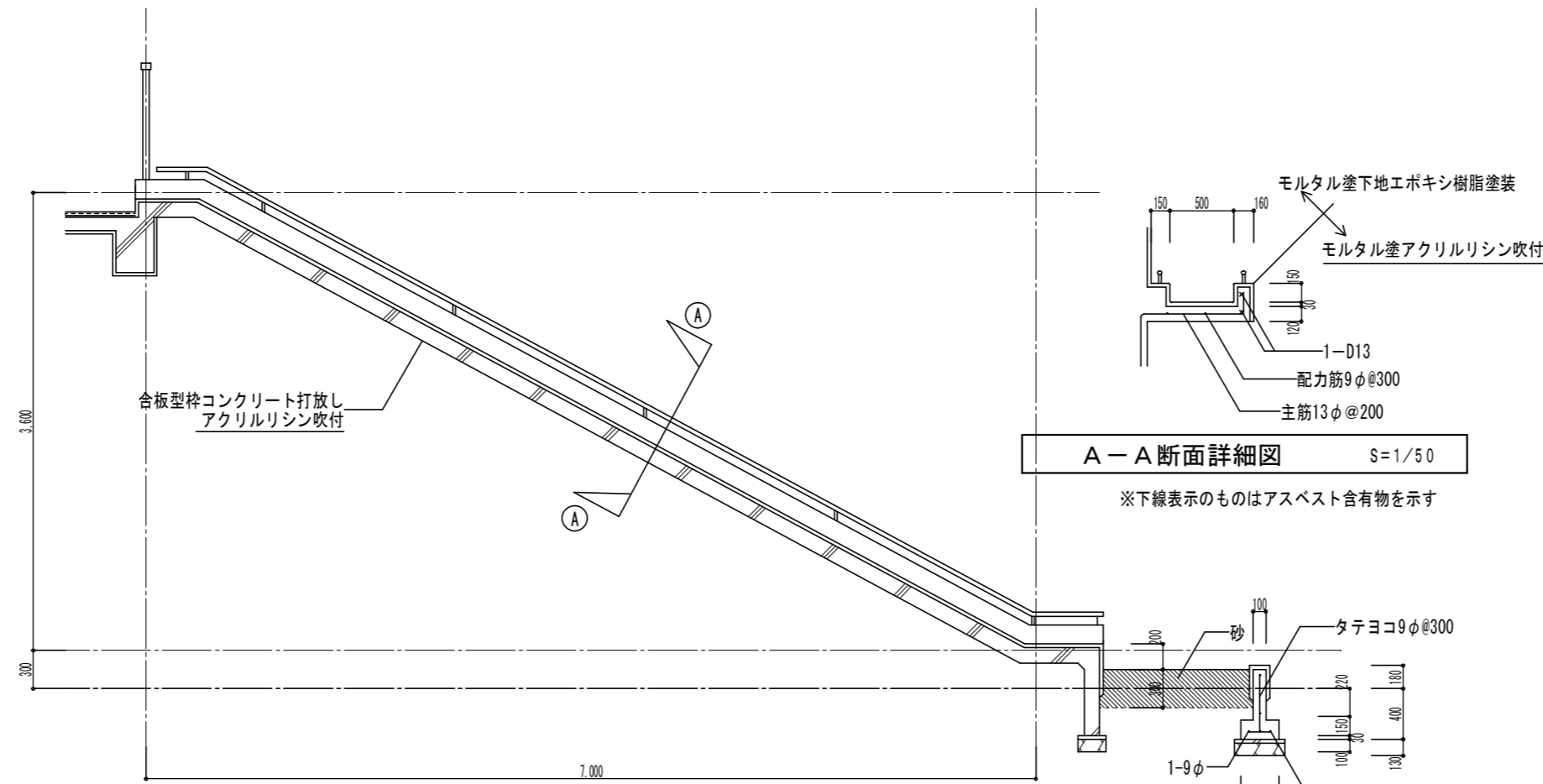
符号	AW 10	1ヶ所	AW 11	2ヶ所	AW 12	1ヶ所	SD 1	1ヶ所	SD 2	3ヶ所				
使用場所	湯沸		休憩室		職員便所		階段下物置		PS、リフト改口					
図														
見込み	70		70		70		86(枠)		50(枠)					
種別	引違いサッシ		引違いサッシ		ガラリ付滑り出し窓		片開き戸		片開き戸					
仕上げ	アルミサッシ		アルミサッシ		アルミサッシ		スチール OP		スチール OP					
硝子	t=6.8 縦型網入り磨きガラス		t=6.8 縦型網入り磨きガラス		t=6.8 縦型網入り磨きガラス		t=6.8 ラフワイヤー							
附属金物	戸車 クレセント		戸車 クレセント		戸車 クレセント		丁番 握り玉 シリンダー錠		丁番 腰折締					
備考														
符号	WD 1	WD 9	WD-1 2ヶ所 WD-9 2ヶ所	WD 2	1ヶ所	WD 3	WD 6	WD-3 1ヶ所 WD-6 1ヶ所	WD 4	WD 7	WD-4 2ヶ所 WD-7 4ヶ所	WD 5	WD 8	WD-5 1ヶ所 WD-8 2ヶ所
使用場所	保育室			職員室		物置、湯沸			職員便所、保育室、遊戯室			保育室、休憩室		
図														
見込み	引違い戸 36 ランマ部ガラス戸 33			36	36	36	36		36		36			
種別	ランマ付引違い戸			親子扉	両開き戸 (片引き戸)	片開き戸	引き戸							
仕上げ	木製 OP			木製 OP	木製 OP	木製 OP	木製 OP							
硝子	t=4 型板ガラス ランマ部 t=3 透明ガラス			t=4 型板ガラス		t=4 型板ガラス								
附属金物	ナイロン戸車 レール 引手 捻子締 出入口シリンダー捻子締			丁番 シリンダーロック DC フランス落とし	ステンレス握り玉 (WD-3) レール ナイロン戸車 引手	丁番 握り玉 DC	レール ナイロン戸車 引手							
備考														
符号	WD 10	2ヶ所	WD 11	1ヶ所	TB 1	2ヶ所	TB 2	1ヶ所						
使用場所	保育室		遊戯室		便所		職員便所							
図														
見込み	36	36	40	40										
種別	両開き戸	両開き戸	トイレブース	トイレブース										
仕上げ	木製 OP	木製 OP	防水ベニヤフラッシュ OP	防水ベニヤフラッシュ OP										
硝子														
附属金物	丁番 取手 キャッチ錠	丁番 握り玉 DC フランス落とし	ラバトリーヒンジ 表示錠	ラバトリーヒンジ 表示錠										
備考														



備考			設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 階段詳細図	A-23 原図 A2
	一級建築士	No.297989	河合 敏		A2: 1/50		
	三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏		河合 敏		A3: 1/70.5		
					DATE		

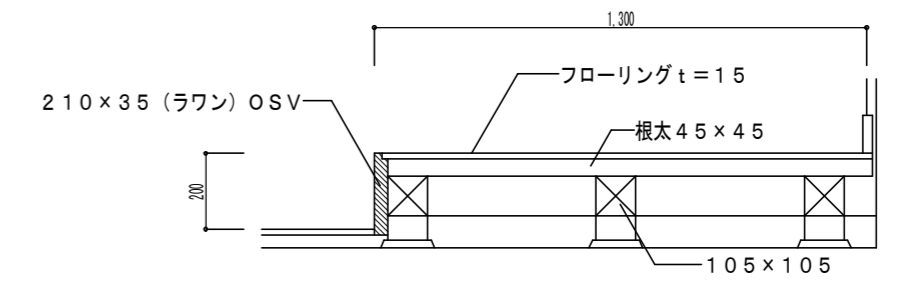


小荷物昇降機断面詳細図 S=1/50

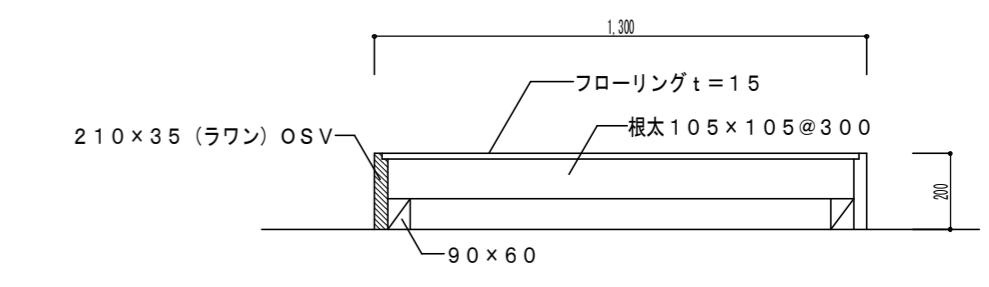


建築付属滑り台断面詳細図 S=1/50

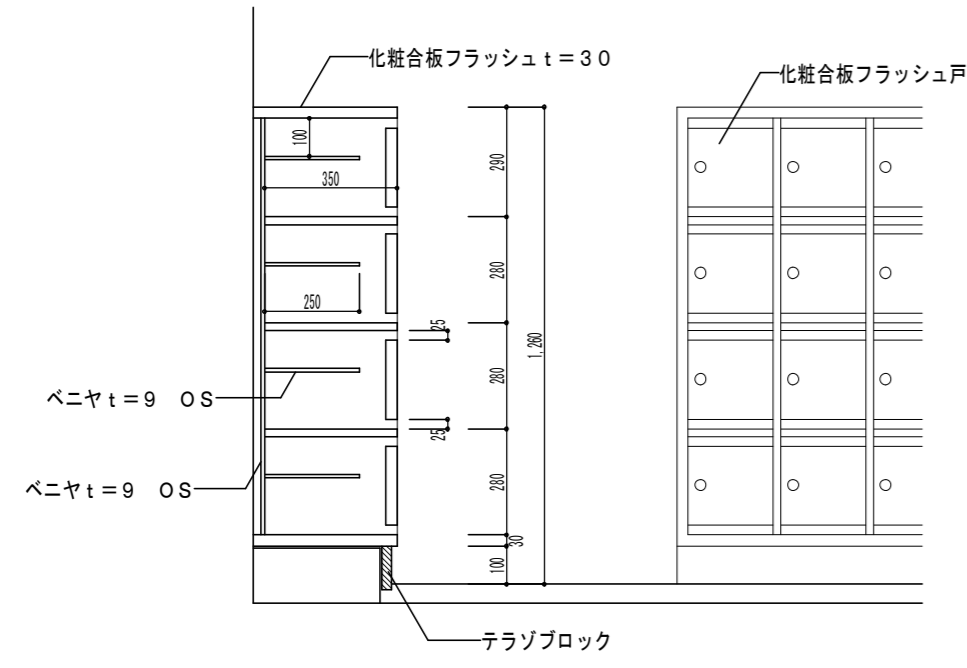
A-A断面詳細図 S=1/50
※下線表示のものはアスベスト含有物を示す



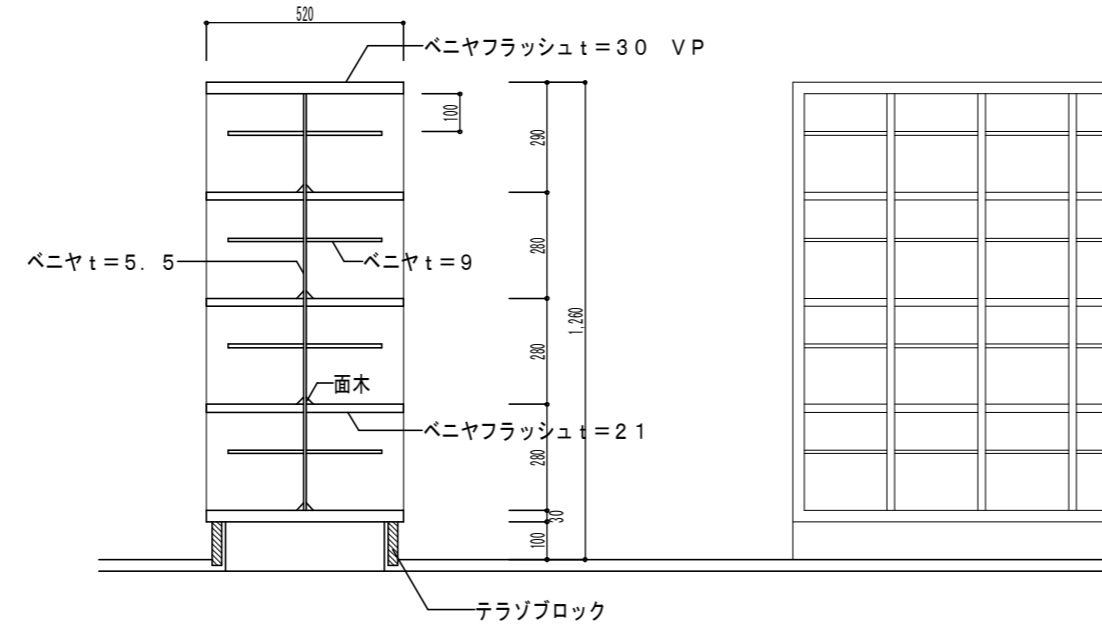
固定式ステージ断面 S=1/20



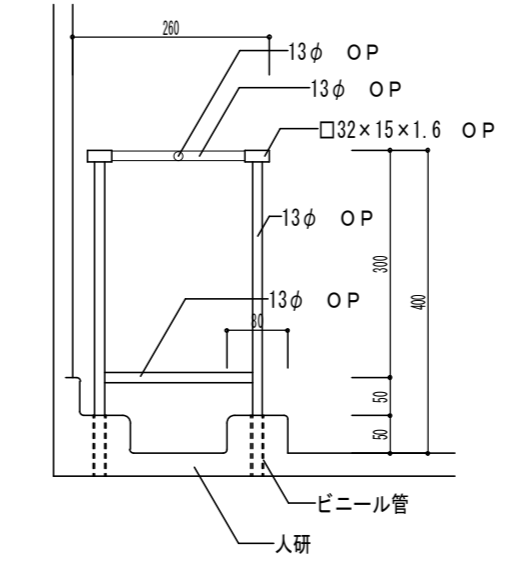
移動式ステージ断面 S=1/20



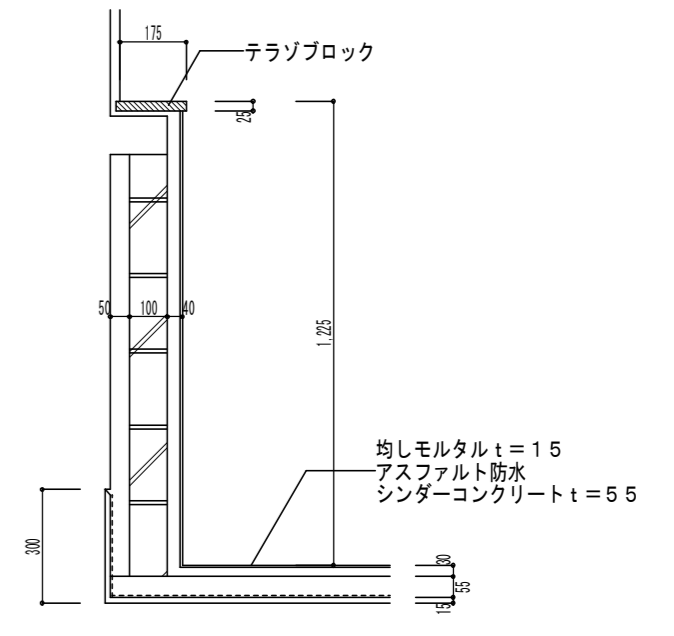
玄関下足入断面詳細図 S=1/20



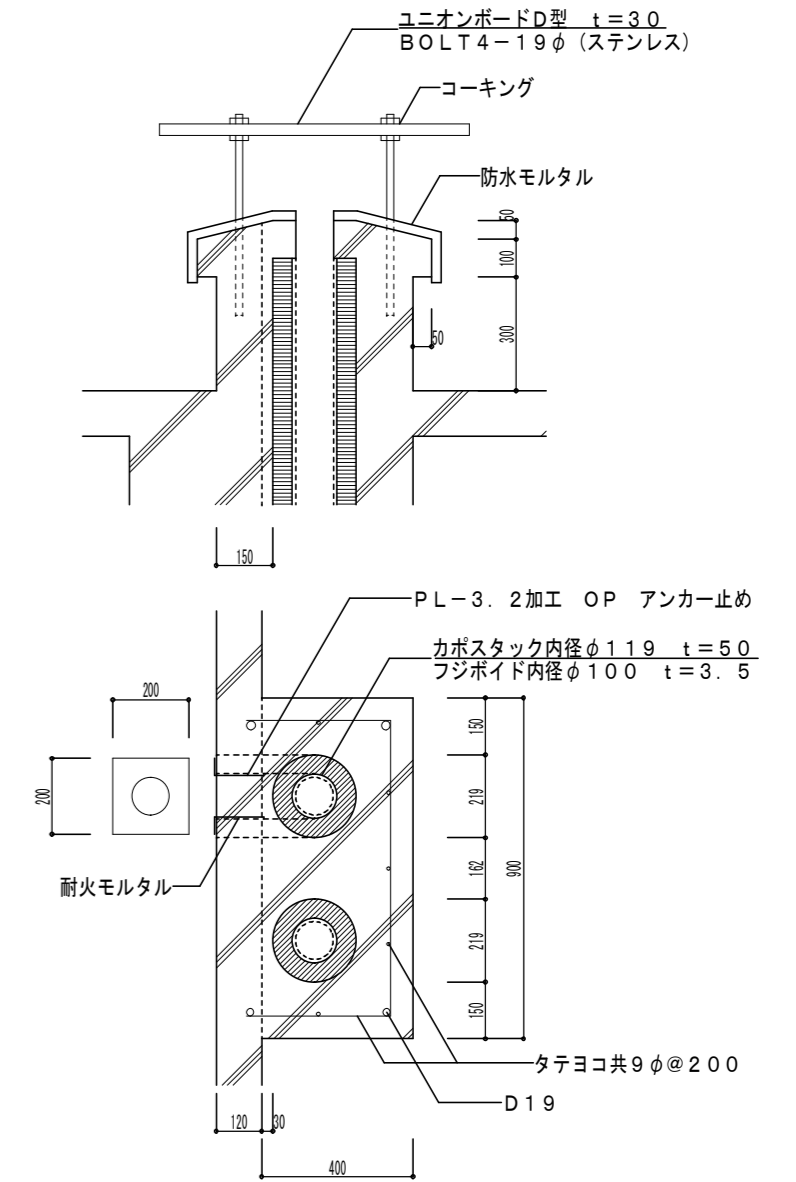
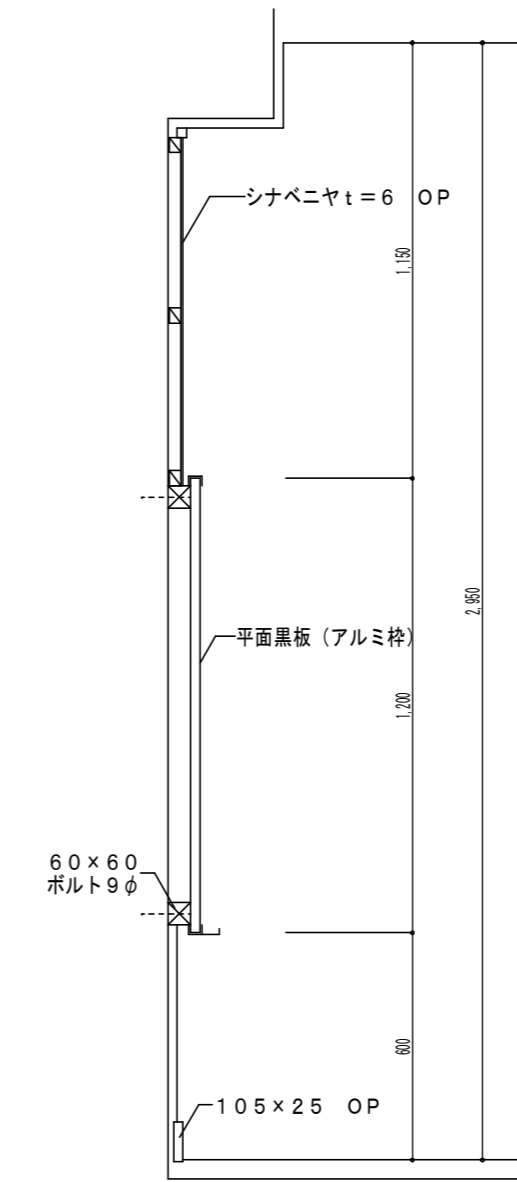
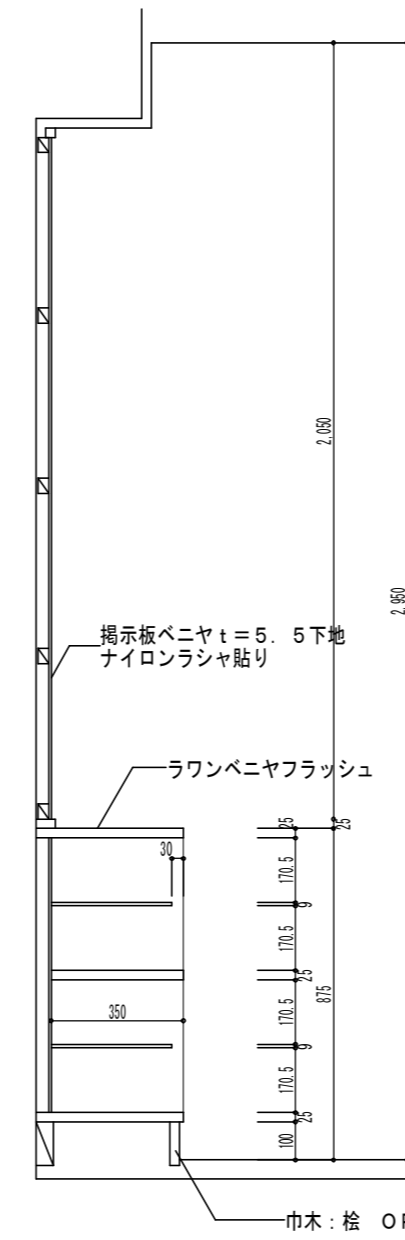
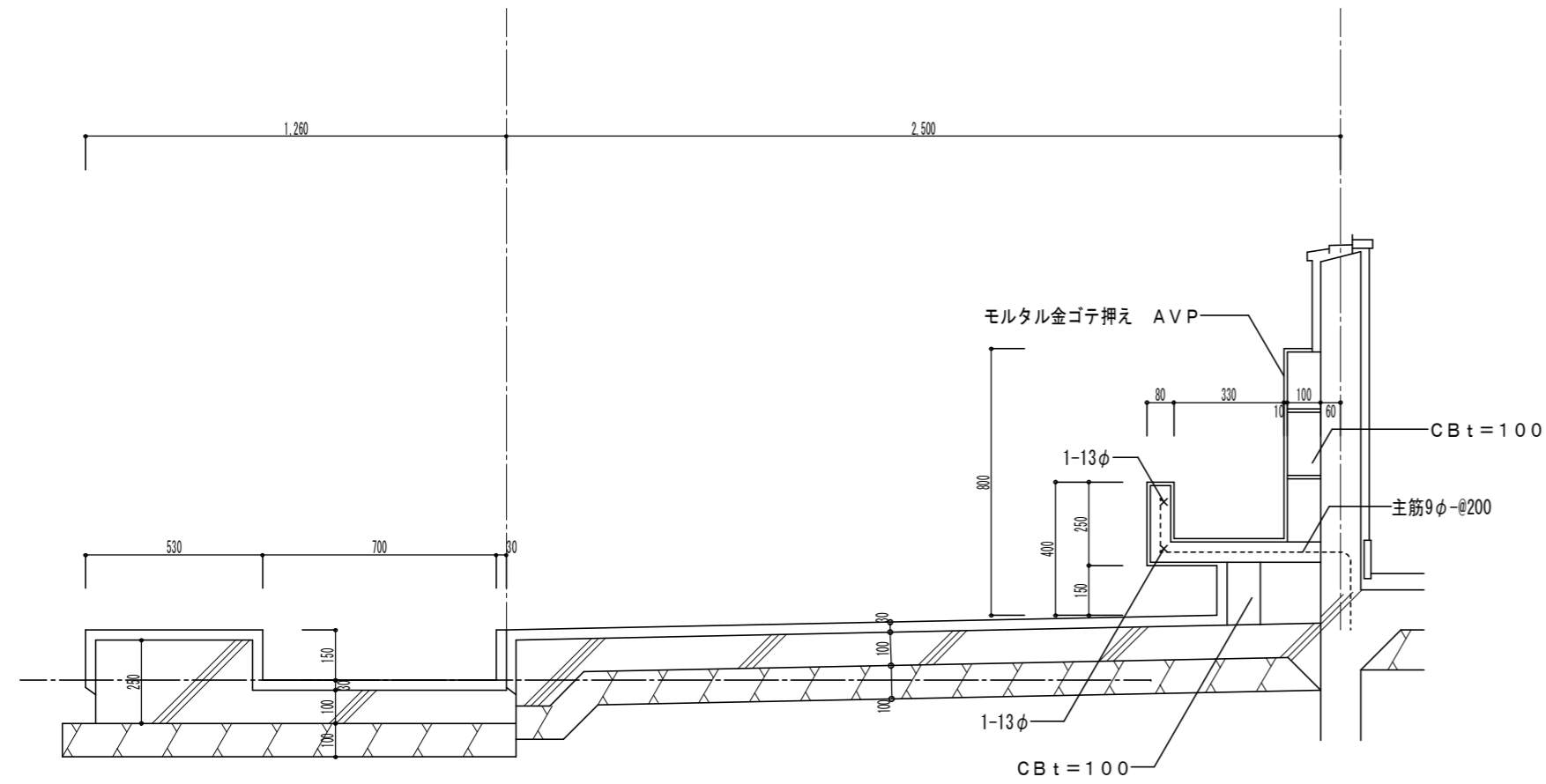
昇降口下足入断面詳細図 S=1/20



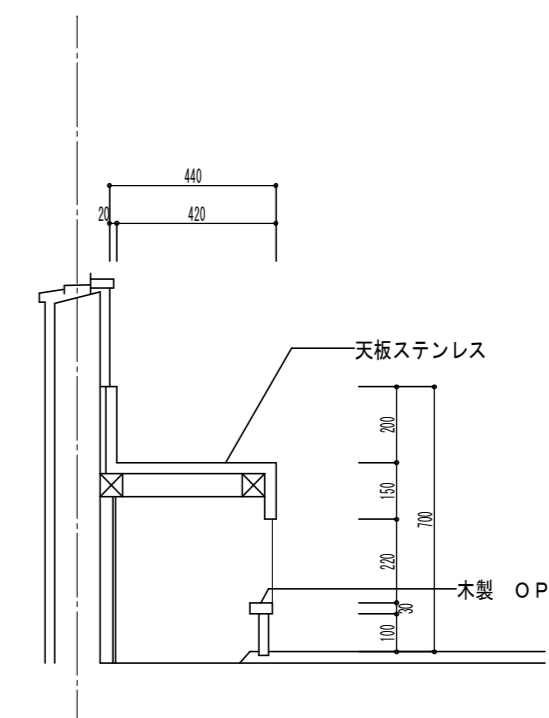
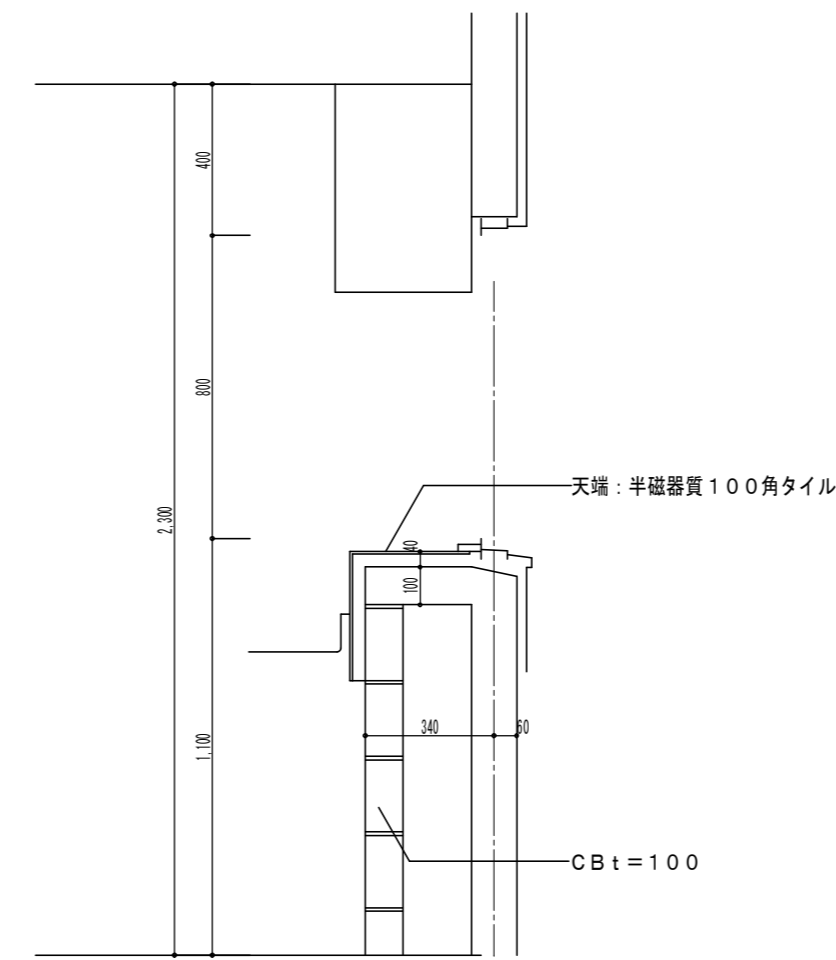
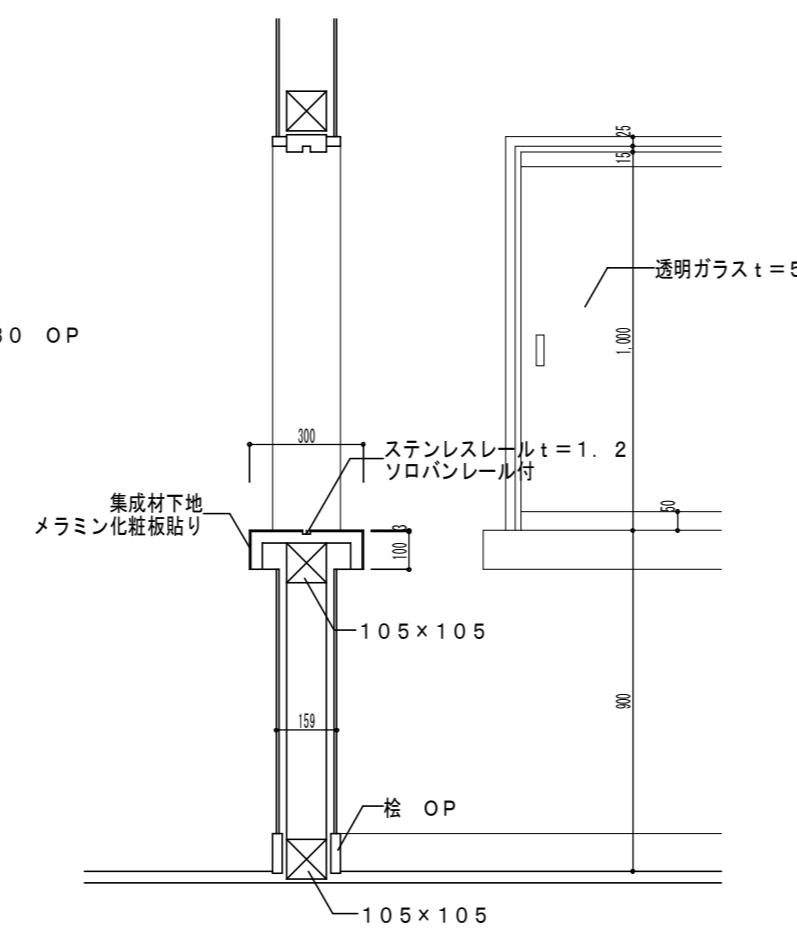
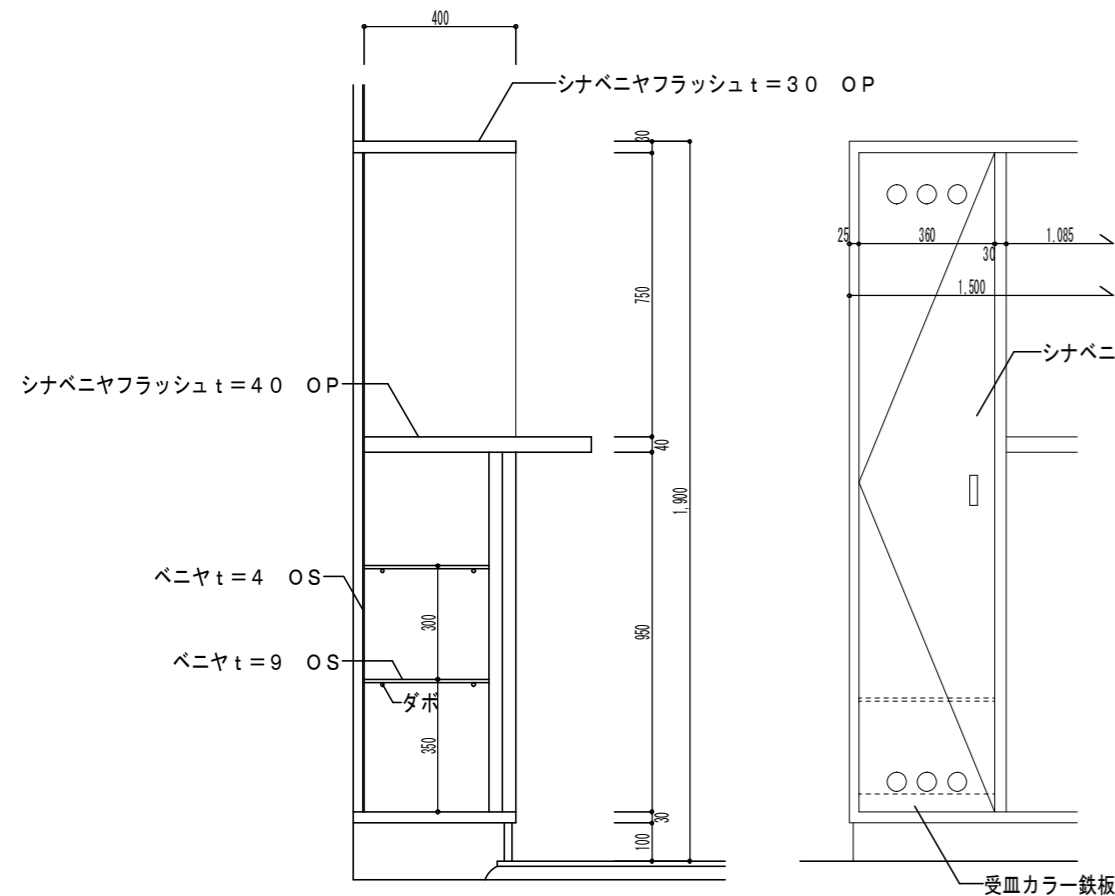
傘立て断面詳細図 S=1/10

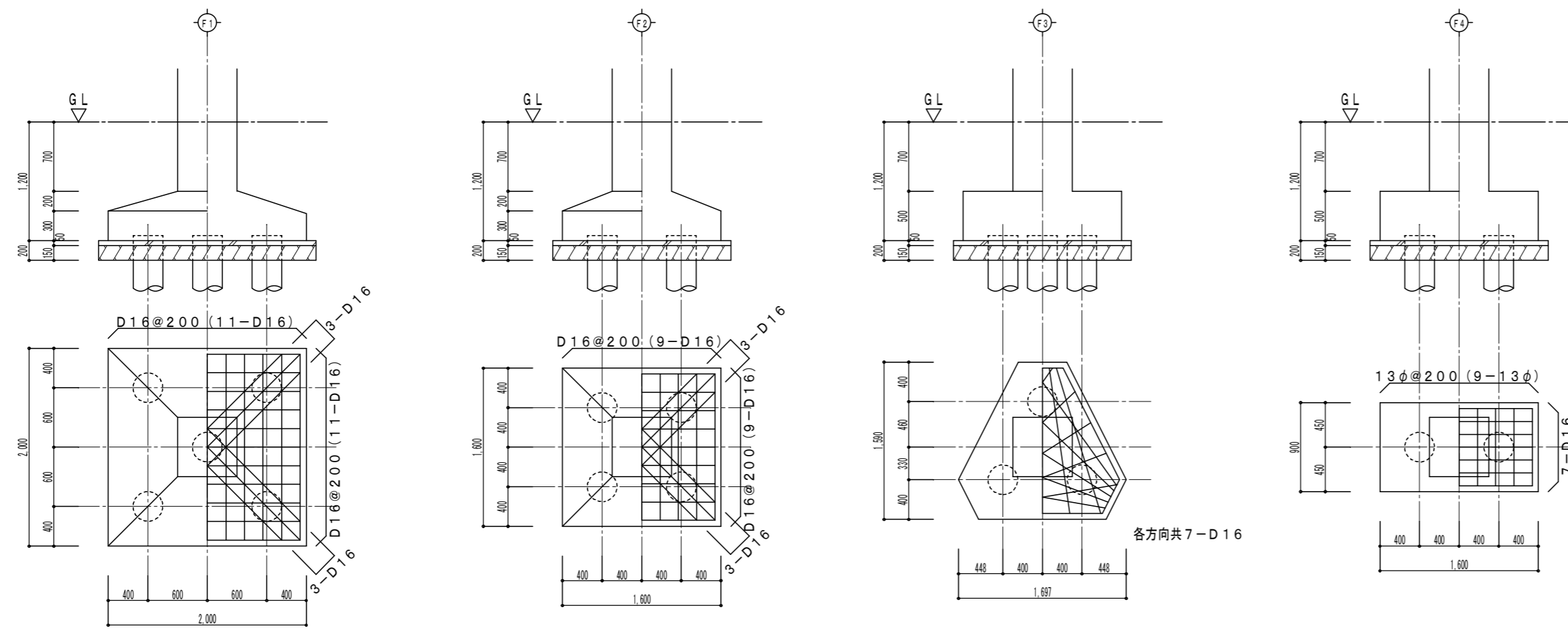


便所化粧台断面詳細図 S=1/20



※下線表示のものはアスベスト含有物を示す





使用材料
 普通コンクリート $F_c=21$
 異形鉄筋 (D16以上) SD30
 普通丸鋼 (9φ, 13φ) SR24
 杭 AHS杭 径300φ L=12,000m
 杭耐力 25.0t/本

符号	FG1、FG2、FB2		FG3、FB3	FB1、FB1A、FB4			Fb1、Fcb1
位置	端部	中央	全断	1端 3端	中央	2端	全断
1F階			注1 ()内FB3を示す 				注1 ()内Fcb1を示す
上端筋	4-D22	3-D22	4-D22	5-D22	3-D22	4-D22	2-D19(3-D19)
下端筋	4-D22	3-D22	4-D22	5-D22	3-D22	4-D22	2-D19(3-D19)
あばら筋	□-9φ-@150		□-9φ-@125 (@150)	□-9φ-@150			□-9φ-@200
腹筋	4-9φ		2-9φ	4-9φ			2-9φ
備考							

備考


陽 設 計
 HARU SEKKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

SCALE	A2 : 1/50
	A3 : 1/70.5
DATE	

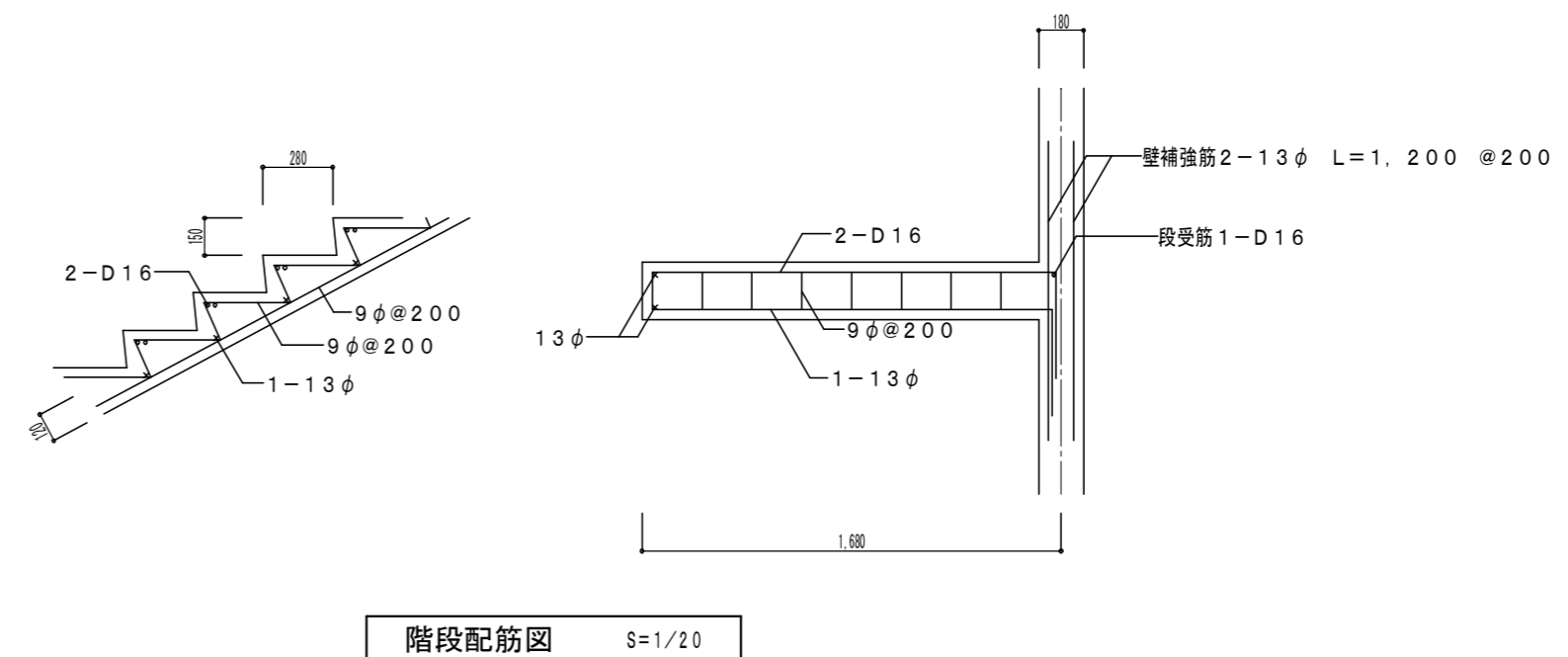
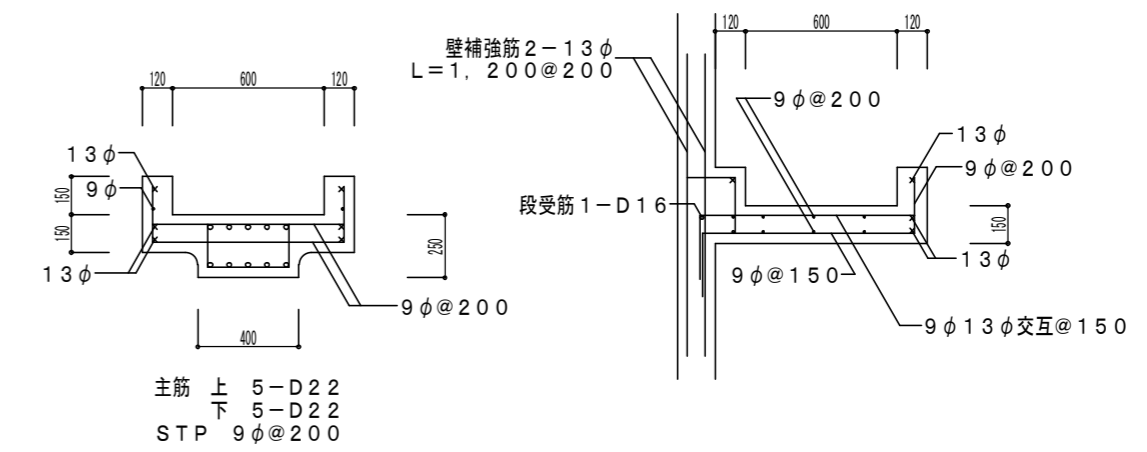
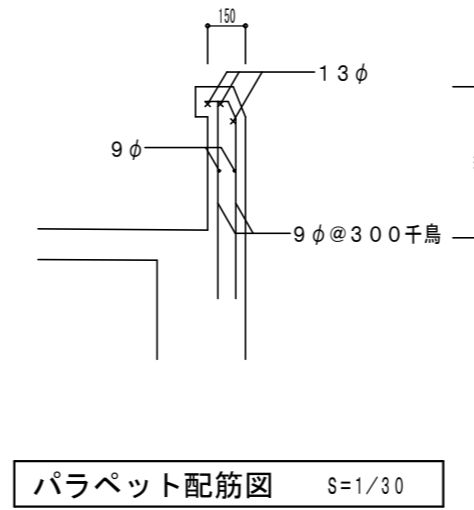
工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事
 図面名称 基礎詳細図・地中梁リスト

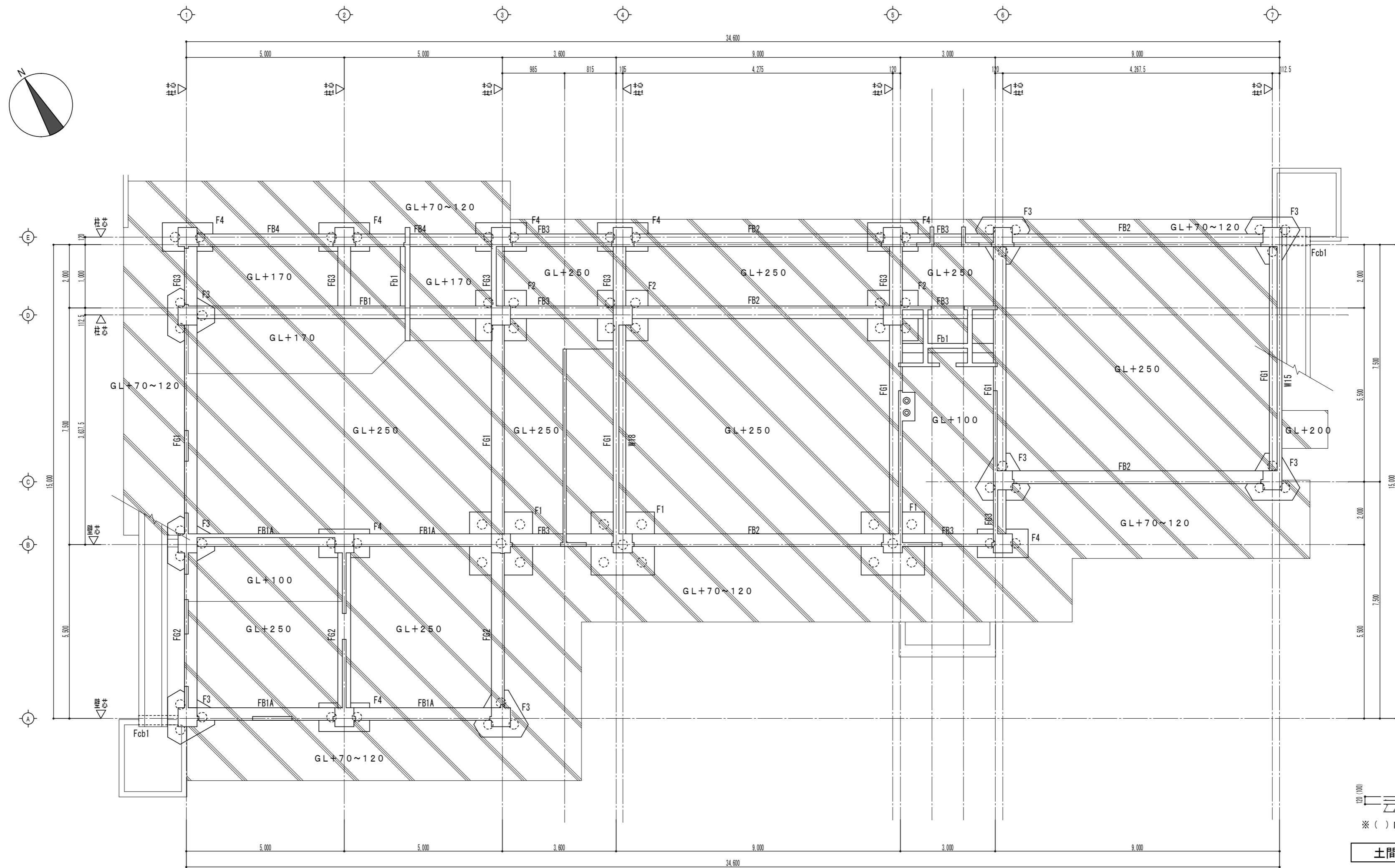
符号	RG1		RG2			RG3	RB1		RB2		RB3 (RB3A)	RB4		
位置	端部	中央	A端	中央	B端	全断面	端部	中央	端部	中央	全断面	端部	中央	
R階														
上端筋	5-D22	3-D22	4-D22	3-D22	4-D22	4-D22	4-D22	3-D22	4-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	
下端筋	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	
あばら筋	□-9φ-@150		□-9φ-@150			□-9φ-@150	□-9φ-@100		□-9φ-@150		□-9φ-@150	□-9φ-@150		
腹筋	2-9φ		2-9φ				4-9φ		2-9φ			2-9φ		
備考														
符号	2G1		2G2			2G3	2B1		2B2		2B3 (2B3A)	2B4		
位置	端部	中央	A端	中央	B端	全断面	端部	中央	端部	中央	全断面	端部	中央	
2階														
上端筋	5-D25	3-D25	4-D25	3-D25	5-D25	5-D25	5-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	
下端筋	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	
あばら筋	□-9φ-@150		□-9φ-@150			□-13φ-@125	□-9φ-@100		□-9φ-@150		□-9φ-@125	□-9φ-@150		
腹筋	2-9φ		2-9φ				4-9φ		2-9φ			2-9φ		
備考														
符号	RB1A		RCG1・RCB1		RCG2		Rb1		2b1		Rb2・2b2		2b3	
位置	端部	中央	元端	先端	元端	先端	端部	中央	端部	中央	端部	中央	全断面	
R階														
上端筋			5-D22	5-D22		4-D22	4-D22	4-D25	4-D25	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	3-D22
下端筋			3-D22	3-D22		3-D22	3-D22	4-D22	6-D22	4-D25	6-D25	3-D22	5-D22	3-D22
あばら筋					□-9φ-@200			□-9φ-@150		□-9φ-@100		□-9φ-@150		□-9φ-@200
腹筋					2-9φ			2-9φ		2-9φ		2-9φ		2-9φ
備考														
符号	2B1A		2CG1・2CB1		2CG2		Rg1		2g1	Rg2・2g2		Rg3・2g3	Rg4・2g4	
位置	端部	中央	元端	先端	元端	先端	端部	中央	全断面	端部	中央	全断面	全断面	
2階														
上端筋	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	5-D25	5-D25	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	
下端筋	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D22	5-D22	2-D22	3-D22	4-D22	2-D22	3-D22	
あばら筋	□-9φ-@150		□-9φ-@200		□-9φ-@200		□-9φ-@150		□-9φ-@150	□-9φ-@150		□-9φ-@200	□-9φ-@150	
腹筋	2-9φ		2-9φ											
備考														

符号	C1	C2	C3	C4
位置	全断	全断	全断	全断
2階				
主筋	12-D22	12-D22	10-D22	
帯筋	□-9φ-@100	□-9φ-@100	□-9φ-@100	
備考	×-9φ-@600	×-9φ-@600	×-9φ-@600	
位置	全断	全断	全断	全断
1階				
主筋	12-D25	16-D25	14-D25	12-D25
帯筋	□-9φ-@100	□-9φ-@100	□-9φ-@100	□-9φ-@100
備考	×-9φ-@600	×-9φ-@600	×-9φ-@600	×-9φ-@600

符号	W18	W15	W12	CB
壁厚	180	150	120	100
断面				
縦筋	9φ-@200D	9φ-@300千鳥D	9φ-@200S	9φ-@400S
横筋	9φ-@200D	9φ-@300千鳥D	9φ-@200S	9φ-@400S
巾止筋	9φ-@600	-	-	-
開口補強	縦筋 2-13φ 横筋 2-13φ 斜筋 2-13φ	縦筋 2-13φ 横筋 2-13φ 斜筋 2-13φ	縦筋 2-13φ 横筋 2-13φ 斜筋 2-13φ	-

符号	版厚	位置	短辺方向端部	短辺方向中央	短辺方向配力筋	長辺方向端部	長辺方向中央	長辺方向配力筋
RS1	120	上筋	9φ, 13φ-@150	9φ-@300	9φ-@150	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@250
		下筋	9φ-@300	9φ, 13φ-@150	9φ-@150	9φ-@400	9φ-@200	9φ-@250
RS2	120	上筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
RS2A	120	上筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
RS3	120	上筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
2S1	120	上筋	9φ, 13φ-@125		9φ-@125	9φ, 13φ-@200		9φ-@200
		下筋	9φ-@250	9φ, 13φ-@125	9φ-@125	9φ-@400	9φ, 13φ-@200	9φ-@200
2S1A	120	上筋	9φ, 13φ-@150		9φ-@150	9φ-@200		9φ-@250
		下筋	9φ-@300	9φ, 13φ-@150	9φ-@150	9φ-@400	9φ-@200	9φ-@250
2S2	120	上筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
2S2A	120	上筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
2S3	120	上筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
		下筋	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200	9φ-@200
2S0	120	上筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@150	9φ, 13φ-@150	9φ, 13φ-@150
		下筋	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@200	9φ, 13φ-@150	9φ, 13φ-@150	9φ, 13φ-@150





縦筋、横筋共 9φ@250シングル
 ※ () 内は犬走り厚さを示す

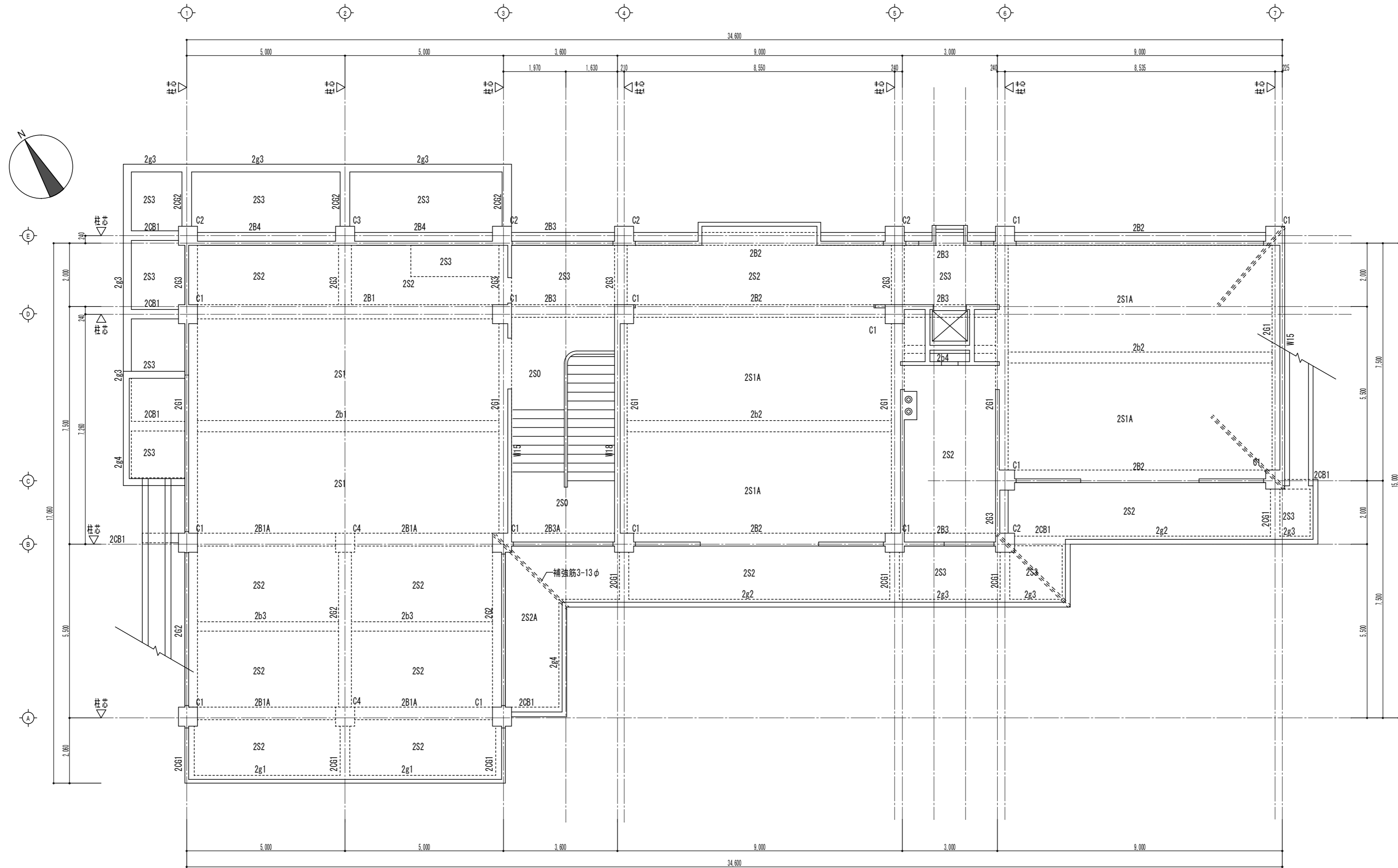
土間詳細図 S=1/150

基礎伏図 S=1/100 ※ 特記無き壁符号はW12とする

杭合計 67本
 杭抜きはケーシング工法により行い、杭抜き後は川砂の類(A種)により埋め戻すこと。

- 凡例
- 土間コンクリートを示す
 - AHS杭 径300φ L=12,000

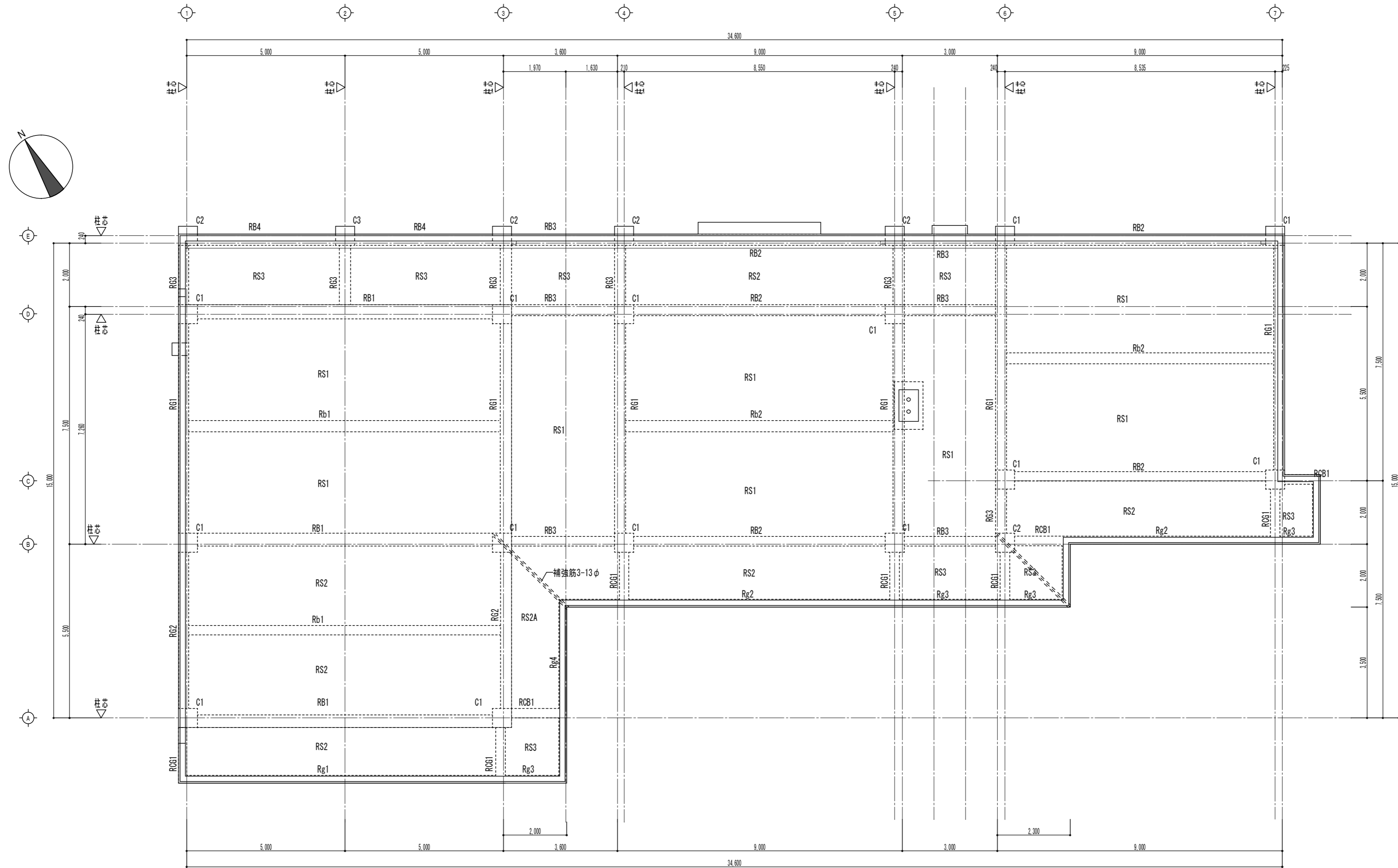
備考	陽設計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 基礎伏図	A-29 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/100 A3 1/141 DATE		



2階梁伏図 S=1/100

※ 特記無き壁符号はW12とする

備考	 <p>陽設計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏</p>	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 2階梁伏図	A-30 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏				



R階梁伏図 S=1/100

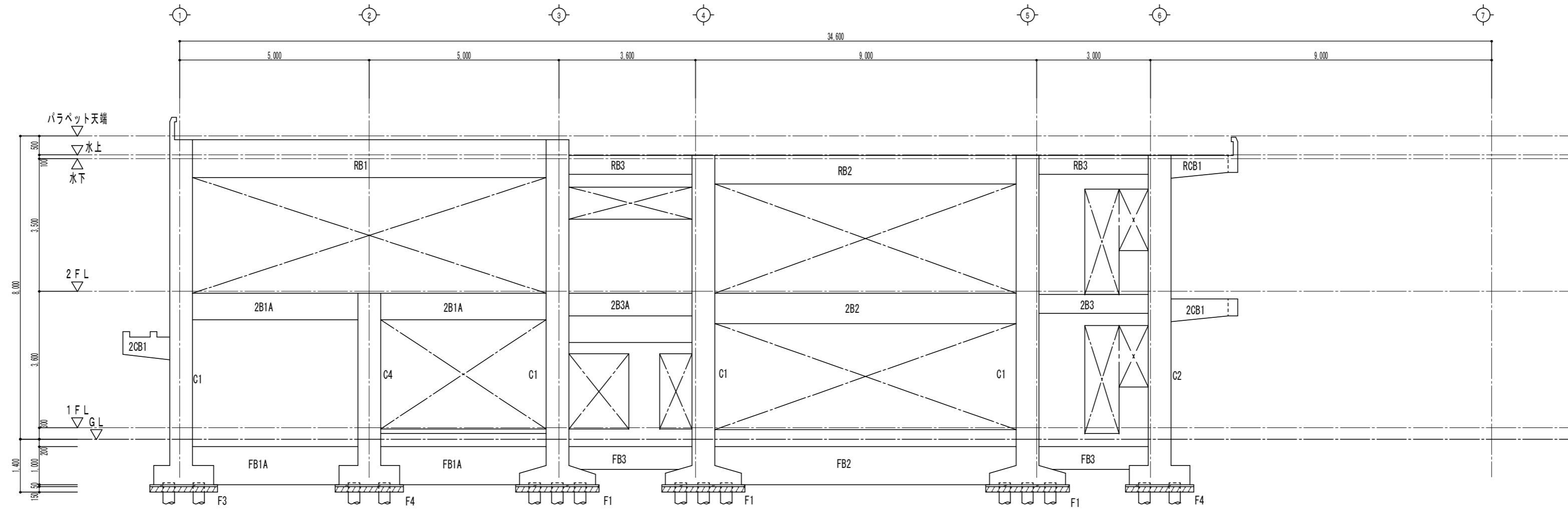
備考	


陽 設 計
HARU SEKKEI
 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

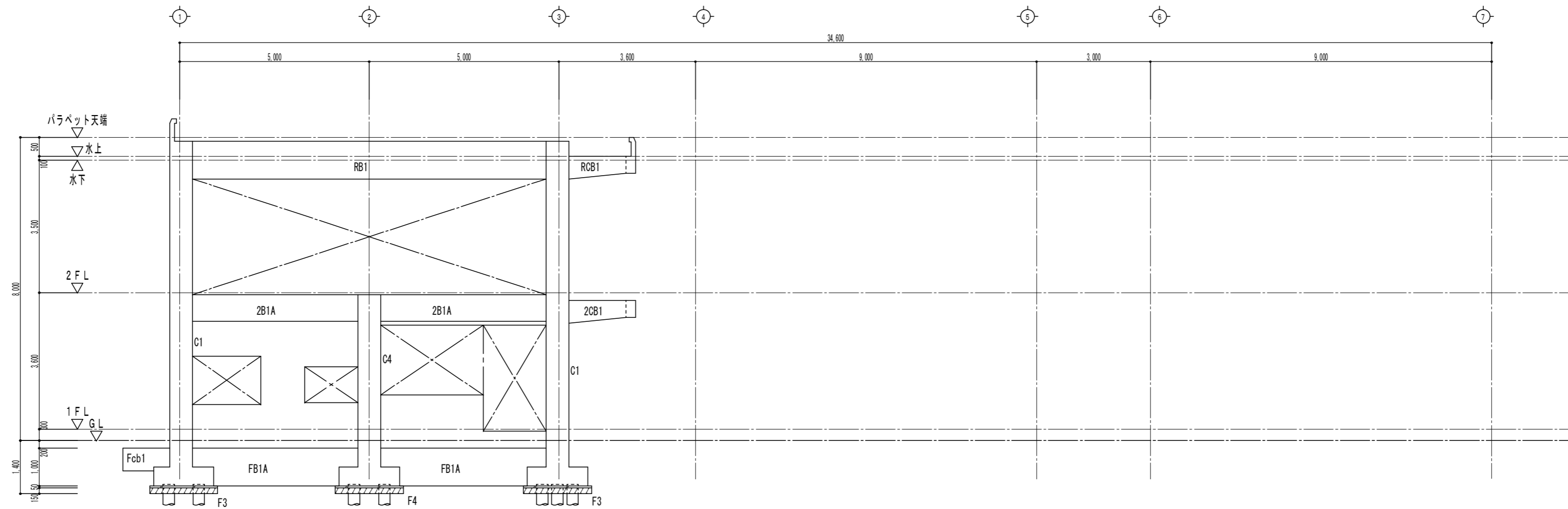
SCALE
A2 1/100
A3 1/141
DATE

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	R階梁伏図



B通り軸組図 S=1/100

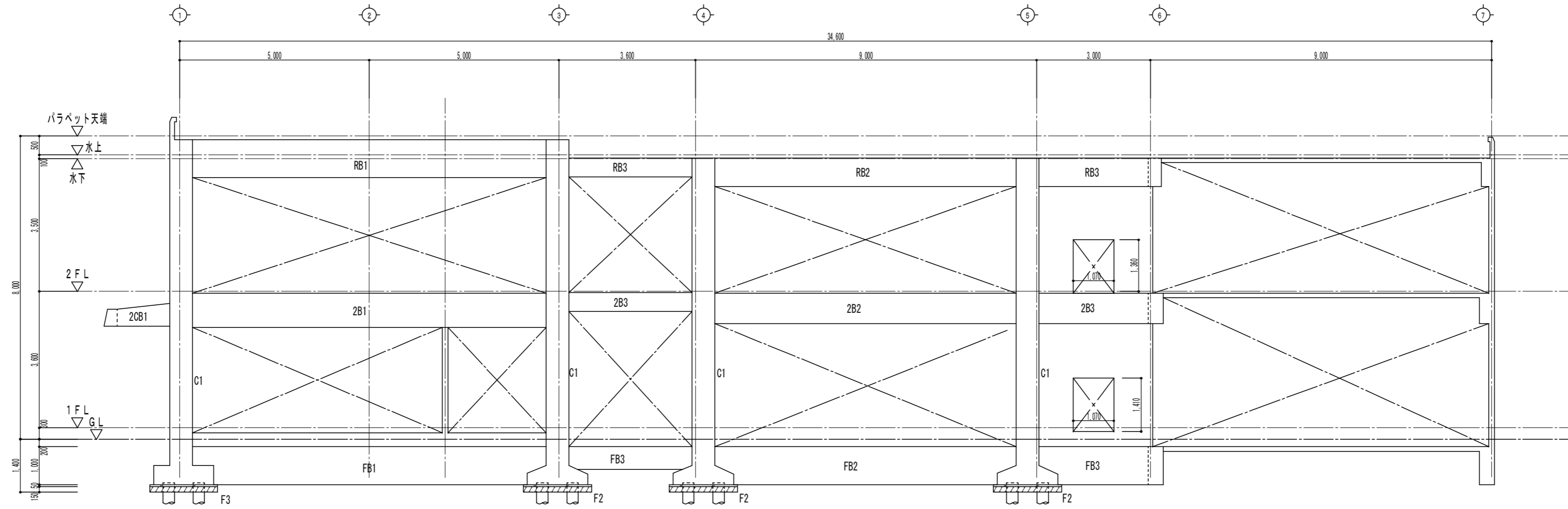
※特記無き壁はW12とする



A通り軸組図 S=1/100

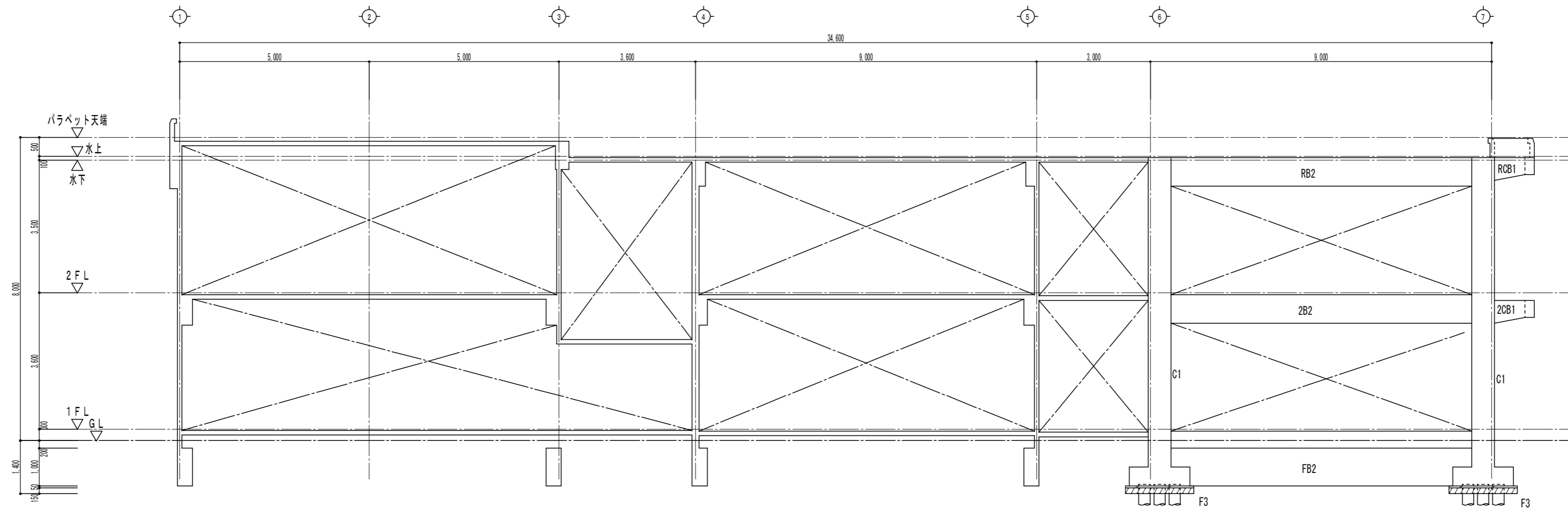
※特記無き壁はW12とする

備考	 <p>陽設計 HARU SEKKEI</p> <p>三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏</p>		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 軸組図 1	A-32 原図 A2
			一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/100 A3 1/141 DATE		



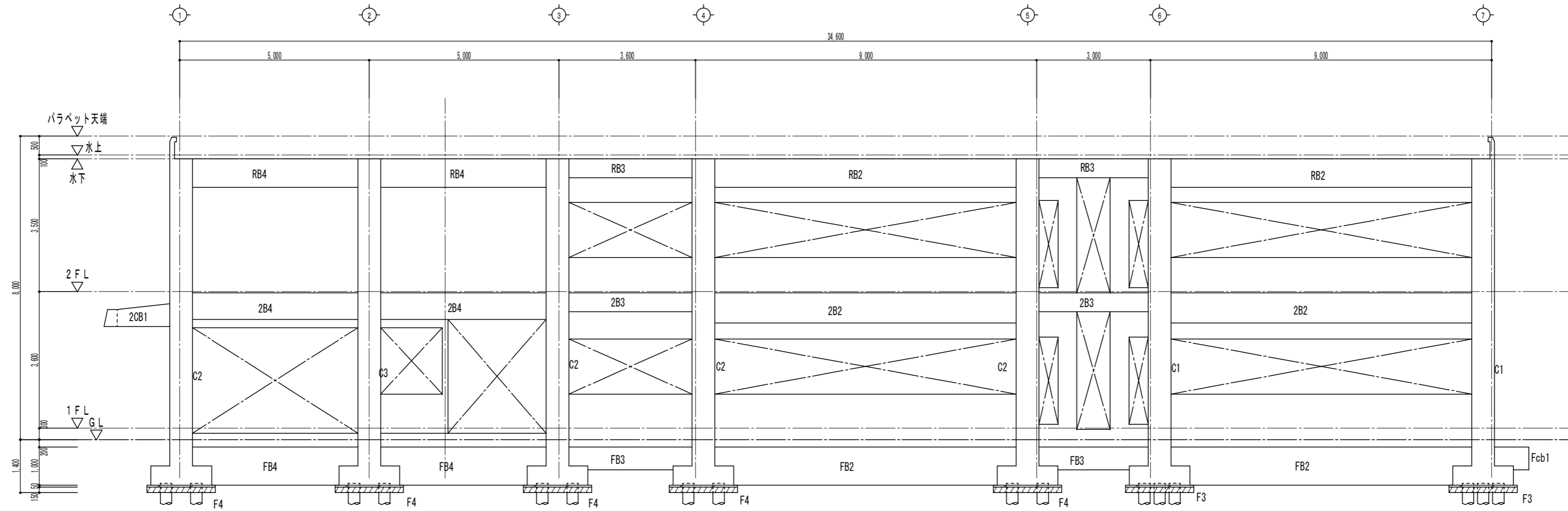
D通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



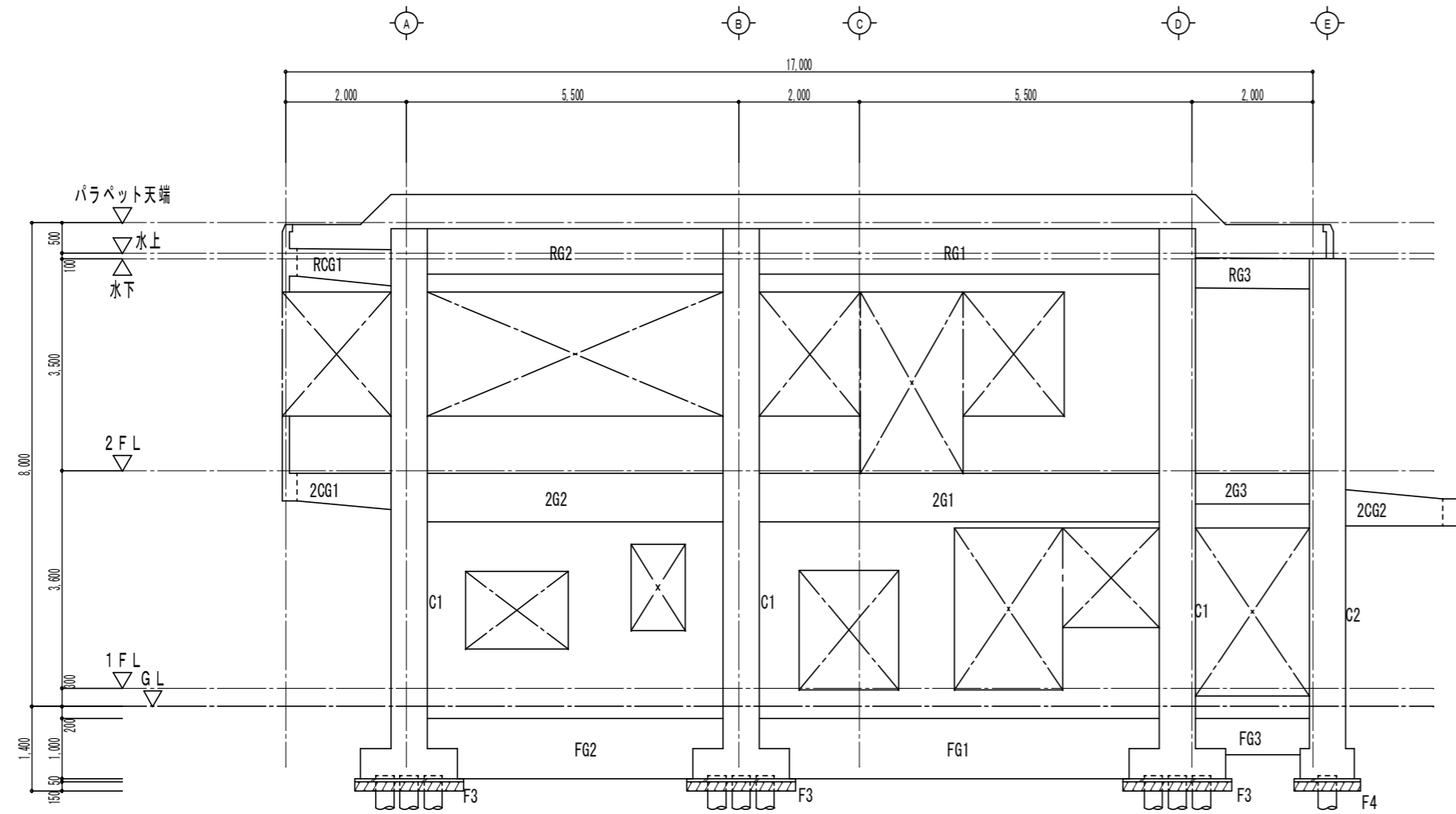
C通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



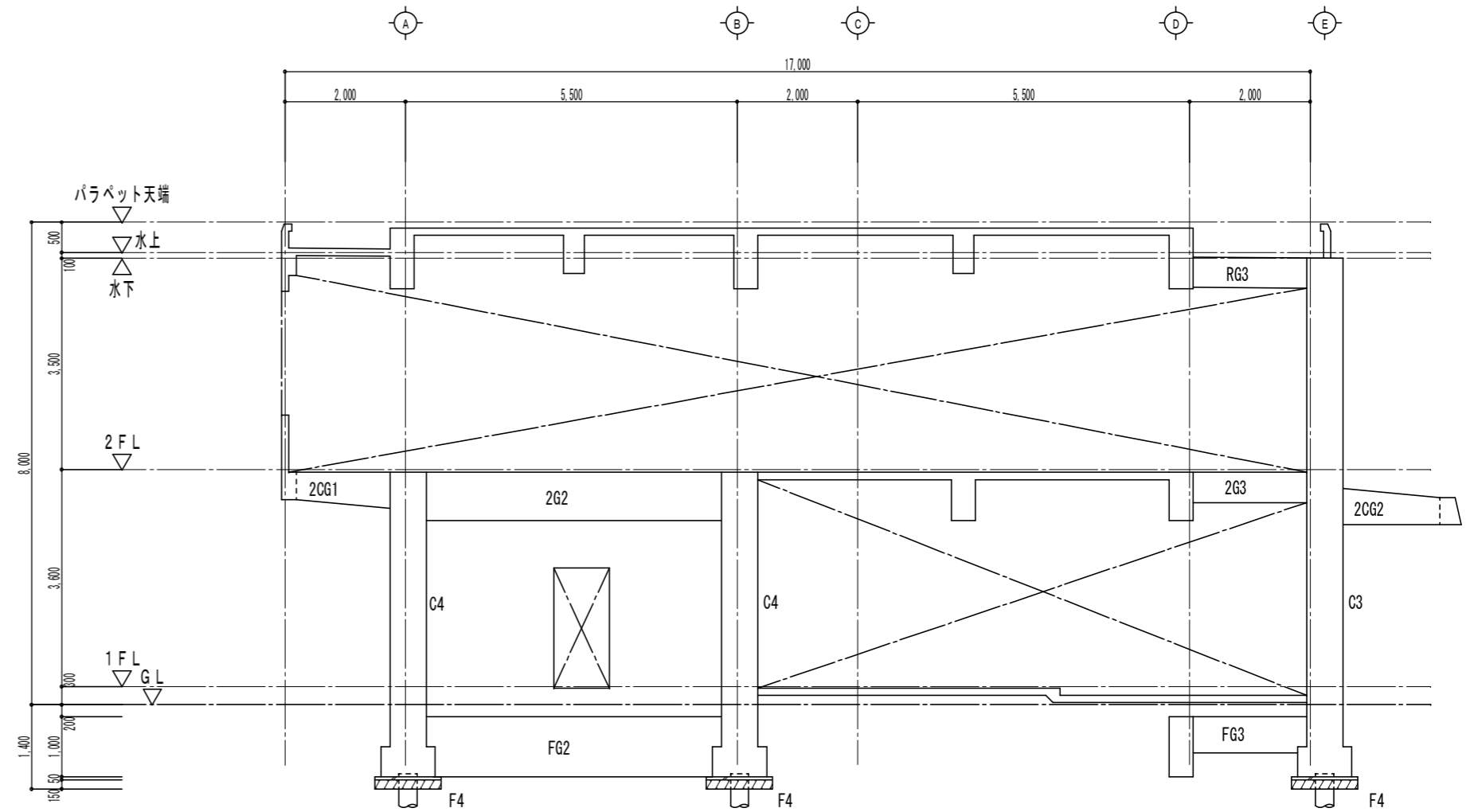
E通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



1通り軸組図 S=1/100

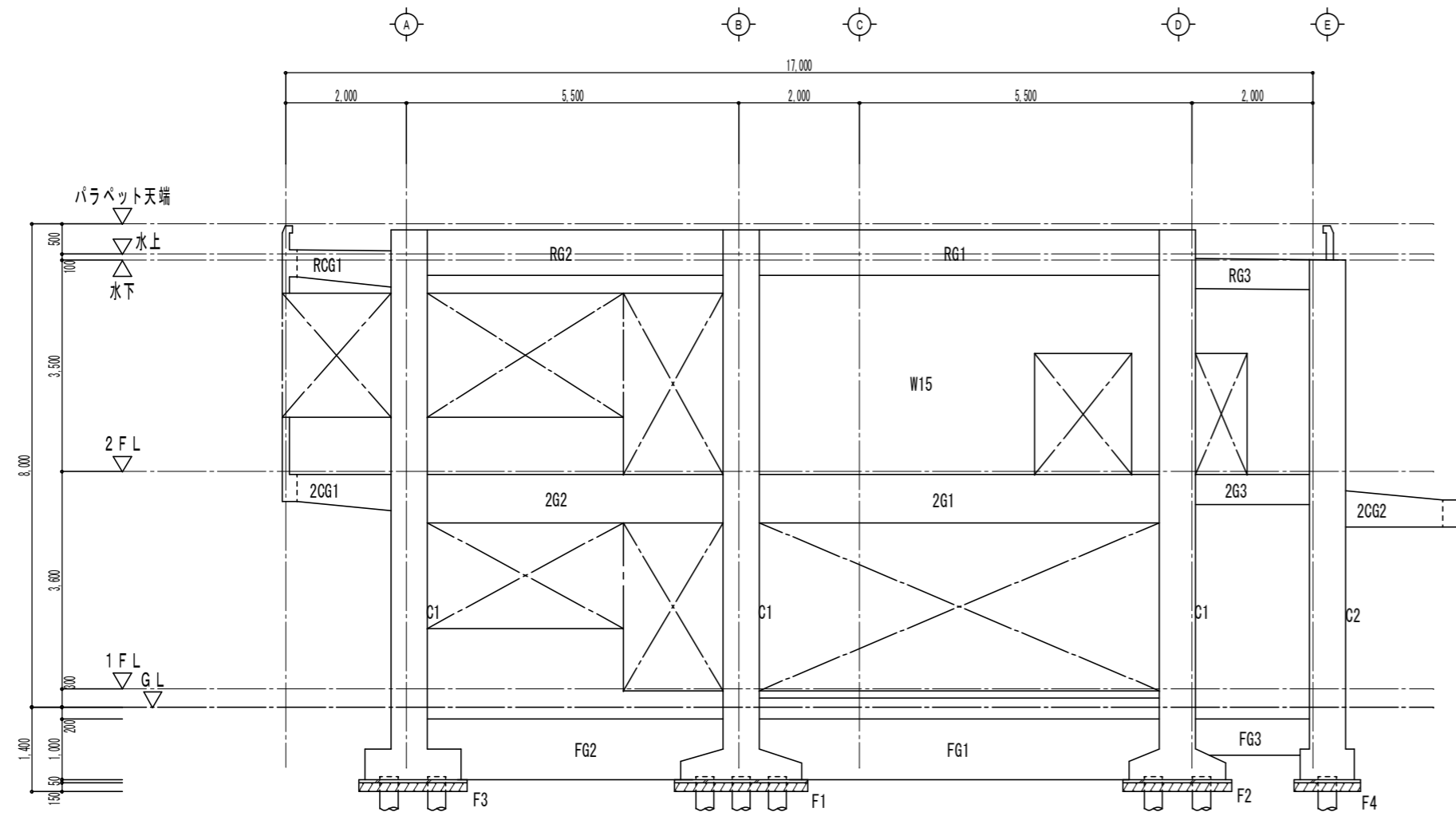
※特記無き壁はW12とする



2通り軸組図 S=1/100

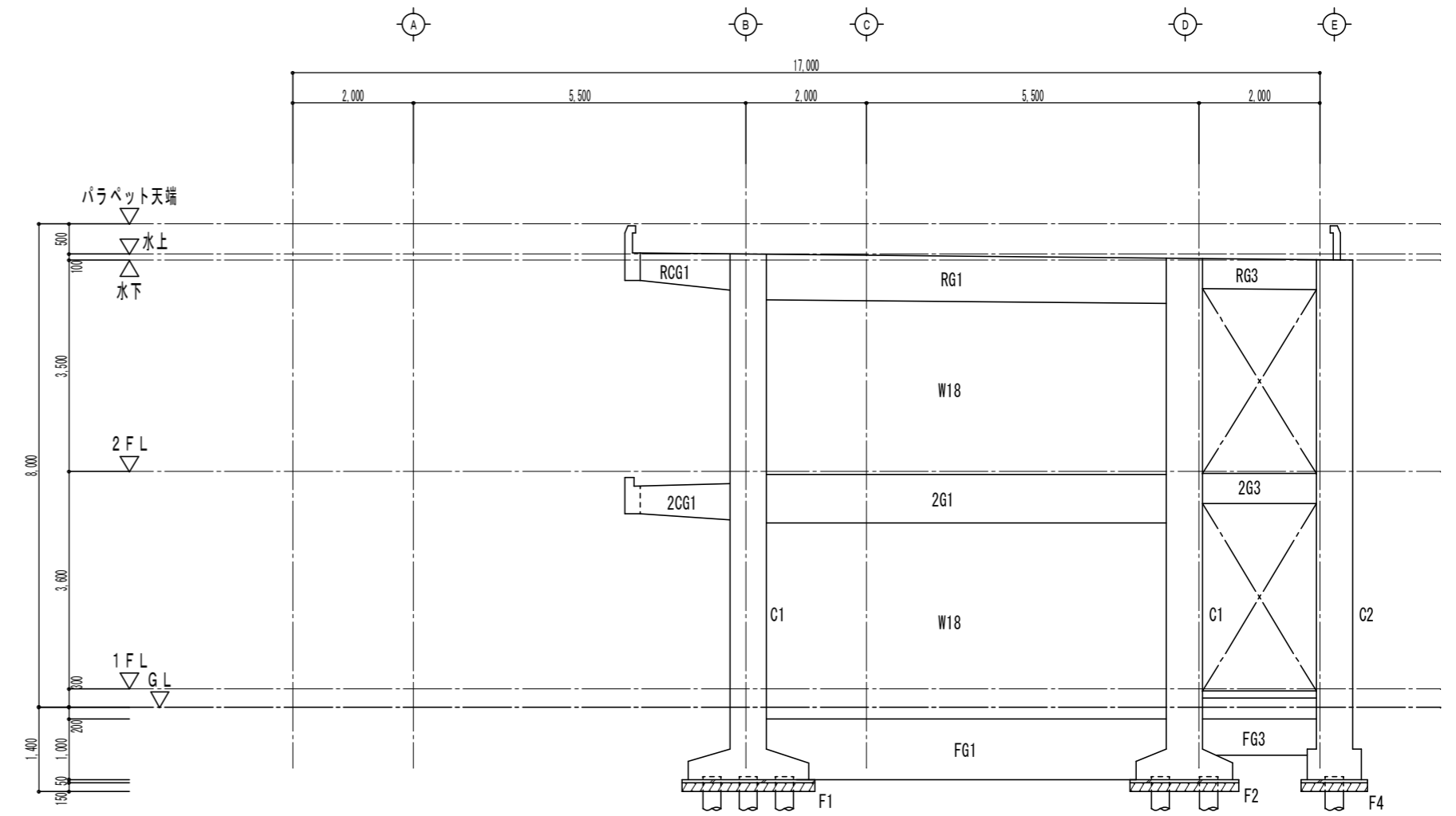
※特記無き壁はW12とする

備考	<p>陽設計 HARU SEIKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏</p>		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 軸組図3	A-34 原図 A2
			一級建築士		A2 1/100		
			No.297989		A3 1/141		
			河合 敏		DATE		



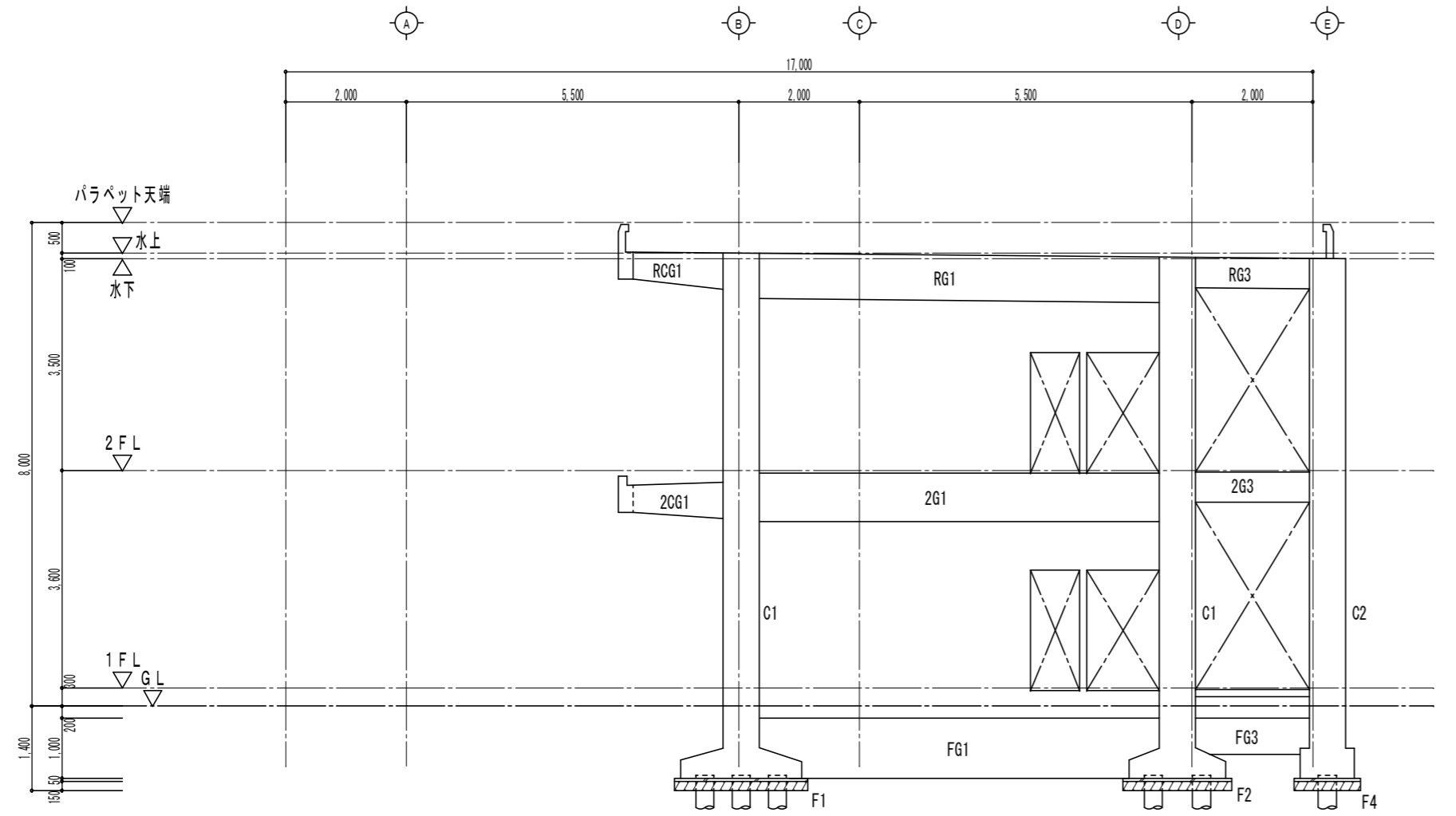
3通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



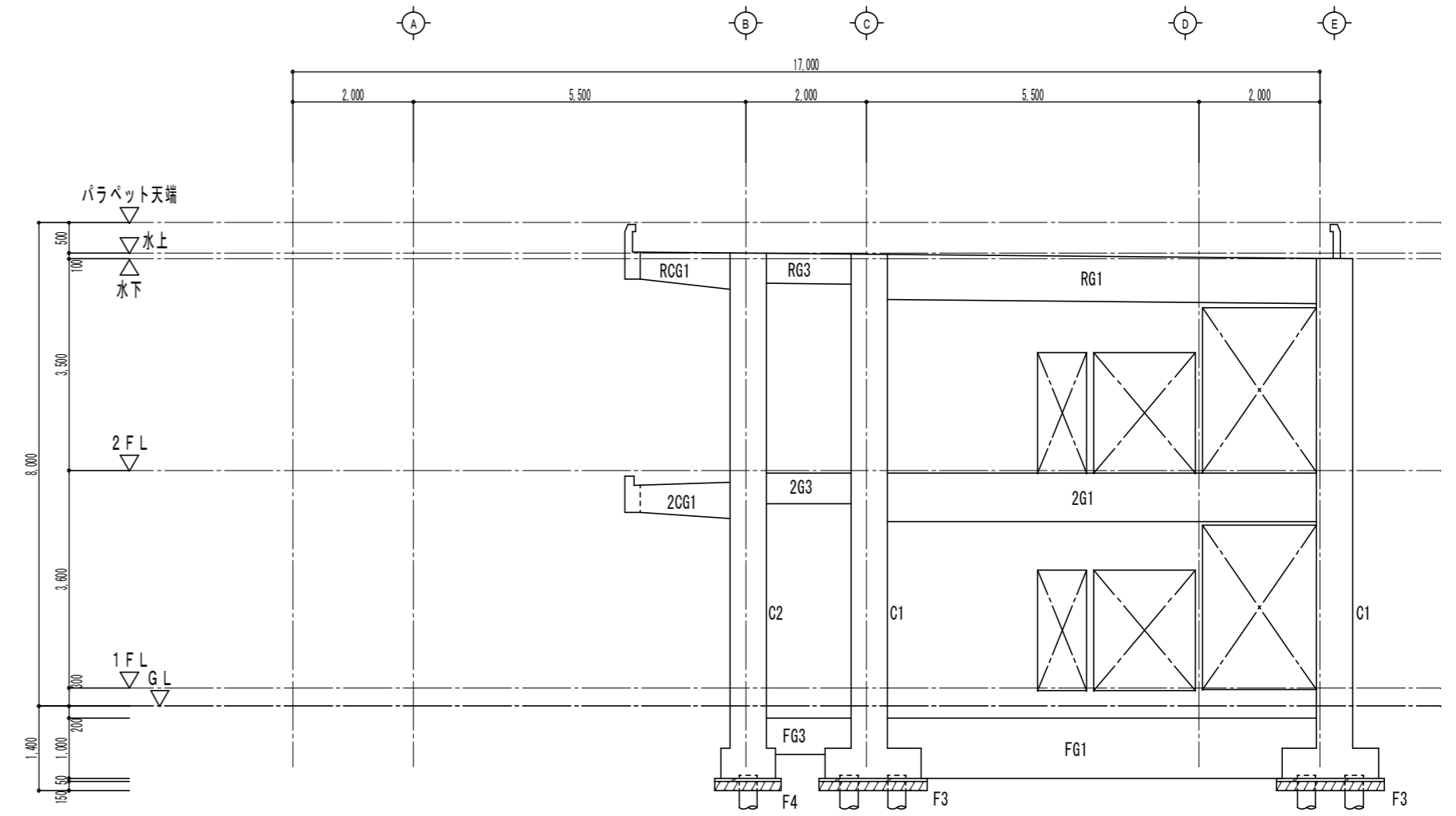
4通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



5通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする



6通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする

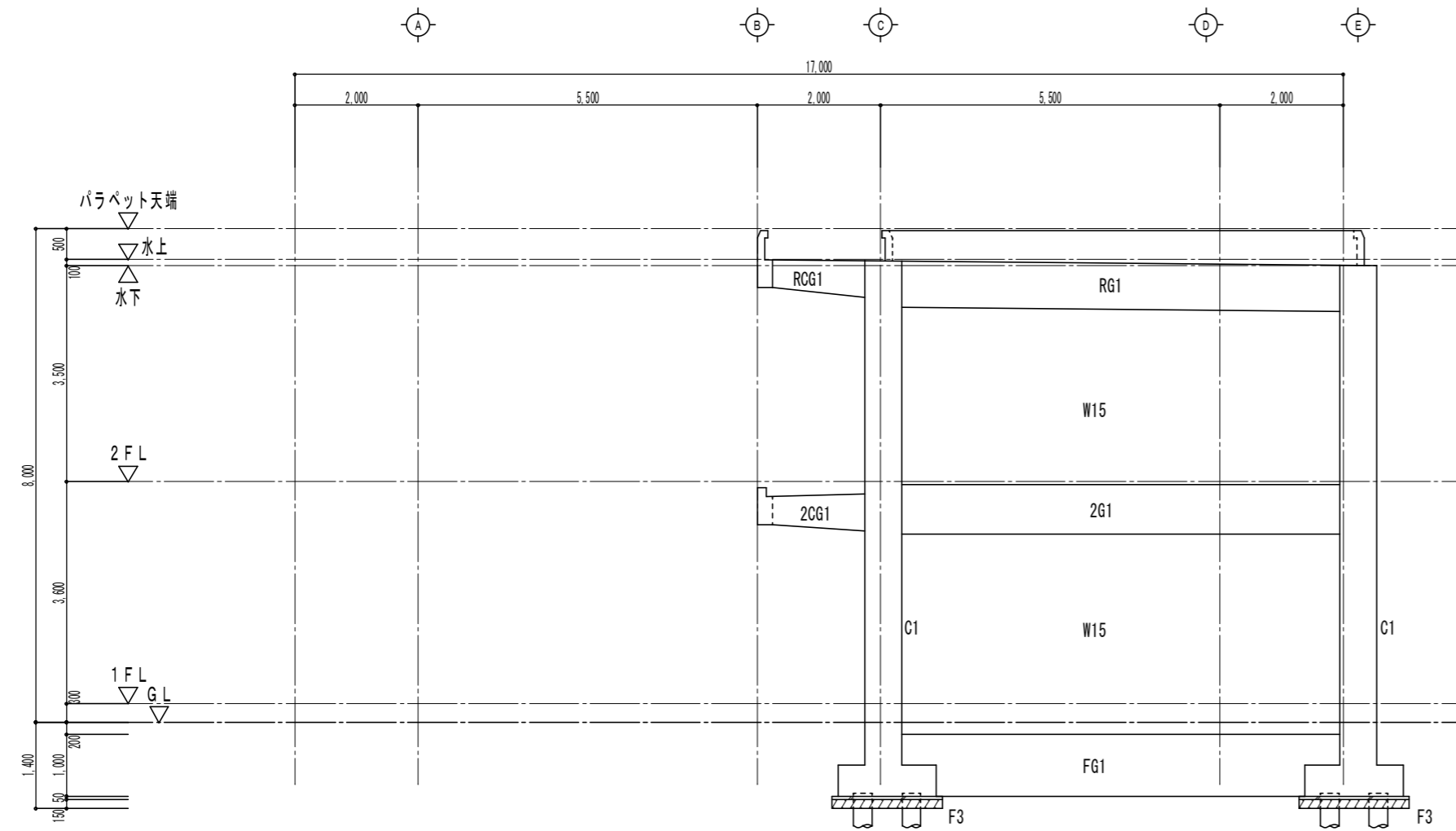
備考	
----	--


陽 設 計
 HARU SEIKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

SCALE	A2 : 1/100
	A3 : 1/141
DATE	

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	軸組図 4



7通り軸組図 S=1/100

※特記無き壁はW12とする

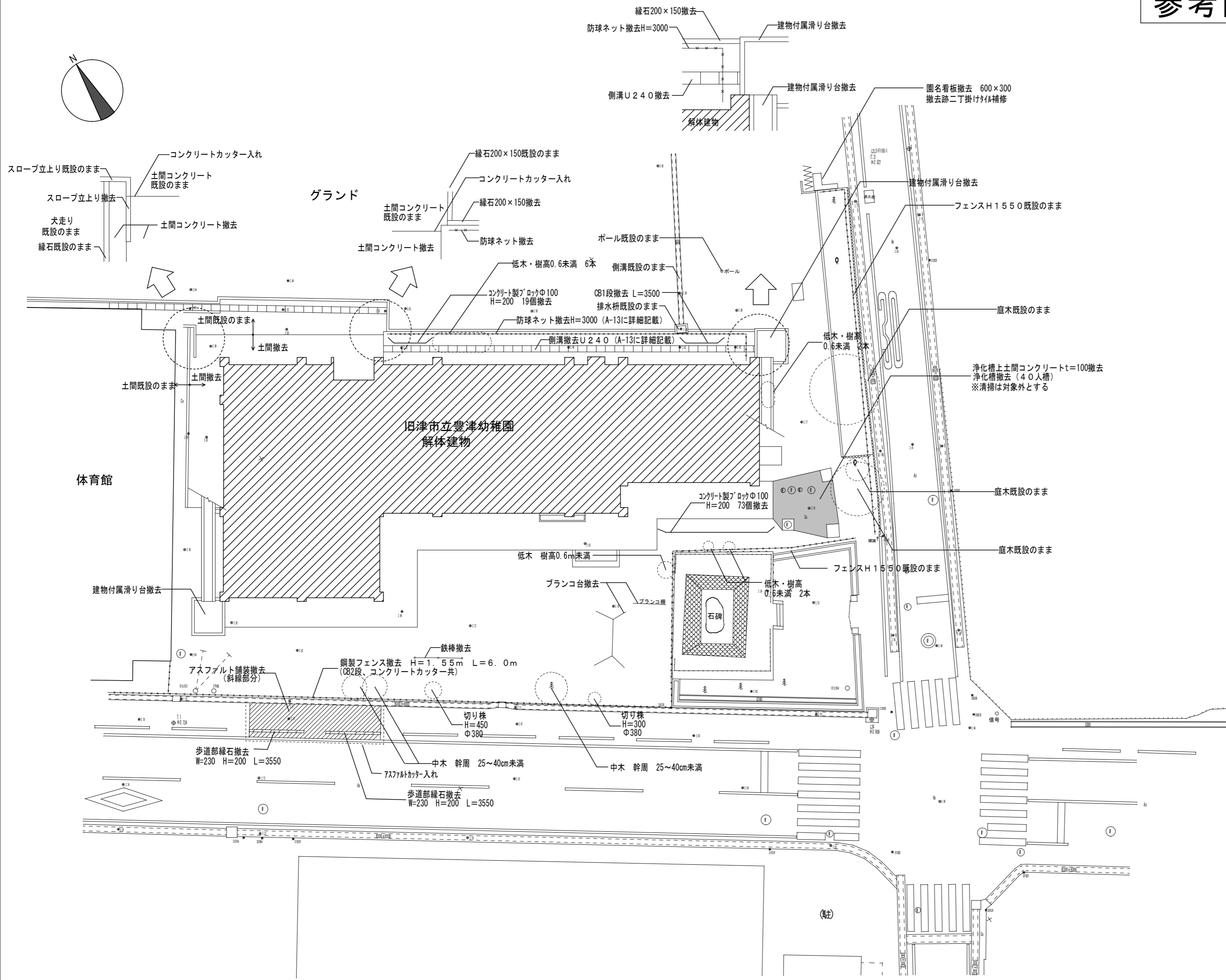
備考	


陽 設 計
 HARU SENKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

SCALE
A2 : 1/100
A3 : 1/141
DATE

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	軸組図 5

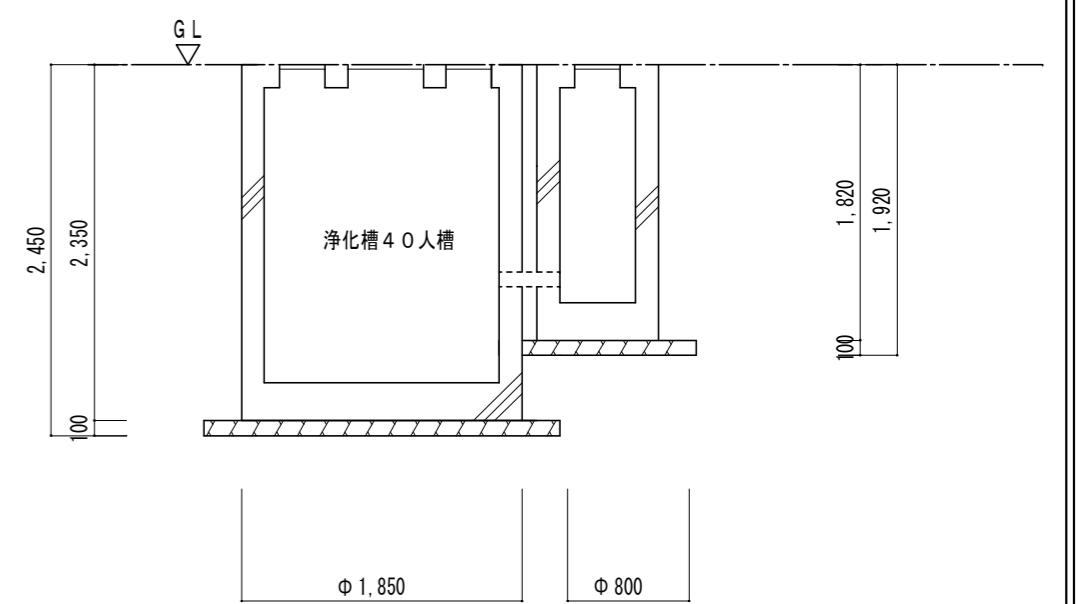


外構図 S=1/200

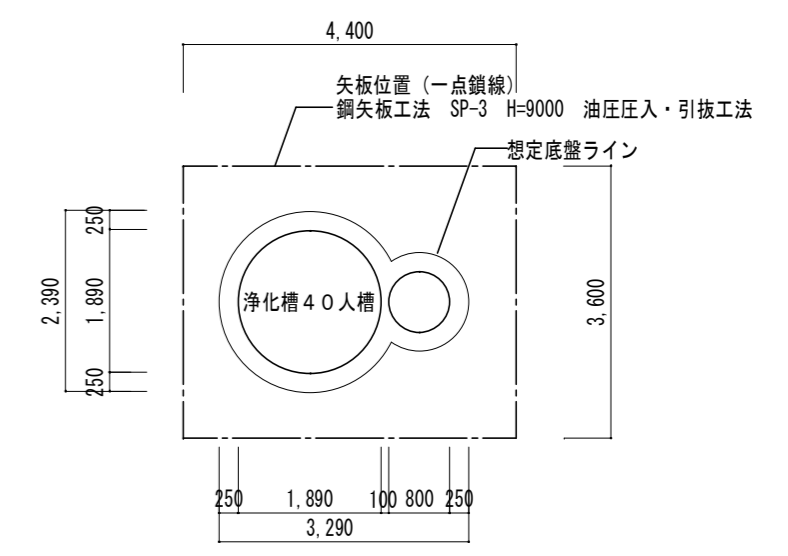
〱 今回工事解体建物位置を示す

既設 樹種類 形状		
樹種	形状 仕様	本数
切り株		2 本
低木	樹高 0.6m未満	11 本
中木	樹高 0.6m以上~3.0m未満	3 本

※樹木撤去は全て伐採、抜根共

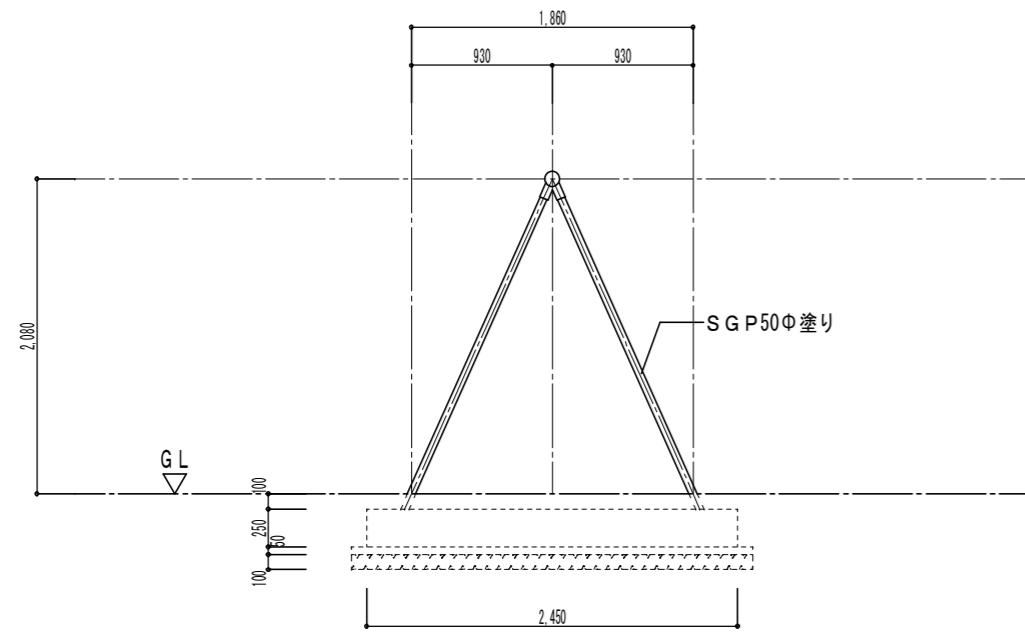


浄化槽詳細図 S=1/50

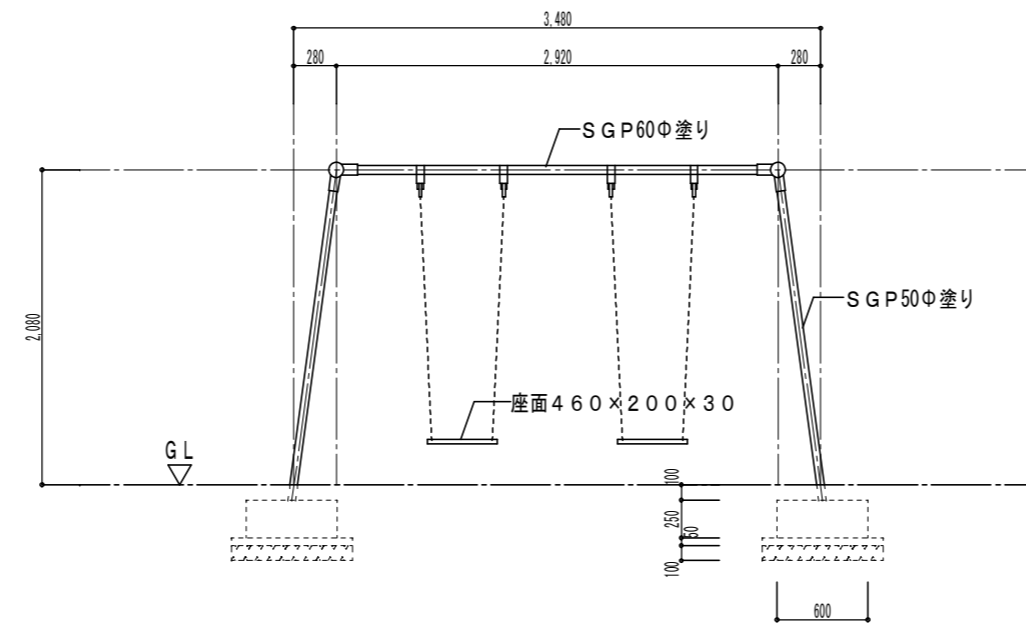


矢板範囲図 S=1/100

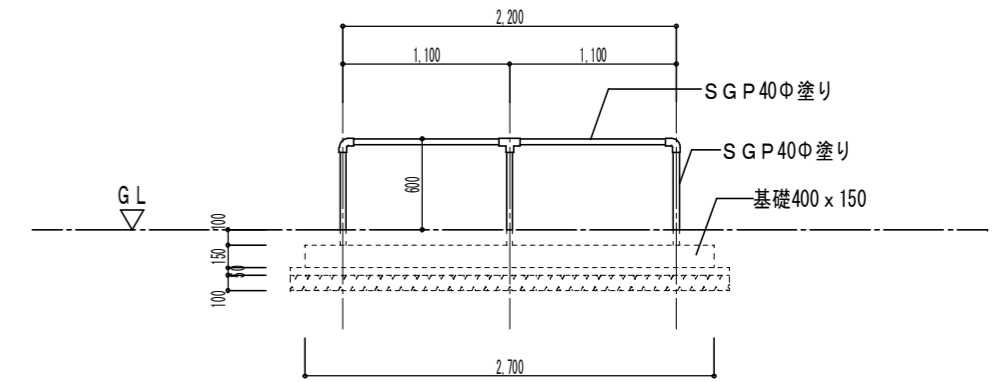
※浄化槽撤去後は山砂の類(A種)による埋め戻し及び転圧を行うこと。



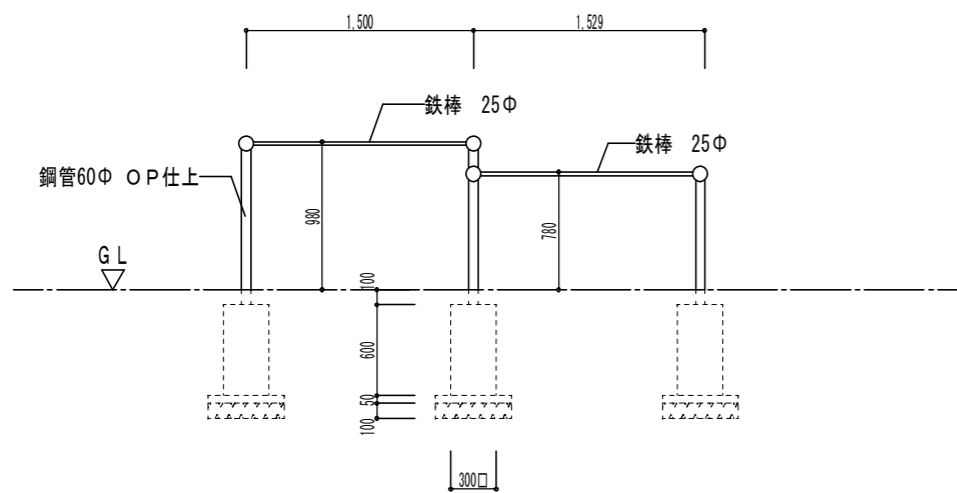
ブランコ詳細図 (側面) S=1/50



ブランコ詳細図 (正面) S=1/50



ブランコ柵詳細図 S=1/50



鉄棒詳細図 S=1/100

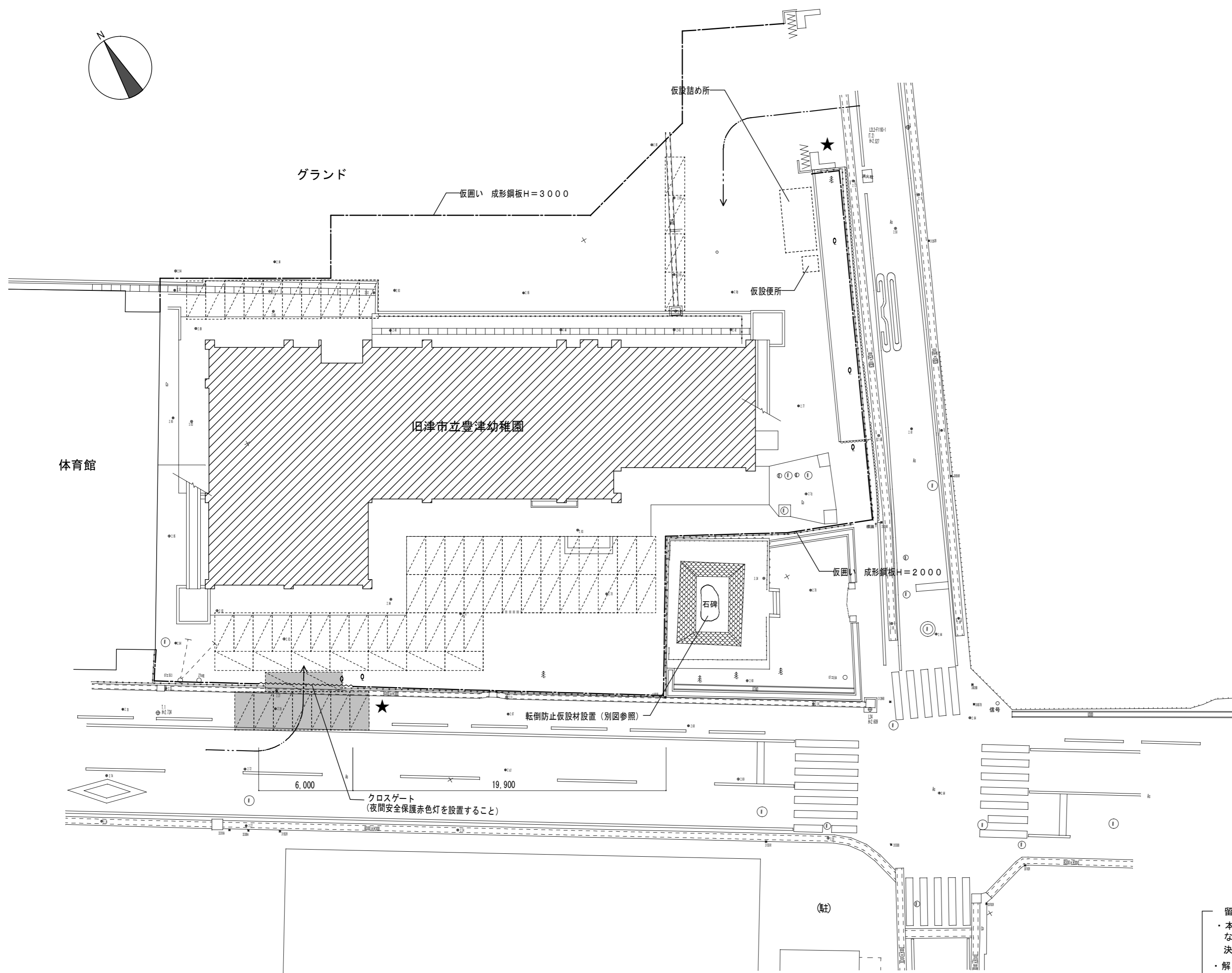
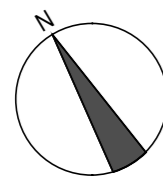
備考	


陽 設 計
 HARU SEKKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者				
一級建築士 No.297989 河合 敏					

SCALE	
A2	1/50
A3	1/71
DATE	

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	解体遊具詳細図



附近見取り図

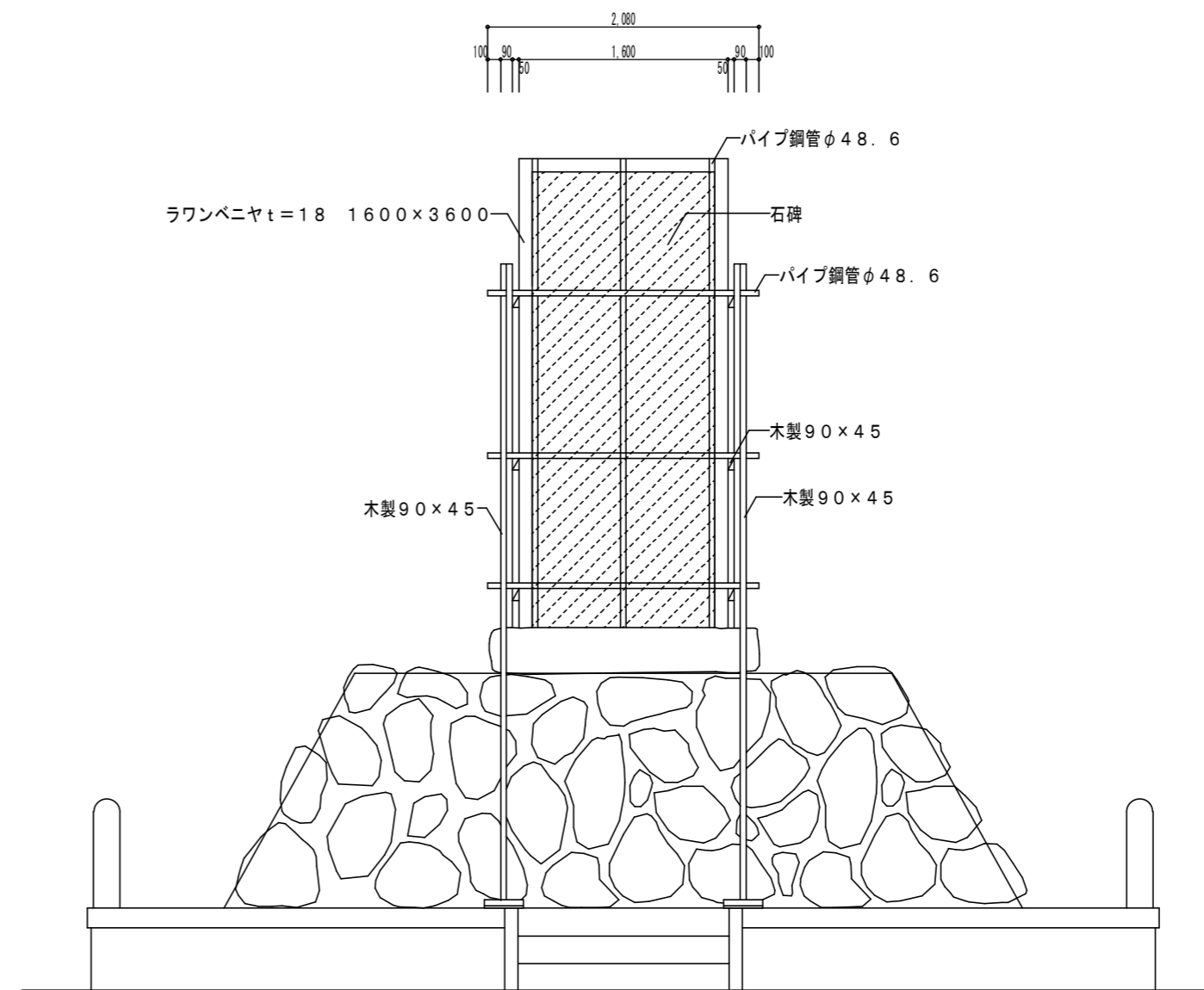
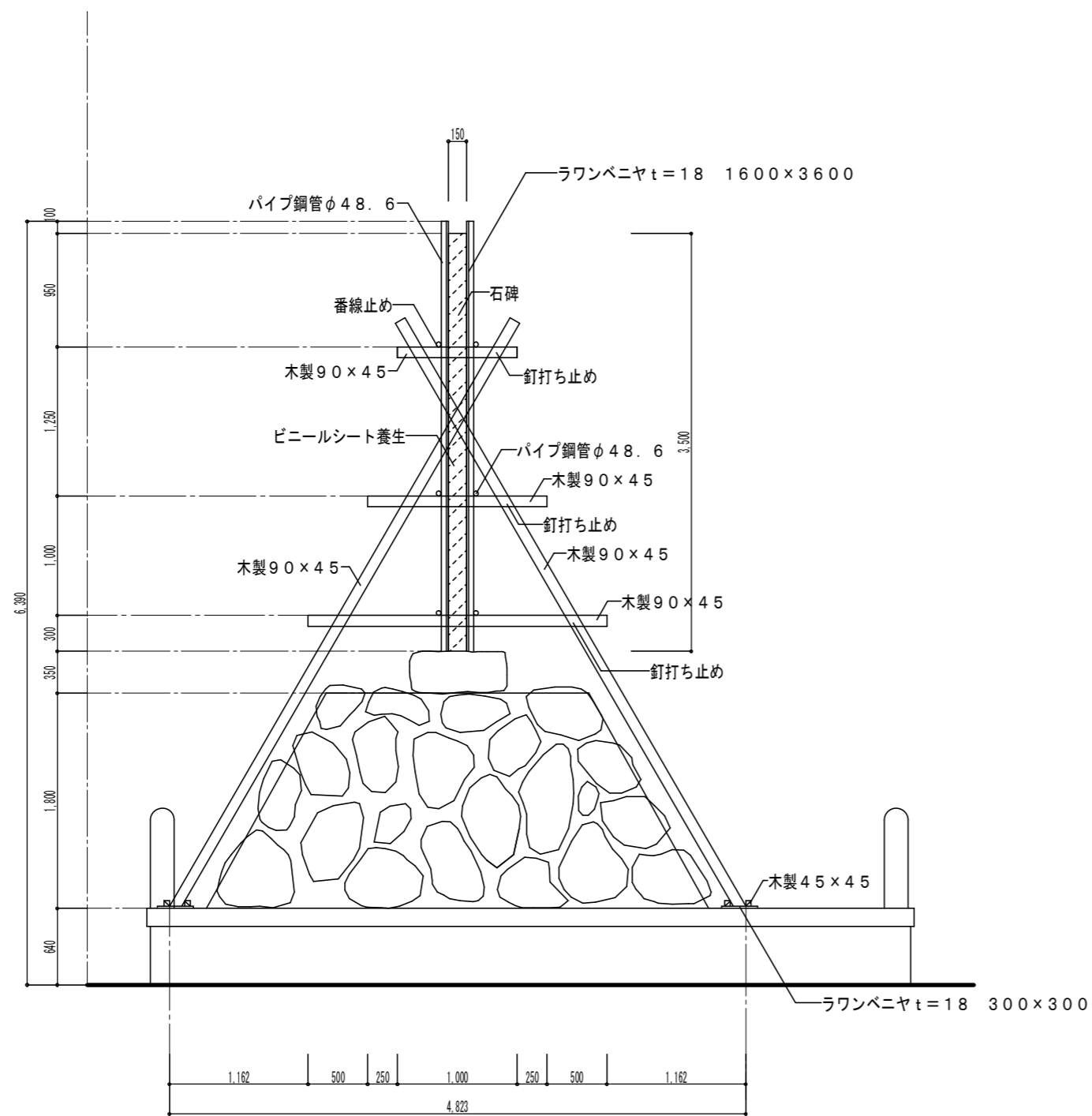
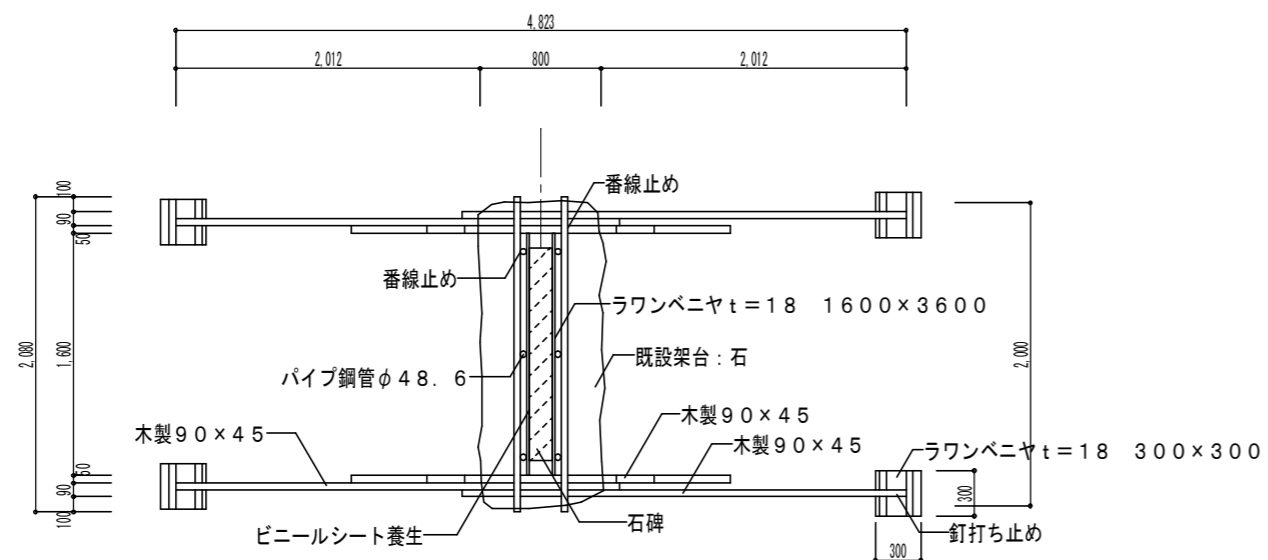
- 凡例
- 搬入経路
 - 仮囲い：成形鋼板 H2000（東、南面）
H3000（西、北面）
クロスゲートH1800×W6000 1箇所
 - ★ 交通誘導員 東公道面（大型車両搬入時）
南公道面（常時設置）
 - 仮設鉄板き+22（大型重機作業時設置）
 - 仮設鉄板+ゴムシート（ノンスリップ）敷き
※仮設鉄板+ゴムシート（ノンスリップ）敷は歩行者に
支障のない様、段差の対策をとり敷設すること。

- 留意事項
- 本工事の敷地内に騒音振動測定器（データ収録可能）を1箇所設置すること。
なお、本工事施工中は常時設置とし位置については、市監督員と協議の上、
決定すること。※レックス EB-1（NL-1、VM-53A、SB-01共）同等
 - 解体ガラ搬出は原則南側からとする。なお横断する歩道は隣接する小学校児童の通学
路のため、登校の時間帯（7時40分頃～8時00分頃）の出入りは極力避けるなど安全確
保に努めること。また、工事施工日は常時交通誘導員を設置すること。
 - 工事期間中、学校側が安全に利用できるよう配慮すること。
 - 仮設物の位置等は監督員、学校側と協議し、決定すること。
 - 工事車両の進入、駐車スペースは監督員、学校側と協議のうえ、決定すること。
 - 工事完了後は仮設用地の敷き均し及び現状復旧を行うこと。

配置図 S=1/200

→少回工事解体建物位置を示す

備考	 陽 設 計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 仮設計画図	A-39 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/200 A3 1/282 DATE		



既設石碑養生詳細図 S=1/50

※詳細については、監督員と協議による

備考	

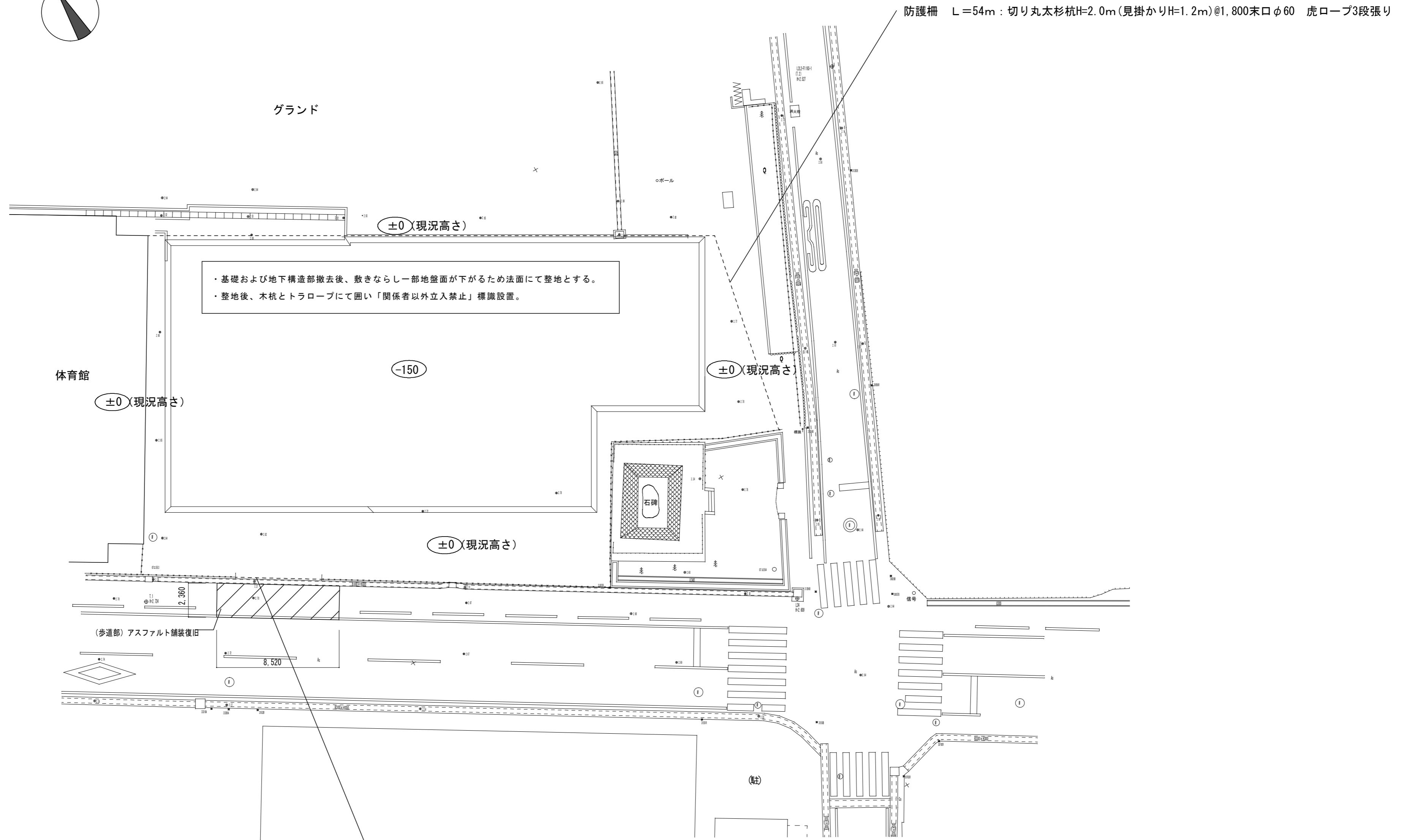
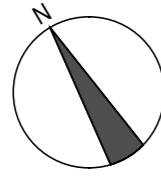

陽 設 計
 HARU SEKKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士 No.297989 河合 敏	

SCALE
A2 1/50
A3 1/71
DATE

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	仮設計画図(石碑)

A-40
原図 A2



・基礎および地下構造部撤去後、敷きならし一部地盤面が下がるため法面にて整地とする。
 ・整地後、木杭とトラロープにて囲い「関係者以外立入禁止」標識設置。

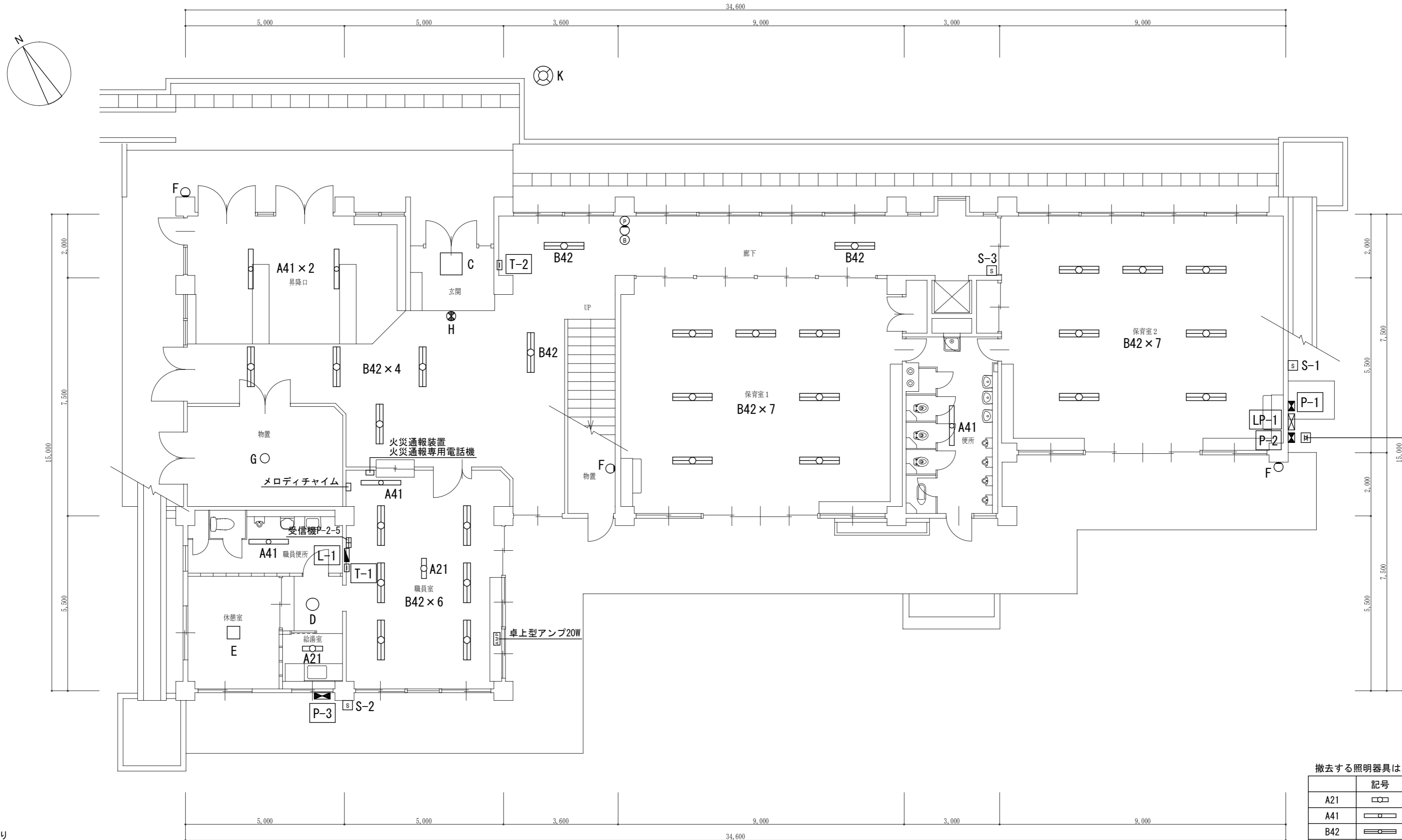
防護柵 L=54m : 切り丸太杉杭H=2.0m(見掛かりH=1.2m)@1,800末口φ60 虎ロープ3段張り

造成計画図 S=1/200

防護柵 L=6m : 切り丸太杉杭H=2.0m(見掛かりH=1.2m)@1,800末口φ60 トラロープ3段張り
 ※土留め巾木共(米褥 H=105 t=30)

備考	陽 設 計 HARU SEIKEI		設計代表者 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計担当者	SCALE A2 : 1/200 A3 : 1/282 DATE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 造成計画図	A-41 原図 A2
	三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏						

記号	名称
☒	引込開閉器盤
◻	電灯分電盤
◼	動力分電盤
◻	端子盤
Ⓢ	手元開閉器盤
⋮	ブロッカス (建築工事)
Ⓢ	電鈴
Ⓢ	表示灯
Ⓢ	発信機 P型1級



保安器面 W:270×H:300×D:100
保安器2P

撤去する盤内容は、下記の通り

盤名称	型式	数量	盤名称	型式	数量	盤名称	型式	数量			
LP-1	ELCB3P225AF/125AT	1	P-1	樹脂製 ELCB3P30/30	2	T-1	W:250×H:300×D:110(TV-1相当)	1			
	MCCB3P100AF/60AT	1		T-2	W:300×H:300×D:140		2分配器	1			
	電力量計 (中部電力工事)	2	P-2		ELCB3P100AF/75AT	1	T-3	W:280×H:300×D:110(TV-1相当)	1		
W:500×H:820×D:200		P-3		MCCB3P100AF/75AT	1	T-3		UHF/VHFアース	1		
L-1	ELCB3P60/60AF		1	MCCB3P50AF/30AT	1		T-3	2分配器	1		
	MCCB2P50/20		1		ELCB3P50AF/50AT			1	W:500×H:700×D:110(TV-6相当)	露出コンセント	1
	MCCB1P50/20		12					W:500×H:700×D:160			
MCCB3P50/20	1										
W:420×H:650×D:150											

1階平面図 S=1/100

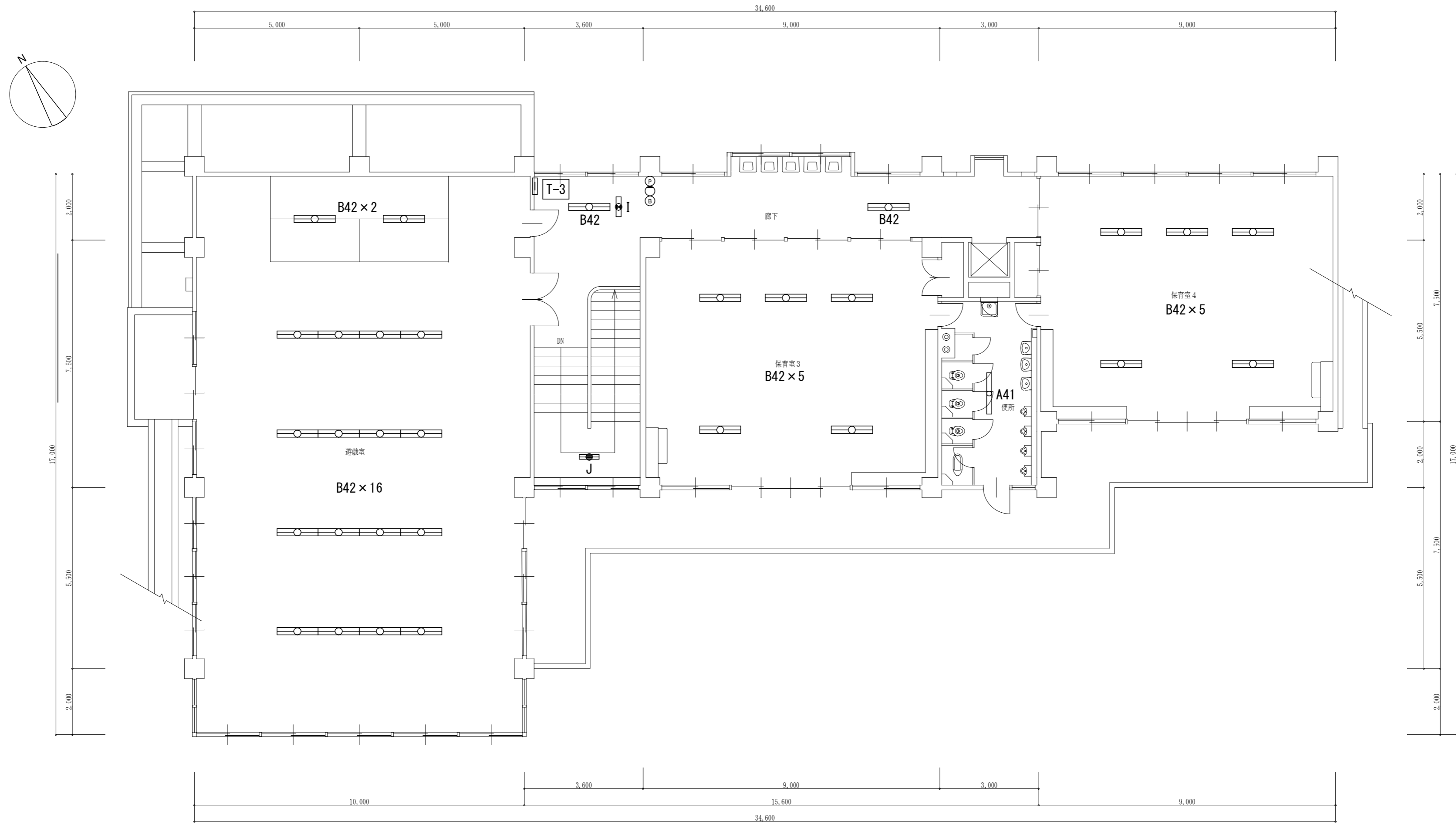
撤去する手元開閉器は下記とする

S-1	ハイア3P30A	W:140×H:300×D:180
S-2	ELCB3P30AF/30AT×1 樹脂製	W:160×H:280×D:130
S-3	ハイア3P20A	

撤去する照明器具は、下記の通り

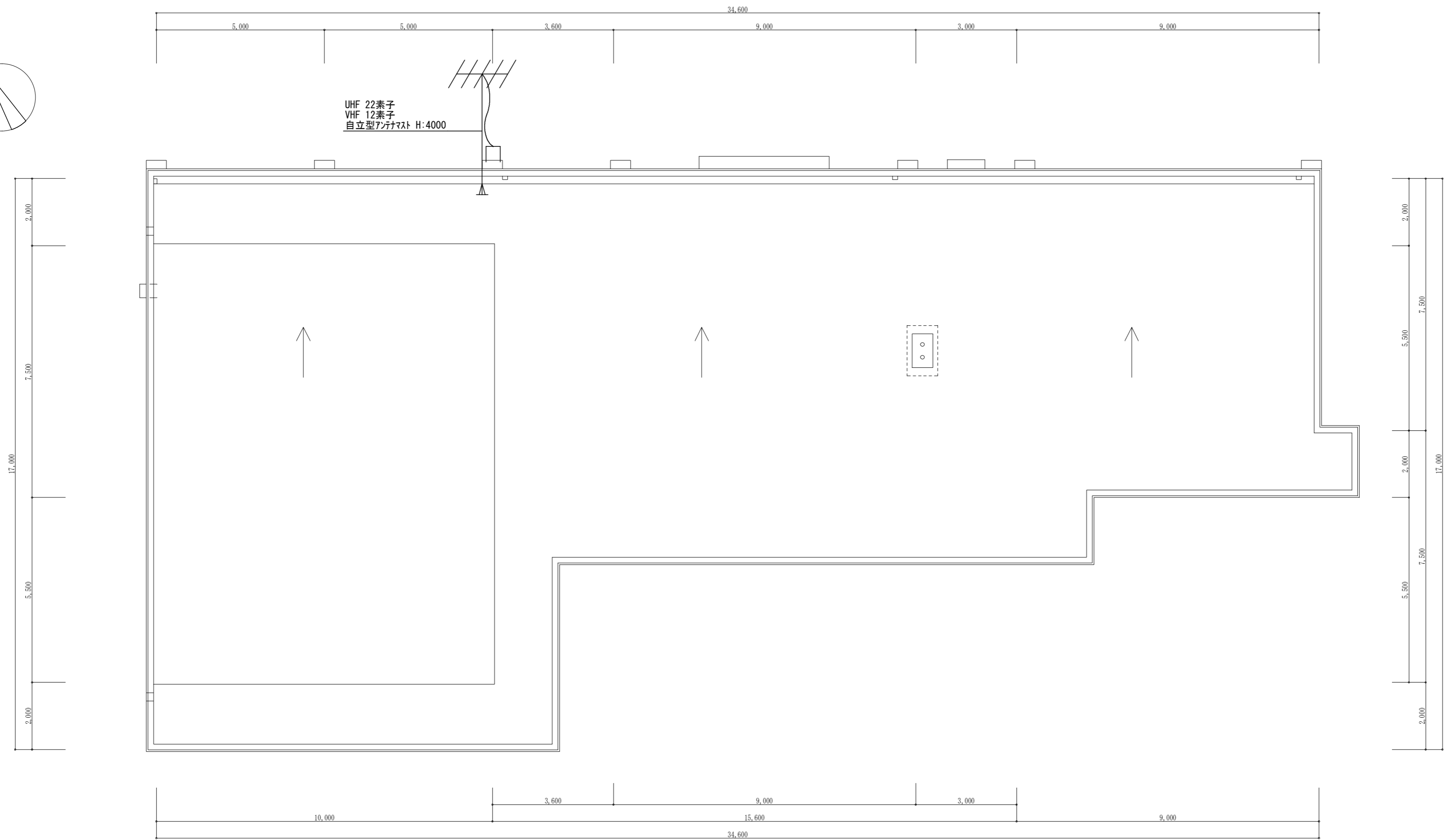
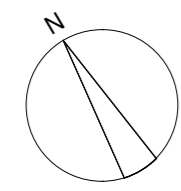
記号	名称	1階	2階
A21	FL20×1 直付	2	
A41	FL40×1 直付	5	1
B42	FL40×2 直付	27	30
C	FL20×4 埋込	1	
D	シーリングライト FCL32×1	1	
E	コードペンダント FCL32×2	1	
F	ブラケットライト	3	
G	シーリングライト	1	
H	LED誘導灯 C級	1	
I	誘導灯 B級 FL20×1		1
J	FL20×2 直付 非常照明兼用		1
K	ホーライト HF200×1 T4.5	1	

※水銀使用製品は産業廃棄物として関係法令により適切に処理すること。
※配管配線については可能な限り分別し撤去とする。
※機器及び配管・配線等の撤去は、電気設備工事とし、建物に付随する配管・配線等の撤去は建築解体工事とする。



2階平面図 S=1/100

備考	 <p>陽設計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏</p>		設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 電気設備撤去 2階平面図	E-02 原図 A2
			一級建築士 No.297989 河合 敏				



屋根伏図 S=1/100

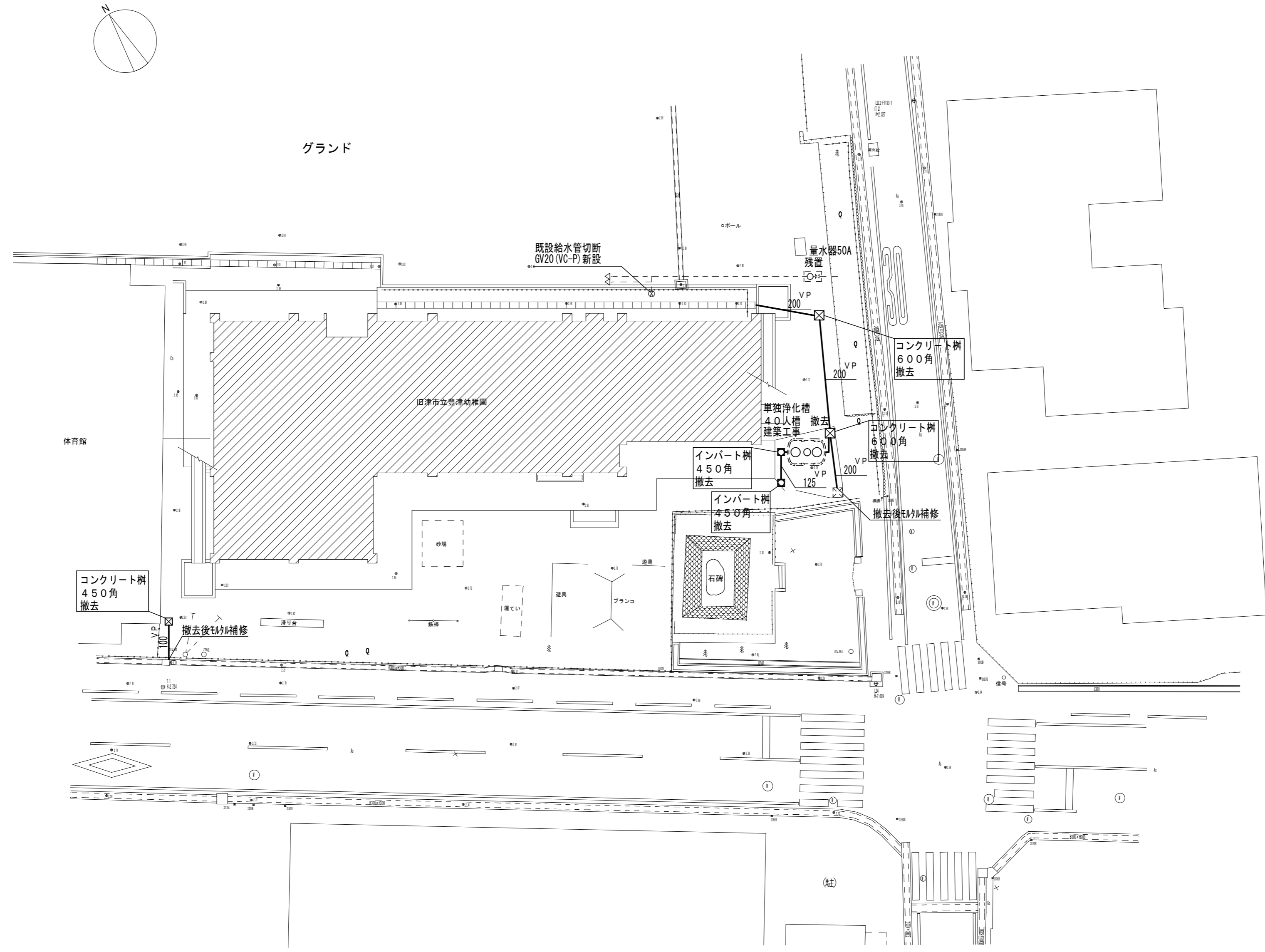
備考	


陽 設 計
 HARU SEKKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

設計代表者	設計担当者
一級建築士	
No.297989	
河合 敏	

SCALE
A2 : 1/100
A3 : 1/140
DATE

工事名称	旧津市立豊津幼稚園解体工事
図面名称	電気設備撤去 屋根伏図

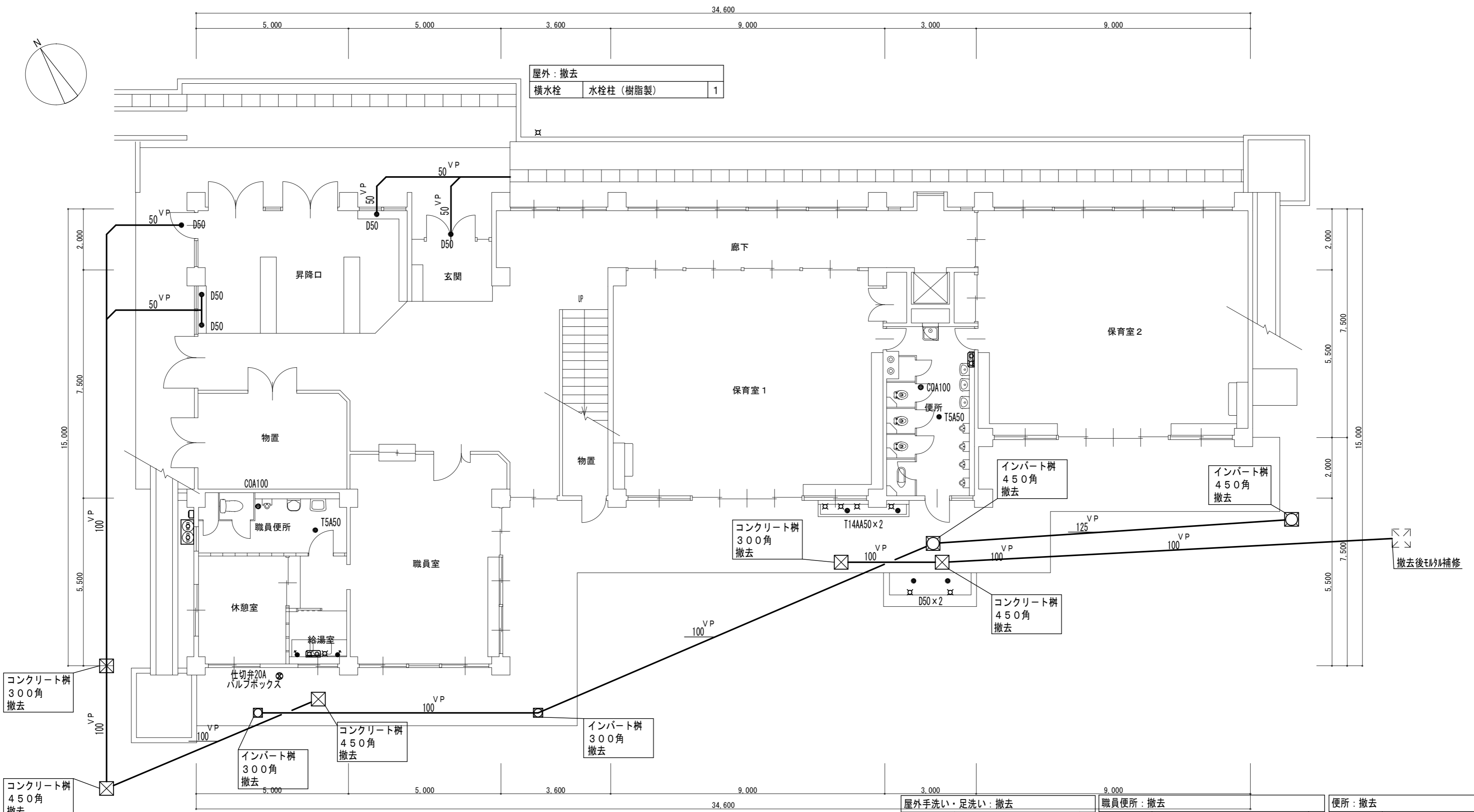


配置図 S=1/200

—今回工事解体建物位置を示す

撤去工事区分
 ※実線の機器及び樹、配管の撤去は機械設備工事とし、建物に付随する配管撤去は建築解体工事とする。
 ※図面の記載なき機器、露出配管の撤去も機械設備工事として処理のこと。
 ※既設給水管は既設建物の前で止水弁を設置し、プラグ止めを行うこと。
 ※既設雨水配管は敷地内最終樹まで撤去し、モルタル補修を行うこと。

図面修正 2021/11/02 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	 陽設計 HARU SEIKEI 一級建築士 No.297989 河合 敏	設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 機械設備撤去 給排水衛生配置図	M-01 原図 A2
		一級建築士 No.297989 河合 敏		A2 1/200 A3 1/280 DATE		



1階平面図 S=1/100

屋外：撤去		職員便所：撤去		便所：撤去			
横水栓	4	洋風便器	ロータンク仕様, 付属品共	1	幼児用洋風便器	ロータンク仕様, 付属品共	3
自在水栓	2		温水洗浄便座, 付属品共		和風大便器	ロータンク仕様, 付属品共	1
屋外：撤去		手すり	紙巻器付き	1	紙巻器		4
ガス集合装置	20kg 2本立, 付属品共	小便器	壁掛形	1	小便器	壁掛形	4
ポンベ庫	20kg 2本立用	洗面器	単水栓, 付属品共	1	小便器	ハイタンク×1	1
ガスメーター	1	化粧鏡	350×450	1	掃除機	単水栓, 付属品共	1
湯沸室：撤去		マルチシンク	単水栓, 付属品共	1	洗面器	単水栓, 付属品共	3
湯沸器	5号元止め式, 付属品共				化粧鏡	350×450	3
自在水栓	1				化粧棚		2
ガスコック	単口ヒューズ付				湯沸器	5号元止め式, 付属品共	1

図面修正 2021/10/07

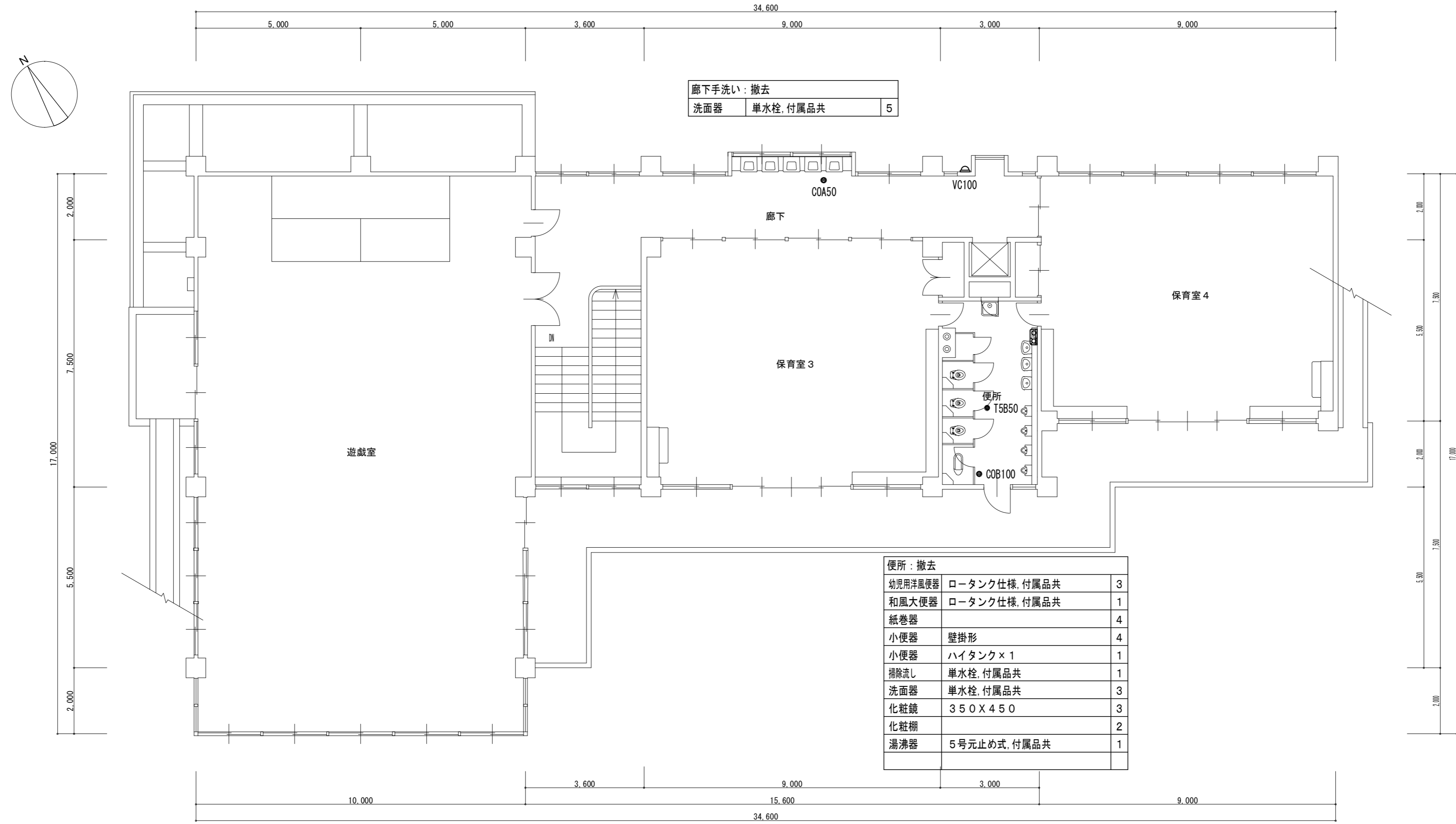

陽 設 計
 HARU SEIKEI
三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏

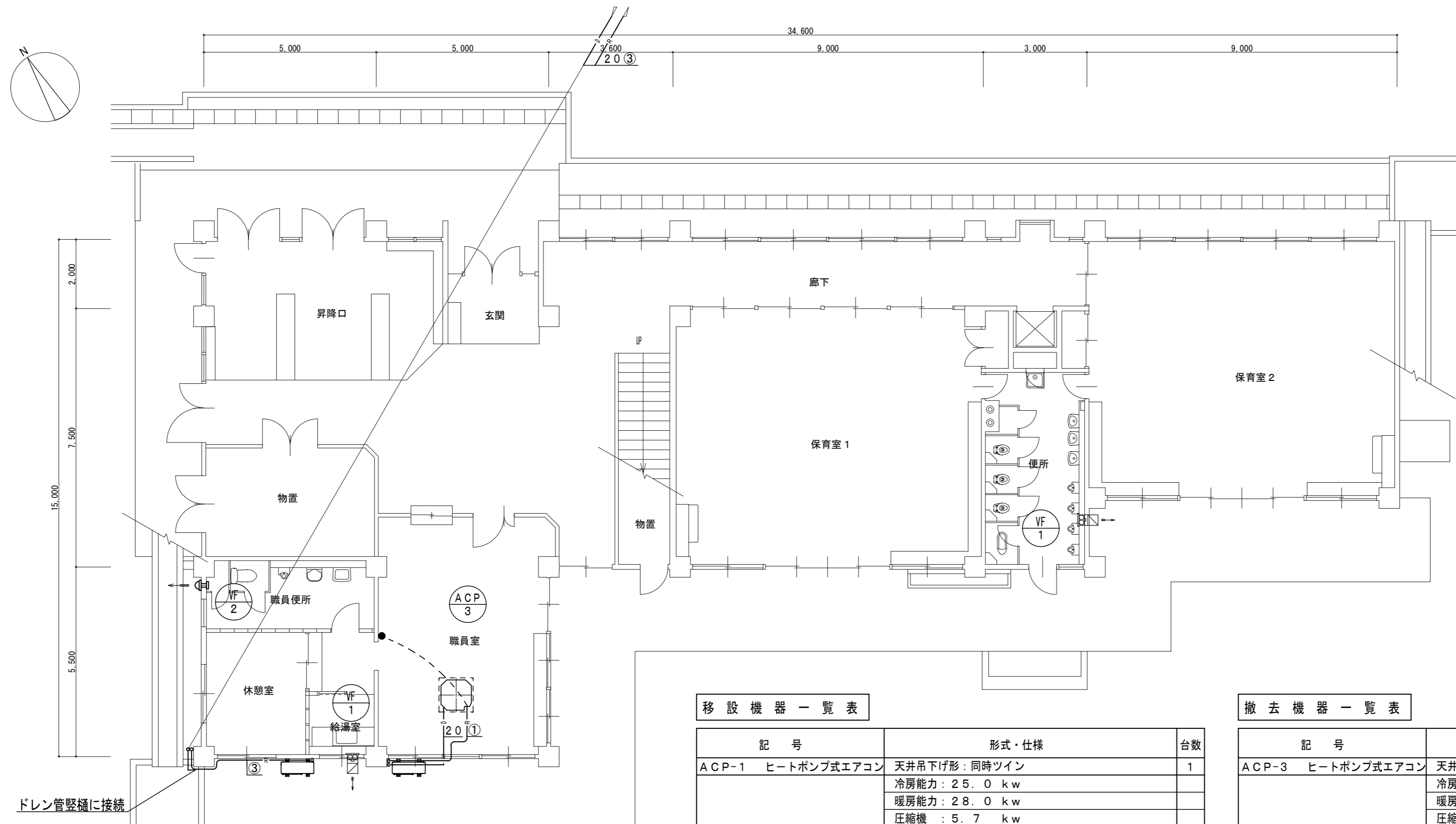
設計代表者	設計担当者
一級建築士	
No.297989	
河合 敏	

SCALE	A2 : 1/100
	A3 : 1/140
DATE	

工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事
 図面名称 機械設備撤去 給排水衛生1階平面図

M-02
 原図 A2





ドレン管壁櫃に接続

配管サイズ：(参考)

記号	ガス管	液管	連絡配線
①	12.7φ	6.4φ	VVF2.0°-3C
②	15.9φ	9.5φ	VVF2.0°-3C
③	25.4φ	12.7φ	VVF2.0°-3C

* 連絡配線は冷媒共巻きとする

● 空調リモコンスイッチ

----- FOPEVO. 65-1P

* 冷媒管：屋外保温仕様(樹脂製ダクト)

移設機器一覧表

記号	形式・仕様	台数
ACP-1	ヒートポンプ式エアコン 天井吊下げ形：同時ツイン 冷房能力：25.0 kw 暖房能力：28.0 kw 圧縮機：5.7 kw 電源：3φ200V 冷媒ガス：R410A 付属品：リモコンスイッチ, ドレンアップメカ 既成コンクリート架台, 他付属品共	1
ACP-2	ヒートポンプ式エアコン 天井吊下げ形 冷房能力：12.5 kw 暖房能力：14.0 kw 圧縮機：2.8 kw 電源：3φ200V 冷媒ガス：R410A 付属品：リモコンスイッチ, ドレンアップメカ 既成コンクリート架台, 他付属品共	1

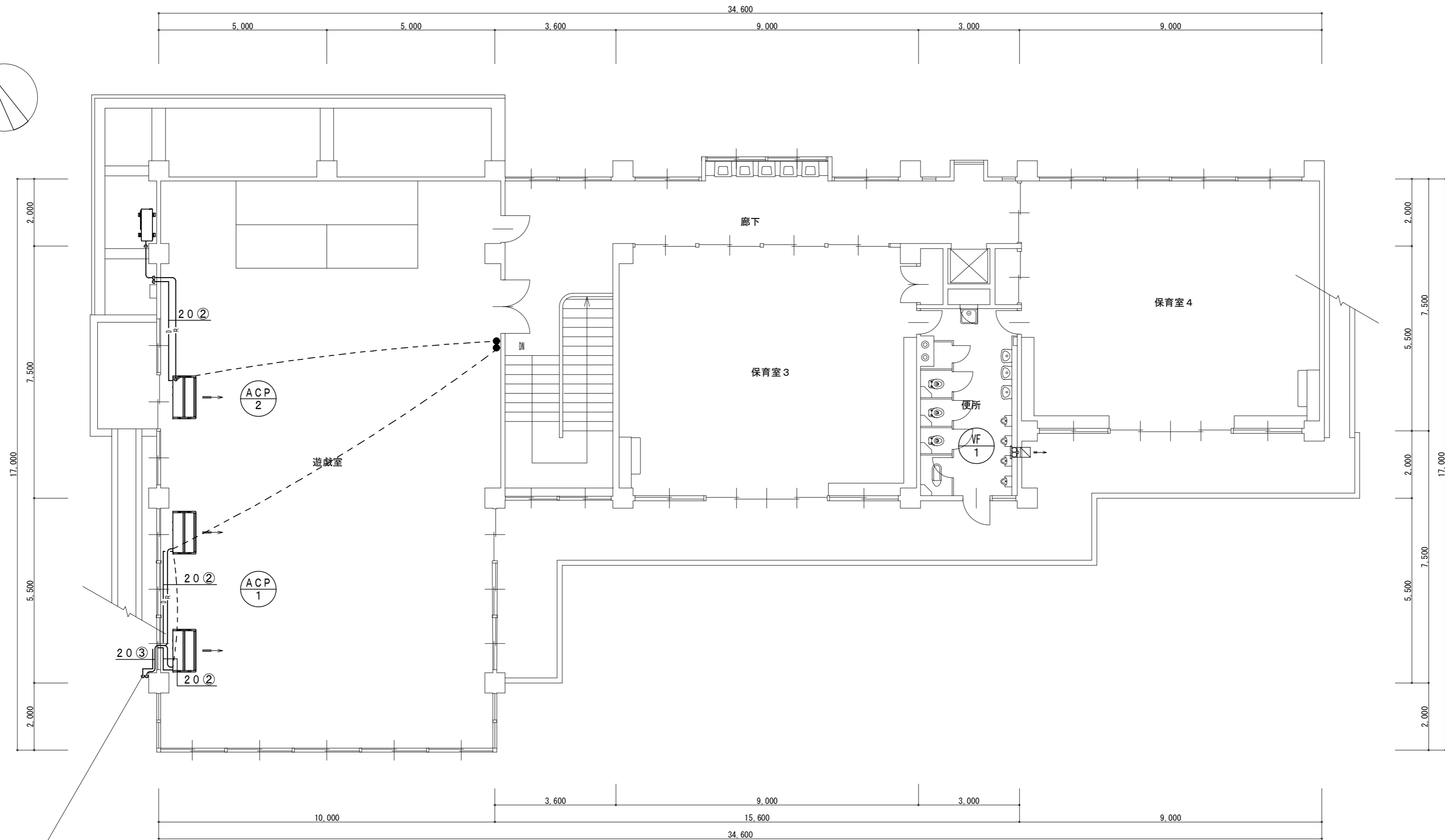
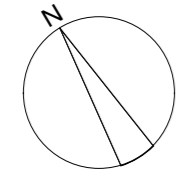
※上記の空調機は津市立片田小学校の屋外倉庫まで運搬すること。

撤去機器一覧表

記号	形式・仕様	台数
ACP-3	ヒートポンプ式エアコン 天井カセット4方向吹出 冷房能力：5.6 kw 暖房能力：6.3 kw 圧縮機：1.5 kw 電源：1φ200V 冷媒ガス：R22 付属品：リモコンスイッチ, 既成コンクリート架台共 参考品番：PLH-J56GK	1
VF-1	排風機 仕様：壁付換気扇 羽根径：20 cm 電源：1φ100V 付属品：SUS製ウェザカバー, 他付属品共	3
VF-2	排風機 仕様：パイプ用ファン ダクト径：100 φ 電源：1φ100V 付属品：SUS製パイプフード	1


1階平面図 S=1/100

図面修正 2021/10/26



2階平面図 S=1/100

20 ③

図面修正 2021/10/07 設計代表者 一級建築士 No.297989 河合 敏 設計担当者 SCALE A2 : 1/100 A3 : 1/140 DATE	 陽 設 計 HARU SEKKEI 三重県知事登録第1-2385 一級建築士 No.297989 河合 敏	工事名称 旧津市立豊津幼稚園解体工事 図面名称 機械設備撤去 空調換気2階平面図	M-05 原図 A2
--	--	---	---------------